

日本心理学会「日本心理学会第87回大会アンケート」単純集計表

■ 調査の目的 ■

本調査は、公益社団法人日本心理学会が、本学会の会員、および大会に参加された非会員の方々に、第87回大会（2023年9月15日—17日／オンライン併用／対面会場：神戸国際会議場・神戸国際展示場3号館）に関するご意見・感想をお訊ねすることを目的として、実施しました。

ここでは、皆様にフィードバックするために、単純集計表の形で公開します。

ご回答いただいた内容や、お寄せいただいたご意見は、今後の年次大会の運営の参考とさせていただきます。

ご回答にご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

本調査に関する問合せ先

公益社団法人日本心理学会
jpa@psych.or.jp

実施期間 2023年9月17日—10月2日
調査方法 ウェブ調査
調査対象 日本心理学会全会員8,150名のうち、有効なメールアドレスを持つ者7,879名
並びに、第86回大会に参加した非会員および招待者1,013名
計8,892名
回答総数 437名

Q1 日本心理学会第87回大会に参加しましたか？（必須）

	回答数	%
参加した	408	93.36
参加していない	29	6.64
合計	437	

・大会に参加されなかった方にうかがいます。

Q2 不参加の理由を教えてください。(任意/複数選択可)

	回答数	%
スケジュールが合わなかったから	12	22.22
他の仕事が忙しいから	11	20.37
参加費が高額だから	8	14.81
参加したいと思えるコンテンツがなかったから	6	11.11
自分が発表を行わないから	10	18.52
その他	7	12.96
合計	54	

・大会に参加された方にうかがいます。

Q3 大会に参加した方法についてご回答ください。(任意/複数選択可)

	回答数	% *
対面で参加した	387	94.85
対面会場の中から、デジタルポスター（一般研究発表）を閲覧した	79	19.36
対面会場の中から、オンデマンドの動画を視聴した	10	2.45
会場外（自宅等）から、デジタルポスター（一般研究発表）を閲覧した	101	24.75
会場外（自宅等）から、オンデマンドの動画を視聴した	62	15.20

* %は、Q1で「参加した」と回答した408件に対する割合

Q4 本大会で、以下の発表を行いましたか？（必須／複数選択可）

	回答数	% *
ポスター発表（責任発表）	217	53.19
ポスター発表（連名発表）	73	17.89
公募シンポジウム	40	9.80
チュートリアル・ワークショップ	7	1.72
小講演	2	0.49
招待講演・特別講演	0	0.00
国際賞講演	3	0.74
大会企画シンポジウム	14	3.43
上記の発表は行わなかった	134	32.84
合計	490	

* %は、Q1で「参加した」と回答した408件に対する割合

Q5 対面のセッションで発表しましたか？（必須）

	回答数	%
発表した	235	57.60
発表しなかった	173	42.40
合計	408	

Q6 大会の満足度をご回答ください。（必須）

	回答数	%
5. 非常に満足	171	41.91
4. 少し満足	179	43.87
3. どちらでもない	37	9.07
2. 少し不満	11	2.70
1. 非常に不満	10	2.45
合計	408	

Q7 対面開催について（必須）

	回答数	%
よかった	378	92.65
よくなかった	6	1.47
わからない／回答しない	24	5.88
合計	408	

Q8 よろしければ、対面開催について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q9 大会ホームページについて（必須）

	回答数	%
よかった	253	62.01
よくなかった	147	36.03
見ていない	8	1.96
合計	408	

Q10 よろしければ、大会ホームページについて先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q11 講演検索システムについて（必須）

	回答数	%
よかった	286	70.10
よくなかった	79	19.36
見ていない	43	10.54
合計	408	

Q12 よろしければ、講演検索システムについて先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q13 一般研究発表（ポスター発表）について（必須）

	回答数	%
よかった	352	86.28
よくなかった	38	9.31
見ていない	18	4.41
合計	408	

Q14 よろしければ、一般研究発表（ポスター発表）について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q15 対面のシンポジウム・講演等について（任意）

	回答数	%
よかった	256	62.75
よくなかった	77	18.87
見ていない	74	18.14
無回答	1	0.25
合計	408	

Q16 よろしければ、対面のシンポジウム・講演等について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q17 オンデマンド（動画）の シンポジウム・講演等について（必須）

	回答数	%
よかった	77	18.87
よくなかった	7	1.72
見ていない	324	79.41
合計	408	

Q18 よろしければ、オンデマンド（動画）の シンポジウム・講演等について先ほどのよう
にお答えになった理由をご教示ください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q19 大会のスケジュールについて（必須）

	回答数	%
よかった	300	73.53
よくなかった	108	26.47
合計	408	

Q20 よろしければ、大会のスケジュールについて先ほどのようにお答えになった理由をご
教示ください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q21 大会案内（会場配付）について（必須）

	回答数	%
よかった	271	66.42
よくなかった	55	13.48
見ていない	82	20.10
合計	408	

Q22 よろしければ、大会案内（会場配付） について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q23 参加・発表申し込みシステム／デジタルポスター・動画コンテンツの投稿システムについて（必須）

	回答数	%
よかった	271	66.42
よくなかった	58	14.22
利用していない	79	19.36
合計	408	

Q24 よろしければ、参加・発表申し込みシステム／デジタルポスター・動画コンテンツの投稿システムについて先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q25 問い合わせ窓口の対応について（必須）

	回答数	%
よかった	66	16.18
よくなかった	6	1.47
利用していない	336	82.35
合計	408	

Q26 よろしければ、問い合わせ窓口の対応について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q27 参加費の価格について（必須）

	回答数	%
安すぎる	1	0.25
高すぎる	185	45.34
妥当	222	54.41
合計	408	

Q28 よろしければ、参加費の価格について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q29 協賛企業の展示（対面）について（必須）

	回答数	%
よかった	195	47.79
よくなかった	22	5.39
見ていない	191	46.81
合計	408	

Q30 よろしければ、協賛企業の展示（対面）について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q31 協賛企業のWeb展示について（必須）

	回答数	%
よかった	29	7.11
よくなかった	3	0.74
見ていない	376	92.16
合計	408	

Q32 よろしければ、協賛企業の Web 展示について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q33 会員交流会（9月16日）について（必須）

	回答数	%
よかった	20	4.90
よくなかった	5	1.23
参加していない	383	93.87
合計	408	

Q34 よろしければ、会員交流会について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q35 今大会で「よかった」と思うものについて、具体的な内容をお知らせください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q36 その他、今大会に関する感想やご意見をお知らせください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

・2024年の大会について、ご意見をうかがいます。

Q37 2024年の第88回大会は「熊本」で、ハイブリッド方式で開催します。対面開催して欲しいセッションと、オンライン開催して欲しいセッションを、それぞれ選んでください。
(任意)

		回答数	%
[招待講演・特別講演]	対面開催	194	51.05
	オンライン	186	48.95
	合計	380	
[国際賞講演]	対面開催	177	47.33
	オンライン	197	52.67
	合計	374	
[大会企画シンポジウム]	対面開催	240	61.86
	オンライン	148	38.14
	合計	388	
[公募シンポジウム]	対面開催	257	66.58
	オンライン	129	33.42
	合計	386	
[小講演]	対面開催	243	63.61
	オンライン	139	36.39
	合計	382	
[チュートリアル・ワークショップ]	対面開催	251	65.54
	オンライン	132	34.46
	合計	383	
[一般研究発表(ポスター発表)]	対面開催	326	82.74
	オンライン	68	17.26
	合計	394	

Q38 一般研究発表（ポスター発表）の登録形式について、どのような形態を希望しますか？
（任意）

	回答数	%
論文集（今大会のように、Wordで1ページ2段組の原稿を作成し、PDF変換して登録）	294	74.62
抄録集（2021年の第85回大会のように、500字以内の抄録を登録）	100	25.38
合計	394	

Q39 その他、2024年の大会に関するご意見・要望等がありましたら、お知らせください。
（任意）

[⇒自由記述参照](#)

・最後に、あなた自身についてうかがいます。（任意）

Q40 年齢（任意）

	回答数	%
10代	2	0.46
20代	75	17.16
30代	83	18.99
40代	94	21.51
50代	64	14.65
60代	38	8.70
70代	10	2.29
80代	2	0.46
90代	1	0.23
無回答	68	15.56
	437	

Q41 性別（任意）

	回答数	%
女性	198	47.94
男性	209	50.61
その他／回答しない	6	1.45
合計	437	

Q42 職業（任意）

	回答数	%
大学教員	232	53.09
大学院生	59	13.50
研究者	52	11.90
学部生	26	5.95
高校生	0	0.00
一般	26	5.95
その他	18	4.12
無回答	24	5.49
合計	437	

Q43 専門（任意／複数回答可）

	回答数	% *		回答数	% *
知覚	47	10.76	<u>その他</u>		
生理	36	8.24	感情	3	0.69
思考	29	6.64	感性	1	0.23
学習	40	9.15	環境	2	0.46
発達	95	21.74	記憶	3	0.69
教育	78	17.85	行動	1	0.23
臨床	105	24.03	健康	1	0.23
人格	21	4.81	言語	2	0.46
犯罪	8	1.83	スポーツ	1	0.23
矯正	2	0.46	災害	1	0.23
社会	79	18.08	情動	1	0.23
産業	32	7.32	認知	10	2.29
文化	14	3.20	なし／		
方法	16	3.66	決まっていない	8	1.83
原理	10	2.29			
歴史	1	0.23	合計	646	

* %は、回答総数 437 件に対する割合

Q44 日本心理学会の会員ですか？（必須）

	回答数	%
会員	378	86.50
非会員	59	13.50
合計	437	

Q45 日本心理学会認定心理士の資格を有していますか？（必須）

	回答数	%
有	70	16.02
無	367	83.98
合計	437	

Q46 公認心理師資格を有していますか？（必須）

	回答数	%
有	112	25.63
無	325	74.37
合計	437	

Q47 お住まいの地域（任意）

都道府県	回答数	%	都道府県	回答数	%
北海道	12	2.75	滋賀	5	1.14
青森	4	0.92	京都	24	5.49
岩手	1	0.23	大阪	46	10.53
宮城	6	1.37	兵庫	35	8.01
秋田	0	0.00	奈良	4	0.92
山形	0	0.00	和歌山	0	0.00
福島	6	1.37	鳥取	1	0.23
茨城	9	2.06	島根	0	0.00
栃木	2	0.46	岡山	6	1.37
群馬	2	0.46	広島	13	2.97
埼玉	15	3.43	山口	2	0.46
千葉	13	2.97	徳島	7	1.60
東京	76	17.39	香川	0	0.00
神奈川	26	5.95	愛媛	1	0.23
新潟	2	0.46	高知	3	0.69
富山	1	0.23	福岡	7	1.60
石川	8	1.83	佐賀	0	0.00
福井	0	0.00	長崎	1	0.23
山梨	1	0.23	熊本	1	0.23
長野	1	0.23	大分	2	0.46
岐阜	4	0.92	宮崎	0	0.00
静岡	5	1.14	鹿児島	0	0.00
愛知	26	5.95	沖縄	1	0.23
三重	4	0.92	その他（海外）	2	0.46
			無回答	52	11.90
			合計	437	

※自由記述

Q2 不参加の理由を教えてください。(任意/複数選択可)

「その他」の回答内容

No.	内容 (Q2)
1	オンラインであれば参加できました。
2	オンライン参加できないから
3	コロナ感染の可能性があったので
4	ポスター発表を行っても、見に来てくれる方が少ない (いない) と予想されたから
5	家庭の事情で出張できないため。
6	終身会員ですが学会出席を希望するのでログイン番号とパスワードを取得しましたが、学会にアクセスできず欠席しました。今回は終了後もオンデマンド情報にもアクセスできないのですね。る方法の理解が不十分で、結局さんかできなかった。ただったが
7	色んな兼ね合い・バランス・時代の変化

Q8 よろしければ、対面開催について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。
(任意)

※Q7で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q8)
1	勉強になったため。
2	議論が増える
3	ポスター会場での、活発な議論がその場にいた複数名との間でなされたから。
4	発表者に質問しやすく、発表内容への理解が深めやすかったから。
5	色んな人たちと直に交流できたから
6	ポスターセッションがとても良い。対面での意見交換が良い
7	発表者や旧友に直接会えるのは良いこと。
8	日心大会でないと会うことが難しい方々と会うことができた。
9	対面の方が多くの人と活発な意見交換が行われた。オンラインだと結局ほとんどの方が意見も質問もしない。

10	実際に対面で話せるからこそ、細かいことの議論などができる
11	多くの人と交流できて楽しかったです
12	コロナが心配でしたが、討論の中身に満足したため。
13	なんとといっても会員相互のコミュニケーションが質量ともに豊かであった。
14	興味ある方と深い対話をできて、情報交換し、研究の進みに良いと思います。
15	相手の顔を見て、反応もわかってよかった。質問もしやすかった。
16	旧友との再会や、初めて会う後輩など、対面ならではの交流が得られたため。
17	久々にたくさんの研究者と対面で会うことができました。
18	いずれのセッションでも、ディスカッションが活発に行われやすいため。
19	活発な議論をしたり、久しぶりに会えて話をしたりと対面の意味は非常にあった
20	久しぶりに会話する人もおり、現地にいることの重要性を感じた。
21	偶然昔の知り合いに会える
22	直にお会いできる、雑談から議論まで、コミュニケーションをとることができるからです。
23	他の参加者と議論できたのは良かった
24	意見交換しやすい。その結果、刺激を頂ける。
25	直接、討論できたため
26	直接、研究について質問することができた。
27	場の雰囲気の影響するように思うから。 フロアがいっぱいシンポジウムには熱気が感じられました。
28	オンラインに比べ、他研究者との交流が増えた。今回発表以外の研究について幅広く議論しやすかった。
29	コミュニケーションの取りやすさ
30	議論、出会いの面
31	集中できた。
32	直接発表者と対話できること
33	対面で意見交換や議論ができるのは、学会の一つの良さだと思う。それが実現して嬉しかった。
34	オンラインよりも対面の方がお話ししやすかったです。
35	いろいろな方と会って雑談することなどもできたから
36	普段会わない人々にご挨拶ができた。
37	久々に生の意見交換ができた
38	名刺交換ができる。実際にお会いできる。その人の人柄を直で感じられる。
39	発表内容に対して質疑応答や交流が出来たから

40	誰がどのように発表しているかを知ることができた。
41	今まで参加したことがないシンポジウムに参加してみようと思えた
42	意見交換ができた
43	全体的に概ね満足だった。
44	実際に他の参加者の方とお会いして、色々な情報を得られた
45	直接、色んな先生と意見交換できた方が話も盛り上がるし深い議論や世間話もできた。
46	ふだん目にする事のない多種多様な企画や研究発表を見ることができたから。
47	久しぶりに知り合いに会えたから
48	直接のコミュニケーションの良さを再確認
49	オンラインよりも近い距離感で交流できたから。
50	ポスター会場が広く、発表しやすかっただけでなく、感染予防の面でも優れていた。
51	対面開催はとてもよかったです、運営上の不満が多々ありました。
52	久しぶりに色んな先生方と会うことができた一方で、新しいつながりもできたから。
53	おおむね満足ですが、シンポジウムやチュートリアル等の会場の部屋が狭くて席がなく、立ち見で見ようにも部屋の後方にはすでに人が並んでおり、結局動画などで視聴することになった
54	会って話せるのは何より
55	直接対面で議論できるのが良い
56	対面で交流するのは楽しく、研究者仲間の近況も知ることができ、大変満足。
57	直接、ディスカッションが出来たり、仲間に会えたりするのは対面開催ならではのと思います。
58	ポスターだけでは分からない部分を直接聞ける点
59	対面の方が、その場の雰囲気などがわかりやすく、話がしやすい
60	知り合いと出会ったり、質問もしやすい。
61	発表者と参加者との交流が深められたように思えたから。
62	やはり対話、非言語的な交流があつてこそ理解が深まると思いました。
63	オンラインでは細かいことを質問するのは難しいので、直接ディスカッションできる対面形式は良かったです。
64	対面だと、直接、コミュニケーションできるので、満足感が高いし、知的刺激や学ぶことも圧倒的に多い
65	リアリティがあつて良かったです。

66	ポスター会場では、話しやすい雰囲気です話を聞くことができましたし、講演会場では、講演者の先生方の空気感まで感じる事ができ、グループワークには参加する事ができましたので、とても素敵な時間を過ごす事ができたからです。
67	責任発表時間外にもコミュニケーションの時間を取る事ができたから
68	発表時以外にも出会った人と知り合う機会になったため。
69	対面だと、分かりやすく解説してくれるため。
70	自分の研究について外部の第三者と意見交換できたので
71	ためになる話を聞けた。
72	具体的な研究内容について詳細な交流ができた。
73	さまざまな研究者と交流でき、研究で行き詰っていることを相談できたから。
74	コミュニケーションを取りやすいから、特に複数人での議論では対面開催のメリットを強く感じた。
75	コミュニケーションができる
76	質疑がしやすい。以前にオンデマンドで参加したが、質問を残しても返事をもらえなかった。
77	他の研究者とつながりをもつ事ができた。
78	それを好む人もいらっしゃるからです
79	生の反応が得られるのが大事
80	意見交換が楽しい
81	盛んに交流ができたため
82	旧知の知人との再会、密な情報交換、新しい人や研究テーマとの出会い
83	偶発的に会った人と仲良くなったり、次年度のシンポジウムや発表について企画したり相談する事ができた
84	リアル開催であり、発表を通じて色々な方との交流が出来た
85	質問をすぐにすることができる環境だったから。
86	参加者同士の交流から得られる情報があまりに多い
87	偶然の出会い
88	参加を予定していなかった講演で興味深いものがあったため
89	学会での対面開催のよさは、研究の意見交換だけでなく、知り合いと久しぶりに再会したり、これまでメールやオンラインでしかやりとりをしていなかった人に直接ご挨拶して仕事の依頼をしたり、通りすがりにのぞいた発表で思いがけずご縁が繋がったり、というところにあると思います。わざわざメールやLINEでやりとりをするほどではない関係性で、そこまでフォーマルでもない雑談が、オンライン・コミュニケーションでは抜け落ちてしまうので、対面開催は大変良かったと思います。

-
- 90 多くの人と直接的に関われるのは良かったです。
-
- 91 ポスター発表で、実際に研究者の方に質問でき、有意義な時間となりました。
-
- 92 ・ポスター発表で、自分の関心のある分野で気になっていることを質問したり、研究苦労話などを詳しく聞くことができたから。
・ポスター発表で、「よかったら聞いていってください」と言われたので聞いてみると、興味がなかった分野でも面白いと思えたから。
-
- 93 たくさんの人と交流することができ、自分の研究に役立つ情報が得られただけでなく、それぞれの環境で頑張っておられるのだということがわかって、自分も頑張ろうという気持ちになれたから。
-
- 94 やはり生の声を聞く事、リアルに討論出来るのが嬉しい、知的好奇心をくすぐる。
-
- 95 ポスター会場が広く、涼しかった。近くに休憩席やキッチンカーがあったところがよかった（気軽に回ることができた）。
-
- 96 終了後などに別の話題でも話ができる。挨拶ができる。
-
- 97 顔が見える状態なので、発言に、責任があるように思います。気軽に、話せることも、多かったです。
-
- 98 初めての学会参加で不安が大きかったですが、皆さん温かく迎えてくださり、数々の発表を見学し、非常に勉強になりました。
-
- 99 直接お話ができ、コミュニケーションのやり取りがよくできました。
-
- 100 コロナでずっとオンラインで一緒に仕事をしていた方に、たくさん会えた。
-
- 101 対面での交流で意見交換があったのは良かったが、立ちっぱなしというのが少し大変だった。
-
- 102 本年は仕事の都合でweb参加だったが、昨年対面参加で大変有意義であった為。
-
- 103 対面で得られる情報量が、オンラインのそれでは比較にならない。オフィシャルな情報、ノンオフィシャルな情報両方です。
-
- 104 会場で多くの人と話す機会がもてた。ポスター会場で、通りかかった人が興味を示してくれるなど、より多くの人から意見をもらえたり、会場を歩いて回ることにより多くの情報を得られる可能性が広がった。
-
- 105 研究に関する議論を活発に行うことができたため。
-
- 106 面と向かってディスカッションするのは、オンラインでは伝わり切らないところまでカバーできると思うので、やはり対面での開催の意義は高いと感じました。
-
- 107 やはり対面でいろいろな意見をいただけるのは勉強になるし、いろいろとコメントするのも対面で名刺交換しながら直接やり取りができてよかったから。
-
- 108 参加者の顔が見える学会が本来の姿だと思います。オンラインではカメラオフがほとんどでするので顔が見えません。
-

109	いろいろな先生と直接交流できるから。
110	発表者との受け答えができた。シンポやポスター発表で話しをじっくり聞くことができた。
111	対面で直接交流できることで、新しい交流が生まれた。
112	研究を進めるうえでの助言をいただけること
113	発表者も含めて、参加者間の交流がある。
114	多くの人との偶発的な出会い
115	いろいろな人と直接話せることのメリットは大きいと感じた。
116	オンラインでは、決め打ちでしか見に行かないが、対面だったので、面白そうな発表に通りがかりにたまたま出会うことができた。
117	既知の友人の近況を知れるため
118	ポスター発表に関しては対面で議論することができ、チャット等よりもやりやすく、非常に良いと感じた。一方でシンポジウム等の講演は対面開催があまり良くないと感じた。立ち見の先生方が辛そうにされていたのもそうだが、空調が寒すぎたり、後ろの席に着席すると文字が読めない、聞こえづらい等の問題が生じた。オンデマンドの快適さを知ってしまったからかもしれないが、オンデマンドですべての講演を聴講できた方が人数の調整もでき、日程が被り興味ある講演に参加できないということもなく、かつ物理的な環境制限から解放された状況で発表を聴講できる気がした。
119	意見交換が活発にできた
120	発表者と直接やりとりすることができて、確実に情報交換ができたからです。
121	研究者と直接コミュニケーションがとれ、細かな質問ができた。
122	ポスター発表でのディスカッションが、とても楽しかったです。テーマや人に、偶然出会うという感触も、よいものだなと思いました。
123	2時間目一杯話すことができた。大変良く理解してもらえ、興味を持ってもらえた。
124	様々な知り合いの方と久々にお会いできて直に交流できたのがよかった。オンラインだと学会後の打ち上げも十分にできないので、その意味でも楽しかったです。
125	会場の様子がわかり、質問などがしやすかったから
126	ポスター会場などを歩いているだけで自然と研究の話ができてたのしかったです。
127	一般研究発表（ポスター発表）で意見交換ができた。研究への動機づけが高まった。

-
- 128 対面で語り合うこと。またディスカッションされていることを間接的に聞くことで理解が深まることも。
-
- 129 やり取りが直接できるほうが質問しやすい。
-
- 130 対人交流があり、楽しかった。
-
- 131 自分の発表だけでなく、他の方の発表でも、質疑や議論を量質ともに十分に行うことができた。また、大会参加前には確認していなかった他の方の発表でも、気付きや発見があり、自分の研究の参考になった。
-
- 132 対面の方が現実感があって、話を聞いていて感情が動くことが多かったので楽しかったです。
-
- 133 対面の方がいろいろな意見を聞くことができる。
-
- 134 自分の発表時、他の方の発表聴講時どちらでも多くの議論がしやすく感じました。
-
- 135 対面で意見交換ができるのが良い。今回はコロナ隔離で参加できなかった。
-
- 136 予定せずに顔見知りの人に会える可能性があり、実際に会えた。
-
- 137 久しぶりの対面参加で、それ自体は非常に満足しました。部屋が満席で立ち見が出たり、有名研究者によるシンポジウムがあるときはポスター会場が閑散としていたりした点はやや気になりました。
-
- 138 今後の研究についてのアドバイスをいただいたり、感想を言っていただきました。
-
- 139 参加者との直接のやり取りが楽しかった。
-
- 140 研究者間の交流を活発に行うことができた。
-
- 141 久しぶりに多くの会員の方とお会いできたから
-
- 142 参加に集中することができた。たまたま通りかかったポスターでおもしろい話が聞けたり、たまたま同時に質問に行った先生と仲良くなれたりした。
-
- 143 時間があるから行ってみる、人とたまたま合う、一緒にいた人を紹介してもらおう、といった所から多くの新たな情報や知見を得られた。また学会中や学会終了後のコミュニケーション（飲み会）からも多くのことを得られた。
-
- 144 いろいろな領域の専門の方とお話することができたことがよかったです。
-
- 145 久しぶりの対面開催だったので、よかったです。
-
- 146 オンデマンド開催だと視聴を逃してしまい、やはり体ごと会場に行く対面方式でないと本当に参加した感じにならないので。
-
- 147 いろいろな研究者と対面で話すことができた。
-
- 148 いろいろな方と会場で、雑談が出来たため。
-
- 149 相手の反応を見ながら会話ができるので、スムーズにコミュニケーションが取れる
-

150	対面のほうが気軽に話すことができる
151	興味の湧いたポスターをいろいろ気軽に見ることができたから
152	オンラインとは異なり発表前後の時間に交流（雑談）ができる点
153	ポスターディスカッションが、盛り上がった。
154	一般発表者とのミクロなディスカッションができる、物理的な場所の移動により大学通常業務から学術へのマインドセットに移行できる
155	unplanned communicationが発生し、即興で創発的な会話が多くできたから
156	他の研究者と話をすることができた。
157	研究者同士の交流が、参加の主目的であるため。またシンポなどでのディスカッションも、行いやすいため。
158	チュートリアルワークショップに参加した方と、また別のワークショップで一緒にお話ができたり、ちょっとした会話ができる機会がもてたから。また、しばらくお会いしていなかった方と久しぶりにお話できたから。 ポスターでは最初から見に行こうと決めていたポスター以外の発表を聞けたり、ふらっと立ち寄って質問できたから。
159	いろんな人と直接お話できたことがよかったです
160	参加者が多く、とても充実した時間を過ごすことができました。オンラインの頃と比べても、議論が活発に行えることがやはりよいなど改めて思いました。
161	直接対話ができるから
162	オンタイムのコミュニケーションが取りやすい。聞き手にとっても、ポスター会場を回ることと普段自分とは縁があまりない研究領域の内容を知ることができるのが、対面開催の魅力だと思う。
163	出会いがあります。
164	直接発表者に質問ができる。
165	対面開催は良いと思うが、ポスター発表はオンラインセッションも設定する方が会員の事情によっては良いと思う。子育て、遠方、健康など
166	久しぶりの知り合いにお会いできたり、心置きなく研究の話をできたりと、大変楽しかったため。
167	久しぶりに一度に多くの人と情報交換ができた。
168	そもそも初めての参加だったため、新鮮でさらに知見を深めることが出来て非常に良かった。
169	ポスター発表というものがどういうものなのか、実際に目にすることでイメージがついた。
170	ポスター発表で直接やりとりすることができました。
171	多くの人意見を聞いたり、他の学校の先生とつながりができるから

-
- 172 直接意見をいただけたり、研究分野の近い方を交流できたから。
-
- 173 シンポジウムなど集中して聞けるし、ポスターも聞きながら説明がないと全てを見るのが難しいから。
-
- 174 今回は久しぶりに会った人たちと研究や学会に関する意見交換をかなりたくさんし、また関係を深めた感じがする。学会大会は発表や勉強だけでなく、その周辺にある情報交換が非常に重要だと認識した。
-
- 175 学術大会には研究発表のほかに研究交流の場でもあり、そこで共同研究が萌芽したり書著の執筆が決まることもあるため。
-
- 176 非対面の学会に意義を見出せないなので、教育心理学会総会には参加していない
-
- 177 ポスター発表会場では実際にどのような紙質でポスターを掲示するのか、研究者がどのような方なのか、どのように研究を発表するのか、対面で見ること、聞くことができたというのが良かった。
-
- 178 色々な先生方とお話させていただく機会があったので、対面で参加して良かったと思いました。ただ、講演やシンポジウムなどの時間と、ポスター発表の時間が完全に重なっているため、一方に参加するともう一方は全く参加できないことになっていたのがすごく残念でした。講演の終了時刻とポスターセッションの開始もしくは終了時刻を2~30分ズラしていただけると、両方参加することもできるので、ご検討いただけますと幸いです。
また、もう少しハイブリッドで対面、デジタル参加(視聴)の可能なプログラムが多いとより嬉しく思います。
-
- 179 インターネット環境や、ポスター発表会場の広さなどが良かった。
-
- 180 たくさんの研究者と交流できた
-
- 181 スピーディーに意見交換できる
-
- 182 対面コミュニケーションのありがたさを実感する、有意義に感じる
-
- 183 オンラインならば見ないかもしれないポスターも、目にとまってみることがあった。
発表時は、参加者とより具体的かつ積極的な議論ができるように思った。
-
- 184 直接ご意見をお伺いできたため。
-
- 185 4年ぶりに知り合いの研究者と会えて、自分の研究に関する相談を直接できた。
-
- 186 偶発的にひとを紹介したりされたりといったやり取りは、対面でなければ発生しない。研究のネットワークづくりには対面学会は欠かせない。ポスター発表なども対面のほうが議論がしやすい。
-
- 187 運営時の時間管理がタイトでスムーズだったから
-
- 188 発表した際のフィードバックや雑談時の情報共有ができたから
-
- 189 対面の方が質問をしやすく、活発な意見交換が生まれやすい
-

190	全般的に、集中して参加することができた。
191	オンライン参加は他業務と並行となりますが、対面開催の場合は現地で参加に専念できる。
192	多くの刺激をいただいたため。
193	コロナ禍では仕方なかった面はあるが、オンラインでの学会は全く面白くもなく、新たな人的交流が芽生えることもなく、旧知の方々と会うこともなく、そのため新たな知見の習得にもつながらず、何の意義もなかったことを改めて知る機会となった。
194	対面で話をすることで話題を膨らませた議論ができた
195	知り合いに会えた 他分野の知識を得られた
196	オンライン学会と比べて、他の参加者とのコミュニケーションがとりやすい
197	名札の文字が小さすぎる。マスクで顔がよく見えない上に、数年ぶりに対面する人もいたので名札が判別の命綱だったのに、その文字が見えないせいで苦労した。
198	かなり久しぶりの対面大会参加だったので（昨年度は自身のコロナ罹患で参加できず）色々な人に会うことが出来たのは良かった。
199	直接議論できる。ふとした雑談から研究のアイデアが生まれる。
200	ポスター発表では発表者との議論がしやすい。
201	情報交換がしやすい。ポスター発表は事前には気づいていなかった、興味深い発表に出会える。
202	ポスター会場と口頭発表や進歩の会場が離れすぎ。クロークが1か所しかない。飲み物も水しかなく、休憩スペースも不十分。大会参加費が高額なのにもかかわらず・・・という感覚があります。改善をお願いします。
203	直接発表者や聴衆とお話できました。
204	対面でないと話題にあがらないことがあるので、対面で人と話せる機会は重要。また、会場の雰囲気を感じられることも対面参加ならではのと思う。
205	特にポスター発表で、初めての人とも深く議論することができました。
206	オンデマンドではためられるような質問も、対面だとできるから。
207	セッション外でのインタラクションの多さ
208	コロナのため長く会っていなかったよその先生方と会えたから
209	久しぶりの対面開催で過度に喜んでいるのかもしれませんがやはり大会は対面がいいなあと思いました。
210	特にポスター発表では対面の方が率直なコメントをいただけると感じる。自分が聞く側の時もオンラインと比べて対面の方が話しやすい。

211	リアルの議論の方が本音が伝わると思う（心理学的にも正しいと思う）
212	対面でディスカッションができたこと
213	どの企画も面白かったです。議論や意見交換も十分にできましたし、ご縁が広がってよかったです。
214	直接発表者と話し合うことができる。
215	オンラインのポスター発表はほとんど議論ができなかったが、対面での発表は質問やコメントを色々もらえたため。
216	発表者としてはデジタルポスターへのコメント等もありがたいですが、やはり対面で話ができる方が質量ともに良い内容が得られると感じました。また、会場内で偶然も含め多くの知己と会えたことも対面の利点だったと感じます。加えて、心理学関係の出版社が一堂に会し、専門書を手軽に網羅的に確認できる機会も自分にとってはありがたいです。
217	マイクとカメラを通した音声映像より、リアルの場で直接対面して相手と会話する方が話しやすいしニュアンスを伝えやすい。
218	実際にお目にかかってコミュニケーションをとることができたことが最大の理由です。
219	やはりリアルの対面の醍醐味がありとても良かった
220	面と向かって議論ができるのが良い
221	デジタルポスターだと、どうしてもコメントが少なく、せっかく発表したのに残念だった。今回は対面でポスター発表し、たくさんの方から研究についてコメントをもらうことができた。大変有意義な時間だった。
222	直接やり取りができるという点が最も大きいですが、発表のタイムスロットが固定されており、かつ実際の会場に行かないと話を聞けないという制約があることが、逆にその話を聞くことにフォーカスさせる働きをもっている（オンライン、オンデマンドだと、どうしても他の作業のついでになりがち）
223	直接貴重なご発表を拝聴できることで場の雰囲気を感じながら理解が進んだ、または自分の理解が及ばない箇所が自分の能力不足によるものかそうでないかが如実にわかった。
224	対面ならではのディスカッションや、自然発生的な会話が、研究のアイデアや意欲につながったため。
225	ポスターは質問をしてすぐ答えが返ってくるし、いろんな物が一度に見れるので、対面の方がよいと感じた。
226	シンポジウムで様々なことが聞けて楽しかったから
227	様々な意見が伺える。特にポスター会場は隣接する発表などからの刺激もあって良かった。

-
- 228 会場であまり待たずに質問や意見を言うことができた。若い方、高齢の方とも忌憚のない意見のやり取りができた。
-
- 229 久しぶりにお目にかかれた人が多かった。
-
- 230 ポスター発表を行いました。様々な方に直接意見をいただくことができたり、発表内容に関して議論を行なうことができました。修士論文作成に大いに生かせると感じています。
-
- 231 企業展示でしたので、ご研究者の皆様と直接お話が出来てよかったです。
-
- 232 活気が直に感じられたほか、会場をうろついてその場で興味をもった発表を気軽に聞いたので、視野が広がったと思う。
-
- 233 掲示板で質問をしたりされたりするよりも、やはり対面で議論する機会があったのがよかった。
-
- 234 発表以外にも会場で会った方々と様々な情報交換ができて良かったと思います。
-
- 235 久しぶりに知人に会えたことと講演会場での雰囲気がよく分かった
-
- 236 対面のほうが、質疑応答を含めコミュニケーションがとりやすいから
-
- 237 ポスター会場で活発な議論ができてよかった。コロナ禍前に戻ったかのような感覚があった。
-
- 238 ポスター会場が、とてもよかったです。
ポスター同士の間隔が広く、発表時も、非常に発表しやすかったです。また、ポスターを眺めるにも、非常に見やすかったです。特に、子ども連れで参加しましたが、子どもがいても、回りやすかったので、本当に助かりました。
休憩所も広く、ポスターの場所と併設されていたので、本当に過ごしやすかったです。ありがとうございました。
-
- 239 ”雑談”としての情報交換やインフォーマルなつながりを楽しめる機会となった
-
- 240 直接情報交換を行う中で、新しい研究企画が生まれたため。
-
- 241 対面の方が議論しやすい
-
- 242 4年ぶりに対面開催の学会に参加しました。活気があって良かったです。
-
- 243 意見交換ができた
-
- 244 最新の情報を聞くことができた。チュートリアルワークショップなどは、オンラインのようなタイムラグがなく、とてもよかった。
-
- 245 人の顔が見える経験はよいのではないかなと。また、シンポジウムなどは、部屋の人数などから、当該テーマに関心を持っている人の数がリアルに感じられて、実感が得られました。
-
- 246 普段お会いできない先生とお話することができたから。
-

-
- 247 やはり色々な人と直接対話できたのは良かったと思います。ただ、せっかくの機会が、会場が軒並み狭かったせいで、十分に活かせなかった人も多いのではと思います。上手にオンデマンドを活用して欲しかったです。
-
- 248 「今、ここで」の質疑応答を、非対面よりも行いやすく感じるから。
-
- 249 直接議論できて、終了後も立ち話などでも議論できるのが良い。
-
- 250 久しぶりに、色々な知り合いと会えたし、新しく知り合えた人もいた。
-
- 251 久しぶりに対面学会に参加しましたが、対面での討論はやはり得ることが多いと感じました。
-
- 252 思いがけない出会いが、いろいろな場面で得られたため
-
- 253 対話がしやすい
-
- 254 色々な人と直接会って会話ができるのは、何事にも代えがたいです。
-
- 255 久しぶりに会える人が多く、懐かしい話や近況報告、情報共有が進んだから。また、知らない人の発表についても、オンラインより対面の方が質問がしやすいから。
-
- 256 直接ことばを交わしてよかった 学会の楽しい空気と活気を共有できた
-
- 257 目的としていた以外の発表を聞くことや、聴講者間での話や出会いがあるから
-
- 258 目当てのポスターを見つけやすかった
-
- 259 活発な意見交換ができた。
-
- 260 久しぶりにお目にかかれた先生も多かったうえ、新たにご縁をいただくこともできたため。オンラインは聞く側に回るし、積極的に交流しにくい。そして何より会場にいと「心理のお祭り」であることを強く感じた。
-
- 261 盛況なシンポなど関心の高いテーマなどがリアルに感じられてよかった。直接先生方と交流、話す機会がもてるのは意義深い。
-
- 262 対面発表の場合、「偶発的」に発表に足を運んで下さる方がいるため、有意義な議論へとつながった
-
- 263 交流の場となる。若手にとっては顔と名前、研究を知ってもらう貴重な機会。
-
- 264 オンラインに比べ、対面の方がさまざまな研究を見たり、研究者の方と交流がしやすいため
-
- 265 多くの人と対面で交流することができ、楽しく大会に参加することができた
-
- 266 対面参加ならではの活発なやり取りができた
-
- 267 オンラインと異なり、様々な研究者の先生と雑多な話ができ良かった。また、オンラインでは、自分の研究領域の発表しか見る気が起きないが、対面だと色々な研究に接することができるので勉強となった。
-
- 268 ポスターをずっと眺められるので、リストでは見落としていた発表にも気付きました。また、やはり直接会話できるのがありがたいです。
-

269	活発な意見交換ができた。
270	直接、発表者と会話が出来たから。
271	オンラインだとどうしても集中して発表を聞くことができないため
272	近い研究をされている方と気軽にお話しでき、名刺交換もさせていただけたため、とても貴重な時間となりました。
273	知己の先生方にお会いできたこと
274	今回初めて参加させていただいたきました。ポスター発表の方と直接お話ができ、新たな視点を頂くことができましたので対面でよかったと思いました。
275	私が活動地域を移ったので、日頃会う事が難しい方々とお会いする事が出来、共同研究のお話をいただいたり、近況報告や情報交換からお互いの研究や勤務先の業務について理解を深めることができたから。
276	思いがけない人と直接会うことができた。空気感をともにできた。興味のある研究をしている先生方にご挨拶できた。

※Q7で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q8)
1	シンポジウムの部屋が狭すぎる。すぐ満席になってしまう。
2	対面とオンラインの併用とのことだったが、オンラインで見ることのできないものが多かった。
3	よいところもよくないところもありましたが、よくない点として、シンポジウムの発表最中に、スタッフの方が結構大きな声で話をしていて、とても気になりました。これは前回の時も同様です。 前は注意してもらったぐらいでした。あと、休憩室が会議場になく(2日目)、シンポジウムの打ち合わせができる場所が少ないと思いました。
4	対面開催以外の方法が利用できるため。シンポなどは特に対面の良さは感じなかった。
5	コロナの感染者数も多く、ポスター発表でも対面とデジタルのどちらかを選べるようにして欲しかった。
6	ライブ配信がほぼゼロで参加できなかった。オンデマンド配信されるかどうかとも分からないセッションが多かった。

Q10 よろしければ、大会ホームページについて先ほどのようにお答えになった理由をご教

示ください。(任意)

※Q9で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q10)
1	パソコンで見ると小さく表示されるのだが私のマシンだけでしょうか？
2	項目が具体的で見やすかった。
3	見やすさ、検索しやすさに工夫があった。
4	情報が詳しく報道されています。
5	不便ではなかった
6	基本、よかったと思いますが、欲しい情報がどこにあるのかわかりにくかったです。
7	プログラムを見れた
8	適切なインデックスで分かれていて、必要な情報を得やすかったため。
9	わかりやすいこと
10	タイムスケジュールから、抄録に飛んだのが良かった。
11	ある程度情報を集約しているため
12	基本的な情報はわかったので十分
13	たくさんある情報が見やすく整理されていたと思うから。ただ1点、論文集にアクセスするためのパスワードがあとになってどうしても探せなかった。自分の責任ですが。
14	見やすかった。
15	アーカイブがあったのは有効
16	分かりやすかった
17	特に不自由に感じなかった。
18	プログラムが比較的に見やすかった。でも、コロナ前に実施していたスマホアプリでプログラムで見れるソフトは是非次回はほしいと思う。
19	見やすく、講演なども検索しやすかった
20	わかりやすかった
21	必要十分ではないかと思います。
22	発表検索機能がよかった。チェックした発表を印刷・表示できる機能は大変助かった
23	特にありません
24	レイアウトもきれいでわかりやすかった

25	非常にユーザーフレンドリーなHPだったと思います。
26	ただ、他の学会HPに比べて見にくいとは思いました。
27	講演内容が見やすく、マイスケジュールもとても役に立ったのでよかったです。
28	デジタルポスターは直接会場に行かことができないタイミングでも閲覧でき、便利だった。ただし、参加登録やポスター登録など、複数のIDとパスワードがあり、管理が大変だった。もしも可能であれば、一元化して欲しい。
29	必要な様々な情報がまとめられていて分かりやすかった。スケジュール表が分かりやすい。
30	わかりやすく、みやすかったので
31	前もってプログラムが見れて予定を立てられた。
32	見やすかった。
33	見やすかったから。
34	項目が細かく分けられており、見たい情報を見つけやすかったから。
35	まあまあわかりやすかったので。
36	検索ボックスが使いやすかった。マイスケジュールの登録がしやすくて、マイスケジュールが見やすかった。全体のスケジュールも見やすかった。
37	具体的な内容をありがとうございます。
38	講演者名やキーワードですべての発表を検索でき、便利であったため
39	スケジュールが見やすかった
40	見たい情報がどこにあるのかある程度わかりやすかったから
41	発表をいつでもチェックできましたし、デジタルポスターの仕様も全員が統一されていて見やすかったです。可能なら、抄録を連続でスクロールできる機能があるとよいです。
42	お気に入りや、スケジュールを作れて便利だと思いました。
43	<ul style="list-style-type: none"> ・近くの飲食店情報の掲載がありがたかったから。 ・マイスケジュールが便利だったから。 ・検索機能が便利だったから。 ・ポスターやスライドを事前に見ることで質問したいことを考えることができたから。
44	知りたい情報にアクセスしやすかったから。
45	たくさんの機能がついていて、わかりやすかった。
46	普通だったと思います。

47 大会のタイムテーブルやスケジュール機能など、紙媒体よりも、使いやすいと思います。

ただ、学部生などは、ホームページのスケジュールとプログラムをわからずに、タップすることがあるように思います。

48 例年通りと思った。ただし、Confit のスケジュールは使いにくかった、時系列で並べてほしい。

49 予算内人的コストの枠内で最大限良いものだったと思います

50 トピックが細分化されていて、知りたい情報を得やすかったと思います。

51 必要なところに飛べてわかりやすかった。

52 すべてがオンラインのスキルが高い人に合わせられていて、それが参加者へのいいメッセージにもなっていると思いました。

53 自身のスケジュールを入れて、管理できるところが良い。

54 毎日、行事等を送信してくださったのは訳だった

55 見やすかった

56 案内が詳しく丁寧に記載されていた。

57 マイページで登録できるのが便利だった。検索機能がもう少し、細かく指定できるとありがたい。

58 全体的には良かったのですが、confit の他に講演検索システムのログインが必要だったのでよく間違えました（必要なことと理解しています）。

59 分かりやすかったです。

60 使い勝手が良かった。

61 必要な情報は全て記載されていてよかったです。

62 必要な情報を入手できた。

63 特に不満なく使えました。

64 検索システムなど

65 分かりやすい

66 わかりやすく見やすかった

67 自分が関心のある発表を事前に登録し、PDF ファイルで出力できたため、大会参加当日にそのデータを印刷して、効率的に関心のある発表を聞くことができた。

68 膨大な発表件数だったが、検索システムやスケジュール昨日のおかげで、聞きたい発表を管理しやすかったからです。

69 デザインが神戸らしい。

70 confit はコロナ以降毎回使われているようで、慣れてきました。

71 スケジュール管理や「いいね」や、研究者検索出来るにも良かったです。

72	事前にポスターを見られれば、当日質問したいことだけを聞けるなどの利点があった。発表する側としても事前に準備を済ませているので事前にバタバタせずすんだ。また、発表者からのメッセージをつけられたので、事前のお知らせをすることもできてよかった。
73	マイスケジュールが登録できるのがよかったです。 ただ、最初見たとき、大会スケジュールがどこに書いてあるか見つけるのが難しかったです。
74	比較的に分かりやすいページだったため。
75	資料を個別にアレンジしてプリントアウトできる仕組みが便利だと思ったので。でも全体としてとても良かったかということ、満点ではない気がする。選択肢に幅が無かったので、良かったと回答しましたが。全体のスプレッドシートは見にくかった気がします。
76	目次をクリックすると内容を見ることができた。
77	検索しやすかった
78	特別よかったわけではないが、特別不便だったこともないため
79	日程別、実施形態別などにわかれているところがよかった。
80	全体的には良かったですが、開催日ごとの一覧や、オンデマンド動画の一覧がもっと分かりやすい位置にあると良いと思います。
81	マイスケジュールなど、自分の聞きたいプログラムをピックアップすることができたから
82	悪くはなかったですが、プログラムがわかりにくかったです
83	全部の発表の内容を確認する時間が少なめだったと思うから。
84	使用に困ったことはなかったため。
85	マイスケジュールを組んで PDF をダウンロードできたのがよかった
86	情報が網羅されていた。最初は戸惑ったが、慣れれば容易に操作できた。
87	閲覧しやすかったと思います。
88	「マイスケジュール」など、当日も常に参考にさせていただきました。
89	発表者を大学名から検索できること、日別でもスケジュールを確認できることが良かった。
90	日ごとのスケジュールがダウンロードできたので、大変助かりました。
91	あまり頻繁に閲覧はしていないが、プログラムの Excel ファイルに直接アクセスできたことがよかった。
92	必要な情報は逃すことなく確認できた。
93	研究者側でアナウンスをすることができ、資料や動画も公開できるため
94	わりあい見やすかった

95	わかりやすかった。
96	使いやすいと思います。
97	見やすかったです。
98	マイスケジュールの機能が便利だったが、会場や発表者への案内は記載箇所がわからなかった
99	見づらさは感じなかったので
100	必要な情報が問題なく得られたため
101	特に大きな可もなく不可もなく、という感じです
102	タイムテーブル・プログラムを Google スプレッドシートにして公開してもらえたのが良かった。すべてそれで十分だったので、今後もこうしてほしい
103	えっ、別に…。特にホームページのレイアウトが～とか思わなかったもので…。少し重いくらい？
104	ないよりアルに越したことはありません。あるならあるで、使い心地がよかったかどうかですが、スマホではなく自宅 PC で使ってよかったということです。
105	プログラムが使いやすかったです。
106	操作が難しくなかったから
107	使いやすかった
108	特に不便な点はなかった。
109	わかりやすかった
110	紙面には及びませんが、その場でプログラム等を確認することができたため。
111	とてもみやすかった。しかし、プログラム表に発表者の名前も入っているともっとよかった。
112	<p>過不足なく情報確認できました。一方、以下が改善されるとさらに良くなると思いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイスケジュールを、実施形式別ではなく時間帯別で見られるとより便利だと思います。 ・発表資料をアップしている講演がもっと増えると助かります。 ・スケジュール登録数やいいね数の順番に閲覧できる機能があると盛り上がると思います。 ・コメント機能の活用が少なかったように思います。
113	よかったが、最初は知りたい情報へアクセスできず扱いに戸惑った。
114	検索が種々の方法で行え、しかも容易であった。
115	初めての学会発表でしたが、ホームページがわかりやすかったためスケジュールの確認や資料の提出などを迷うことなくできました。
116	情報がまとまっていると思いました。

117	少し混み入って見づらい面もありましたが、必要な情報が揃っていて良かったと思います。
118	カテゴリ別にみることができた
119	必要な情報がどこにあるのかがわかった
120	細かく細分化されていて、見たい情報を比較的早く探せました。
121	年々よくなっていると思います。特に、スケジュールを組んだりできて便利でした。
122	マイスケジュール機能
123	見やすかった。スケジュールにリンクがついていてわかりやすかった。
124	スケジュールとタイムテーブルが連携する仕様、誰がスケジュールリングして「いいね！」してるか、（当人が開示していれば）見える仕様は、発表者・参加者どちらの視点でもよかったと思います。いろいろな人がこの発表を聞きに来ているのだなあ、と。
125	見やすかったから。
126	全体的に見やすかったから。ただ、細部には分かりにくい点もある。
127	多少見にくいところもあったが、必要な情報を入手できた
128	必要な情報が得られた
129	特に大きな問題なく使えたから。
130	見やすかった
131	項目ごとにすぐ検索ができて便利だった
132	発表に関するマニュアル等を一か所からダウンロード出来て助かった。
133	全体像がわかりやすかった。
134	参加者についての誘導がわかりやすかった
135	マイスケジュールの機能があったため。
136	みやすかった
137	情報がたくさんあり、分かりにくい部分もありましたが、見やすかったと感じています
138	わかりやすく、見易かったから。
139	講演者検索が便利でした。
140	全体としては良かったと思うが、発表内容の検索が日付ごと、セッションごとなので、一見して分かりにくい場合があった（ダウンロードした発表一覧は、データが多すぎて、確認に時間を要した）
141	大会当日のタイムスケジュールが役に立ちました。

142 マイスケジュールが便利だった。会場でもスマホで見ることができた。発表者であればもしかすると不便を感じたかもしれない

※Q9で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q10)
1	どこに何が記載されているのか少し分かりづらかったから。
2	情報が探しづらかった
3	主に携帯から閲覧したが、スケジュール等が非常に見つらかったため。
4	ポスターの作り方などについて、どこを見たら良いのか全体的にわからなかったから
5	左のタブが整理されておらず、見たい情報がどのページにあるのか探すのに迷った。
6	必要な情報のありかが分かりにくいメニューだった。原田悦子先生に監修していただいたらよいのでは、、、
7	どのようなポスター発表が行われるのかチェックしにくい。印刷されたプログラムのように一覧で見られるようにしてほしい。
8	見づらい。ポスター発表は枠ごとに一覧表示が欲しかった。
9	正直、ちょっとわかりにくかったです。とはいえ、セッションが多いのではないのかもしれませんが
10	会場の地図が見つかり見づらく、事前に把握しづらかった。また受け付けなど、当日どうしたらいいか分からなかった。名札ホルダーのある場所など事前にHPでみつからなく不安だった。スケジュールカレンダーがすぐにみつからなかった。
11	当日のプログラムがスプレッドシートで、全体像がつかみづらかった。
12	情報が多く、どこを見れば目的の情報にたどり着けるのか理解するのが困難であった。
13	どこにどの情報があるか分かりにくかったです。また、シンポジウムについてオンラインでも参加できるかのようなまぎらわしい書き方だったような気がします。
14	オンライン参加で視聴できる内容がほとんどなかった。それが十分に周知されていなかった。この開催形式なら「ハイブリッド」は誤解を生む。
15	プログラムの内容が、探しにくかった。
16	スケジュールがどこにあるかわからなかった

17	登録サイトとの行き来がやや分かりにくかった
18	発表一覧が見にくい
19	色々とわかりにくい。ポスターの提出方法など直感的な操作ではない。
20	日程が見にくかったです。
21	なかなか何がどこにあるかが探しにくかった
22	うまくログイン出来なかったから
23	何がどこにあるのか理解しづらかった。 スケジュールも、エクセルファイルが用意されていたが、細かすぎて見づらかった。
24	ログイン状態が維持されているのかが判断しづらかったため。オンデマンド視聴後、別のオンデマンド配信に入れずログインし直したが、ログイン状態を維持するを選択しないと一回ごとにログアウトされるのであれば、その旨説明がほしかった。
25	数年前の大会はアプリで、自分がチェックした発表がチェックでき、見やすかった。今年はブラウザも見にくく、スプレッドシートも大変見にくかった。いちいちログインしないとブラウザ版は見ることができず、スプレッドシートは見にくく、結局ポスター会場しか行かなかった。
26	参加証印刷画面に到達するのがわかりにくかった。また、ログインする際に、パスワードを変更してから入ろうとしたら、メールアドレスが登録されていない、と登録済みにも関わらず表示され、困った。
27	情報が散らばっている印象で分かりにくかったです。会場のマップも直前で、IDやパスワードも発表と閲覧で異なるなど煩雑に感じました
28	情報のありがたさが少し分かりづらかったため
29	メニューが複雑だった（たぶん、開催時に必要な情報以外も継続してメニューに出していたため）
30	<p>情報が多すぎのうえ、目的の情報を探しにくかったです。</p> <p>大会参加者としてのログインと投稿するときのログインのアカウントやパスワードが異なるのもストレスだった。宣伝や通知のメールがあまりにも多く、大事なメールが埋もれてしまった。しかもそうしたメールの発信アドレスが異なり、メーラーの整理に困った。</p> <p>責任発表者以外の連名発表者に適切に情報が送られないのも問題だと感じました。これだと、勝手に連名発表者に名前を入れられていても、入れられていた人は気づかないかもしれません。</p> <p>またポスター発表の画像が見づらかったです。ピンチができず、拡大率を選ぶという方式も、ちょっと今時ではないと感じましたし、しかも適切に機能してい</p>

なかったです。

総じて、confit はよくないのではないかと感じました。

31 一覧が見づらいです。

32 見づらかった。「《 このセッションの前の講演」「このセッションの次の講演
》」のように、リンクになっていない文字列が何のために表示されているのか分
からないものがある、など。

33 私の能力の問題かもしれませんが、必要な情報を見つけ出すのにとっても苦労した
ためです。Twitter 等で補足をしてくださっていたのはありがたく思います
が、全員が Twitter などを閲覧しているわけではないと思いますので、補足なしでも
必要な情報にアクセスできるような構造にしていきたいです。

34 ごちゃごちゃしてて分かりにくい

35 ホームページからどこに飛べばどの情報が見られるのか分かりづらかった。
発表の一覧が見づらかった。
スケジュールのマークをつけても、マイページで見たとき時系列になっていな
い。

36 見づらい（必要な項目を見つけるのに苦労した）。会場で配布された冊子（大会
案内）をオンラインで見つけることができないかった。興味のある発表やセッシ
ョンをクリックすると「マイスケジュール」に反映されるのはよいが、反映され
たものの中で削除したいものがあった場合に、それを削除する方法がどうしても
わからなかった。

37 参加章の場所が分かりにくかった。抄録が読めるようになるタイミングが分かり
にくかった。（プログラムは公開されているのに抄録が見れないので、あれ？とな
った）

38 情報量が多すぎてわかりづらかったです。

39 大会の公式 X アカウントが補足情報をいくつか発信してくださり、それによって
初めて知ることがあったので、大会 Web サイト上で同様の情報が容易に検索・閲
覧できれば良いと思った

40 抄録と参加証の入手ページがわかれている等煩雑に感じた

41 項目が多すぎてわかりにくい（例えば会場マップや全体プログラムの PDF が格納
されている場所。X で広報されているのを見て気づきました。）

42 アクセス方法を調べようとして手間取ってしまった（結局会場のホームページを
別途検索した）。

43 見づらい、大事なところが分かりづらい

44 ライブ及びオンデマンドの有無を早期に案内して欲しかった。

45	HPに記載されている情報量が多すぎて、欲しい情報がどこに入っているのか迷う。また、参加者ログインと、プログラム検索のログインが異なり、混乱した。
46	プログラムの閲覧がしづらかった。全体のタイムテーブル、個々の発表の抄録、およびデジタルポスターへの相互リンクをはってほしい。
47	プログラム一覧のページへのリンクが少し深いところにあり、毎回迷った。スプレッドシートのプログラムは見にくく、目的がわからなかった。
48	すぐにログアウトされてしまって開き直しになり面倒。アプリに比べて重い。アプリを復活してほしい
49	参加章印刷、交通アクセス、プログラムといった（個人的にかもしれないけど）重要なページがどこにあるのかがかなり難しかった
50	スケジュールがわかりにくい。ログインしにくい。
51	ログイン情報が複数あって煩雑であったため
52	A4版の抄録がどうすればみられるか分からなかった。何のために、半ページ、A4版、ポスターと、次元を着られて提出しなければならなかったが全く分らない。
53	様々なコストを勘案されてのことだと思いますが、アプリ化がなされていなかったのは残念でした。ブラウザから毎回ログインしての確認は面倒でしたので、もし余裕があればアプリ化もお願いできれば大変ありがたいです。
54	大会スケジュールが見にくかった
55	丁寧に作成されたいが複雑な側面もあってどこを見ればよいのかわかりづらい側面があった。
56	必要な情報に辿りつくのが大変。もっとシンプルにしてほしい。
57	欲しい情報が見やすい形になっていなかったため。
58	わかりづらいところがあった。 会場までのアクセス、会場の配置、受付場所など、なかなかその画面に行き当たらず困った。
59	参加証の印刷の仕方がわかりにくかった。
60	情報が様々なページに散らばっているように感じた。
61	自分のスケジュールが時系列に並んでおらず見づらかった。
62	時間が経つとログアウトされてしまってログインの手間がありました
63	セッション一覧で掲載の表記「対面発表・ライブ」の「ライブ」の意味がわかりづらかった
64	ネームプレートなどの印刷方法など、ちょっと分かりにくかった。
65	参加章を探すのに手間取った。
66	若干情報を見つけにくい部分があった

67	エクセルのタイムテーブルが読みづらかった
68	とても使いにくいです。
69	カテゴリが分かりにくく、ほしい情報にアクセスできなかった。
70	発表の「スケジュール」や「いいね」を氏名非公開で行う人がいて不審だった。学会という公の場では自分の身分を明らかにした上で参加すべきだと思う。そのため、氏名非公開機能は必要ないと思う。
71	ホームページのコンテンツの階層が非常に分かりにくかった。
72	見づらかった
73	どこにどんな情報が載っているのか、見つけづらい。
74	会場へのアクセス方法を調べにくい
75	情報にたどり着くのが大変だった。
76	見にくい
77	タイムスケジュールが見つけれなかった
78	直感的に必要な情報がどこにあるのか分かりづらいと感じた。皆がよく使いそうな参加証や当日スケジュールなどはトップでわかりやすく置いてほしい。
79	必要なものが見つかりにくかった。特にプログラムが最重要なはずなのに見づらかった
80	使いづらい。過去に作っていたプログラムの書式で PDF を配ればいい。
81	大会ホームページと、参加登録・ポスター提出用ホームページがあり、とても紛らわしかった。可能であれば一つにまとめて欲しい。
82	特にポスターのスケジュールの把握が難しかった。
83	「よくなかった」とまでは言えないが、「よかった」とは思えなかった。
84	プログラムが見づらかった
85	参加章を見つけにくい。抄録などのフォーマットなどのお知らせが遅すぎる
86	<ul style="list-style-type: none"> ・左カラムの項目が多すぎ。適切な階層化を希望します。 ・マイスケジュール確認ページでは、発表カテゴリ優先でソートではなく、時間でソートするようにしてほしい。 ・スケジュールした演題について通知がくるように設定できてほしい（以前大会アプリが利用されていたときはそうになっていたはず）。
87	対面開催する部分とオンデマンドの部分がわかりにくい
88	参加登録や参加賞発行までの手続きがわかりにくかった。操作説明のページには文章だけでなく操作画面の画像も添えてほしい。
89	発表者として必要なことを調べる際など、メニューが多くどこを見れば良いのか判断に時間がかかったため。また、参加者証の印刷方法についてはわかりにくい

	という声が周囲からも聞こえた。後で質問されることかもしれないが、confitのログイン関連の動きが不安定で、しょっちゅう再ログインが必要で手間だった。
90	スマホからだ「マイスケジュール」の場所が分かりにくかった。会場でもっとも良く参照するスマホからの見え方について、より一層の洗練を希望します。
91	目次や項目が多すぎて、UIがわかりにくいように思いました（UIは心理学の研究対象でもあるので、気になります…）。
92	左側のコンテンツ一覧に多くの情報が表示されているため、慣れるまで入手したい情報へのアクセスに時間を要した。
93	必要な情報を得るのに時間がかかった。
94	ポスター資料のダウンロードができない。すべてのシンポジウムにおいても資料をダウンロードできるようにしたほうが良い。
95	探したい情報がどこにあるのかがぱっと分からなかった。会場についての情報をオンライン情報提供メインとするなら、参加者の多くが携帯電話で情報参照する前提で大会HPを作ってほしい。
96	レイアウトが見にくかった。最新情報がどこにあるのかわかりづらかった。プログラムの参照方法が使いづらかった。
97	基本的には良かったのだが、例えば現地ポスターの規定は横カラムのメニューのどこからアクセスできるかや、会場マップなど、メニューがどんどん追加されていくが故に一見して分かりにくい構成になっていた。
98	会場の図のPDFがどこにあるのか非常に分かりづらかった。
99	項目が細分化され過ぎていてすべてが並列に置かれていた気がして省庁のポンチ絵を見ているような気になりました。できれば適切に階層化して文字も大きくしてもらえるとうれしいです。毎年同じUIを採用してもらえるとありがたいです。
100	スマホでスケジュールが見にくかった。オンラインで視聴できないモノも多いから。
101	よくなかった…というほどでもないですが、ホームページの機能（スケジュールなど）を使うためのIDとconfitのIDが別なのが混乱し、参加証印刷などで手間取りました。あとホームページの左側の情報量が多くて、会場アクセスの情報になかなかたどり着きませんでした。
102	プログラムが見つらかった
103	複雑だった
104	必要な情報は網羅的に盛り込まれているものの、どこにどの情報があるのか、見たい情報がまとまっているのか等、使いやすさの面では難を感じました。会場で配布されていた紙媒体の全体資料がやはり使いやすく、ホームページもこれに当たるものにすぐ簡便にアクセスでき、さらに深く詳しく知りたい場合は、

発表論文集に当たる内容に移行するような、旧来の紙媒体を軸としたページ構成の方が慣れも含めて個人的には使いやすいように思います。

一方、論文集には掲載されない当日のポスターがデジタルの形で見られるのは良い点であり、シンポジウム等と重なった場合に見られなかったポスターセッションの確認ができるのは嬉しい機能です。継続して行っていただきたいと思いません。

-
- 105 自分にとって必要な情報がどこにあるのかわからず探すのに苦労した。
-
- 106 一般発表のポスター詳細の決定が遅く提出までにもう少し時間が欲しかった
-
- 107 情報がどこにあるのか分かりにくい
-
- 108 情報（の所在）がわかりにくいことに加え、さまざまな異なる ID、パスワードが必要で混乱の元だった点。一つの ID、パスワードで全てがシームレスにアクセスできるような設計を望みます。
-
- 109 プログラムが見づらいこと。講演を一覧で参照することが難しいこと。
-
- 110 事前にプログラムを見てスケジュールを立てていたのだが、時間順にソートできないところが不便だった。
-
- 111 タスクバーが見づらく、左側にある大会のプログラムなど上部にきた方が良い
-
- 112 参加章の印刷場所が分かりにくかった。案内しているリンクからさらにどこかに飛ばないといけないなら、その場所まで示しておいてほしい。また、大会時には全体のスケジュールを確認したいので、日別スケジュールがあるのはよいが、リンクが下にあり、アクセスがしにくいと感じた。
-
- 113 見にくかったです
-
- 114 スケジュールが見づらかった。
-
- 115 必要な情報がどこにあるのかがわかりにくく、ID を 2 つ使いまわさないといけないのもわかりにくかった。
-
- 116 どこに何が書いてあるのかがわかりにくかった。情報閲覧と発表登録の入り口が別なのもややこしかった。また、現地で配布されたプログラムは、事前に見たいので、そのファイルがある場所（というかあることさえ）がわかりづらかった。実行委員の先生方の Twitter が頼りになりました。
-
- 117 自分の望む情報が検索しにくかったため
-
- 118 左側のメニューが多すぎ、必要な情報を拾うのに時間を要する
-
- 119 情報が探しにくい
-
- 120 項目（カテゴリー）の分け方がわかりづらくて、探したいものをすぐに見つけられづらかったです。
-
- 121 ポスター発表の一覧がなく、事前チェックに非常に時間がかかった。大会前にすべてに目を通すことができなかった。
-

122	とにかくスケジュールが見渡しにくかったです。自分で探し出したところにだけ参加できた印象です。
123	知りたい情報がすぐに出てこなくて、検索に時間がかかった。例えば会場の配置図を、わかりやすい場所にリンクを配置してほしかった。
124	インターフェイスが悪く、目的の情報がどこにあるか分かりにくい。
125	どこに何があるのかがわかりませんでした
126	オンデマンドのプログラムなど、辿り着きたいメニューに辿り着きにくかった
127	知りたい情報がどこにあるのか分かりにくい。
128	便利ではあったが、使い難い点も多々あった。せめてよく使うコンテンツを前面に出して欲しい。そのようなことは他の学会でも問題点として指摘されているはずなので、業者（Confit?）が問題点を改善すべきと感じた。なぜそのような業者に委託するのか、選定理由が知りたい。
129	必要な情報（特に参加証印刷ページ）がどこにあるのかわかりづらかった
130	もう少しカテゴリーを整理してもらった方が見やすかったです
131	参加証が大会 HP とは異なる場所にログインしないと見つからないなど複雑で、また、情報が多すぎて、どこに何があるのかが分かりづらかった。
132	メニューが多すぎ、あるいはメニューのラベル名が適切とは思えず（会場へのアクセス情報が「参加者のみなさまへ」という名前のメニューの中に入っているなど）、必要な情報を探すのにかなり苦労しました。チェックした発表も、日付単位での表示はできましたが、日付の中での並び方が時間でもなく講演番号順でもなく、正直見にくいと思いました。
133	プログラムが見にくかった。
134	confit ログインページへの移動がわかりにくかったです
135	大量の発表があるためしょうがない面もあるとは思いますが一覧性が低かった

Q12 よろしければ、講演検索システムについて先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

※Q11で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q12)
1	マイスケジュール機能など素晴らしいです。
2	発表者の名前から検索出来たのが非常に役立ったため。
3	操作しやすい

4	関心あるキーワードや人物を探すには便利。
5	自分のページで様々な情報発信ができたから。
6	極めて効率的であった。
7	カレンダー形式はよかった
8	日程別や種目別に編成・成形してダウンロードできたため有用であった。
9	いいねやスケジュール機能は良かったです
10	普通に検索できた
11	一応検索ができて良かったが、ポスターまで検索する余裕がなかった
12	検索で対応できるため
13	名前で調べるとき、予測が出てくるのが便利でした。
14	調べやすい。日にちごとに見られる機能はよいが、日にちの時間ごとに並べ替えた機能ができるとPDFを作成できると見逃しが少なくて済むのでありがたい。
15	さまざまな側面から調べられるため
16	すぐに検索結果が得られたから
17	分かりやすかった
18	マイスケジュールで見たい演目のチェックができたのが便利だった。
19	見やすい
20	発表者氏名で検索する際に、氏名の一部を打ち込むと候補が出てくるのが便利だった
21	索引機能などもありよかったです。
22	名前を全部覚えていなくてもサジェストで出てくるのが非常に助かりました。
23	いいねは必要ないと思いました。ブックマークも本人だけが見えればいいと思います。数を気にする人もいると思います。
24	名前や演題の入力で検索できるのは便利
25	調べやすかったからです。
26	人名を含め、さまざまな角度から検索ができ、便利だった
27	様々な条件から検索できたので
28	単語を検索したら知りたいテーマがスムーズに出てきた。
29	使うに困らなかった
30	名前を入れれば出てくる
31	キーワード検索の反応が良かった。
32	ぱっと自分の見たいページに辿り着けるからです
33	関心のある分野のキーワードで検索すると、即座にそのキーワードに関連する発表の情報にアクセスでき、便利であったため

34	目当ての人を探しやすかった
35	検索機能は充実していて、関心のある発表や研究者をすぐに見つけることができた。
36	当日、その場では配布資料がなく、メモを取り切れなかった部分がありましたが、当日中に pdf で配布資料が講演のページに上がり、大変便利でした。（可能なら、シンポジウムの前に上がっていると、講演中に手元で確認できて、より講演内容に集中できたと思います。）
37	日にちによって検索できてよかったです。
38	サジェストが便利だったから。
39	問題なく検索できたから。
40	検索しやすかった。
41	検索として活用する分には便利だった。
42	情報から、目的のセッションに辿りつきやすいと思います。
43	所属名などで検索が出来て非常に利用しやすかった
44	プログラム冊子がなくても PC やタブレットで迅速に検索できる（但しスマホだと大変かも）
45	ポスターの実物(画像)が見られるのは、シンポジウムに出てたりすると見れなくて諦める、ということをしなくても、そのポスターがどんなものか見られるので大変有意義に感じ利用していました。
46	一括検索でき、使いやすかった。
47	名前やキーワードで検索できてよい。
48	発表者のワードを一部入れると、予測で出してくれるところなど。
49	講演内容や講演者を見つけやすかった
50	検索すると直ぐに出てきて分かりやすい
51	多くの発表者の中からの的確に知りたい情報を知ることができる
52	便利でした。
53	分かりやすかったです。
54	使いやすい
55	必要な情報を得ることができた。
56	様々な属性情報から検索することができ、うまく使用することができました。 「所属」や「キーワード」などのレイヤーで検索できても便利かと思いました（好き勝手言って申し訳ないのですが...）。
57	検索したい項目が明確な場合は便利だったから
58	検索便利でした。

59	使いやすい
60	予測変換機能があるのがよかった
61	自分が関心のあるキーワードで検索することで、他の方の発表を効率的に探すことができた。
62	検索方法が複数あったから。
63	使いやすかったです。
64	探しやすいとは思えないが、仕方ないとも感じる。
65	最先端の研究を聞けたり、とても有名な先生を近くで見ることが出来ました。
66	無駄のないUIだった。
67	シンプルで見やすかった
68	知り合いやキーワードを使ってすぐに調べられてよかった。ただ、当日配られた紙のプログラムに比べると一覧性にかける部分はあった（完璧なものは難しいので、あくまでもより良くできるなら、ということですが）
69	発表者がたくさんいるので、見たい人の発表をすぐ見つけることができました。
70	必要な発表を見つけやすいためです。
71	検索システムは良かったが、全体像が見える形の方が便利かと思います。セクションごとに分かれている方式だったように思いますので。
72	日付からも名前からも検索できた。
73	検索スピードなども含め、ストレスが無かったため。
74	すぐに見つかる
75	発表者として、スケジュールに入れている人数や評価などが可視化されていた点
76	役に立った。
77	興味のある研究キーワードや分野を日程別に簡単に検索できた点がよかった。
78	使用に困ったことはなかったため。
79	特に問題なく検索できた。
80	名前やキーワードでヒットすることができたため。
81	姓を入れると、名まで自動で出てくることです
82	講演等多いので、やはり検索システムは必要であろうと思います。
83	検索はしやすいと感じました。
84	所属・フリーワードから検索できるのが良かった。
85	詳細に検索できるようになっていたこと、入力段階で予測で一覧が出てきたことが助かった。

86	検索できる面ではよかったが、少し言葉が違くと検索結果が出ないのは不便な面もあった。
87	うまく検索してみつけることができた。
88	不足なく得たい情報を得られた。
89	研究者名で複数の演題を検索することができるため
90	見やすかった
91	一部のキーワードや発表者名で、すぐに検索できた。
92	使いやすいと思います。
93	探しやすいかった
94	使いやすかったと思います
95	登壇者・発表者名からサクッと検索できるのは便利でした。
96	発表者名やキーワードを適切に反映した検索結果が得られた。
97	キーワードや発表者で検索できることが便利
98	事前に大まかな内容がしれるのはよかった。
99	個人的には検索しやすく良かったが、八重樫 勇介さんを検索しても出てこなかったのでも他にもシャドウバンされている人がいないかどうか心配になった。
100	何も不便がなかったから
101	特に不便は感じなかった。
102	行きたいシンポのスケジュール登録などもできて便利でした。
103	名前が予測変換されたため見つけやすかった
104	特に困ることはなかったため。
105	可もなく不可もなくですが、活用させて頂きました。
106	サジェストで出てくるのもありがたかった
107	概ね使いやすくはあったが、強いて言えば、開催日別の一覧表から情報を検索できるようになると尚良い。
108	必要十分な機能が備わっており、検索漏れもありませんでした。一方、先ほどの回答と重複しますが、以下が改善されるとさらに良くなると思いました。 ・マイスケジュールを、実施形式別ではなく時間帯別で見られるとより便利だと思います。 ・発表資料をアップしている講演がもっと増えると助かります。 ・スケジュール登録数やいいね数の順番に閲覧できる機能があると盛り上がると思います。 ・コメント機能の活用が少なかったように思います。
109	文字を入れていくと、予測検索語が出てくるのは、全部打たなくても見つけられるのでよかった。

110	よかったが、最初は知りたい情報へアクセスできず戸惑った。
111	前述した回答と重なる。
112	誰がどの発表をどこで行うのか検索しやすかった印象があります。
113	慣れるまでは戸惑ったが、慣れてしまえば問題はなかった。
114	普通に使うことができたので
115	情報が検索できた点
116	発表者とキーワードの両方で発表タイトルも検索できた
117	使いやすかったです。
118	大学名で検索することで、自身の所属する大学の先生や院生の発表がいつ行われるか確認することができたから。
119	検索は問題なくできました
120	専門用語によるキーワード検索もできたから。
121	特に不都合は感じなかった。
122	便利だった
123	あまり使っていないが、見つけたい情報にすぐたどり着けた
124	探したいプログラムを十分に探すことができた
125	探しやすかった
126	日時やセッションごとに検索できて便利だった
127	あるだけで助かります。
128	スケジュールを作成し効率よく発表を見ることができたから
129	基本的に使いやすかった。特に、少しうろ覚えでも検索してくれる点がよかった。ただ、場合によってはTOPに戻らないと検索ができない点が惜しいと感じた。また、会場の回線が細いのかサーバが弱いのか不明だが、会場では動作が不安定だった。
130	とくにストレスを感じなかったが、できればその日のプログラムまでたどり着く導線がもっとシンプル（クリック数が少ない）だとよい
131	検索しやすかったです
132	検索は特に問題なくできました。
133	特に検索に苦労しなかったから、
134	これがなければ見たいプログラムを探すのは無理だった
135	存じ上げている方がいつ発表されるのかをすぐに知ることができました。
136	特に不便を感じなかったから

※Q11で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q12)
1	スケジュールに登録したプログラムを日付順にソートできず、見返すのが不便だったから
2	必要な情報を取り出せない。
3	探しにくかった。
4	見にくい
5	検索が難しい
6	講演が探しにくかったため。もっと絞り込めるようにしてほしい。
7	先ほどでも書きましたが、とにかくスプレッドシートはみにくい、かといってブラウザ版はログインしないと見れないので見にくい、ポケットガイドもないため、とにかく見にくい。
8	見やすさをもう少し工夫してもらえるといいと思います。公開時期も、もう少し早く。
9	ポスター発表のその時間帯でやってるものを一度に見るのに何度も操作が必要だったのがかなり面倒でした。
10	人の名前や発表タイトルを自ら入力して検索するシステムだと、事前に情報や知識がない限り、出会えない講演が出てくるということになると思います。
11	検索結果が見つらなかった。
12	使いづらい印象だった。
13	使い勝手が悪かった
14	いいねとスケジュールの数を非表示にして欲しい。
15	いちいちログインするのが面倒。同じコンフィットでも発表者アカウントと参加者アカウントでパスが違う
16	検索結果の画面が見つらい。 ポスター発表がカテゴリごとにしか見られず、タイトルを見るには検索画面からクリックが2回必要なのも使いづらい。
17	自分の名前を検索しても講演情報が出てこなかった。
18	複数条件(日付、一般発表)で検索できれば、
19	会場で配布されたような全体のプログラム一覧から検索できるようにしてほしい
20	マイスケジュールが教室ごとやテーマごとであり、時間枠別に並び替えるなどのオプションが欲しい。

21	キーワード検索で予測が出るのは良いのだが、いきなり特定の演題が検索されると広く探す時に却って不便だった。
22	探しにくい。My schedule がつかいににくい。時系列に並べてほしい。
23	上記と同じ理由
24	検索した発表のデジタルポスターを開いてしまうと、同じ時間帯に近くで発表されるポスターが何か確認することが難しかった。検索かたデジタルポスターだけでなく、抄録にもとべるようにしてほしい。
25	概ねよかったが、少し使いづらいと感じる場面があった。
26	正しく検索できない時が何回かありました
27	冊子体のプログラムがあった方がよい
28	前の回答の繰り返しになるが、A4 番の抄録をどうすれば読めるのか、全く分らなかった。また「発表」を【講演】に言い換えた理由も分らなかった。
29	少し複雑な気がした。丁寧に作成されていたがどこをみればよいのかわかりづらいところがあった。(日程・時間別がみたかったので少し探しづらい気がしました。)
30	名前を検索しても表示されないバグがありました。
31	絞り込みの機能があればよかったです。例えば、ピンポイントで時間帯を指定して、その時間帯に発表されているポスター全てを一覧として出力できたら便利だなと思いました。
32	時々氏名で検索しても出てこない(登壇予定はある)人がいたので、改善して頂きたいです。
33	スケジュールをマークできる機能は有難いが、偶に同期がうまくいっていなかった。また、自分用にメモを付けた既に見たもののチェックを消したりするなど、発表者に気兼ねなく使えるような非公開のスケジュール機能が欲しかった(今の仕様だと、一度付けたスケジュールを消すのは発表者にも伝わるので、やりにくかった。発表者のエンカレッジメントは「いいね」機能でも良いのでは?)
34	分かりにくかった
35	システム自体は良いと思うが、HP の項目が多すぎて、プログラムにアクセスするのが直感的でなかった
36	そもそもどこで検索すれば良いのか探すことが多かった(見やすい場所に設置してほしい)

-
- 37 自分の発表の関連研究を探すため、キーワードを入れたら自分の発表がヒットしなかった。もちろんそのキーワードは入っている。どういう理由なのかわからないがとても不利益なのでそういうことが起こらないようにしてほしい。また発表のスケジュールを立てる際には検索システムよりも一覧プログラムがあることが重要なので、そちらを早期に出してほしい。
-
- 38 ある時点で、同時に行われている発表がわからない。
-
- 39 大会の全貌を概観しづらい。ホームページを見て大会に興味を持った人にとっては何を検索して良いか判断しづらいと感じた。
-
- 40 前述の通り
-
- 41 情報を見つけにくい
-
- 42 発表されるセッションの管理がしづらい。マイスケジュールに登録した発表が日時順に並べかえることができるとより使いやすいと思った。加えて、ポスター発表時の掲載番号も見れるとなお良い。
ただ、講演検索時に講演の名前を予測変換してくれる点は非常に良かった。
-
- 43 セキュリティーなどから仕方がないが、ログインが面倒であった。
-
- 44 どのようなポスター発表があるのかの全体把握が難しい
-
- 45 この時間帯に、どのポスター発表がやっているかなど、検索するに難があった
-
- 46 連名が自分の発表としてでてこないの残念でした。
-
- 47 「対面・ライブ」という表記があったため、ライブ配信されると思っていたら違っていた。
-
- 48 名前の一部を入力したら、候補が出てくるのはよかった。全体的に使いにくかった。
-
- 49 発表者個人を検索することはできたが、領域ごとに講演リストを出すようなことができず、検索時にとりこぼした発表情報があるように感じた。
-
- 50 ポスター発表のタイトルを日程ごとに一気に見たかった。テーマごとに区切っており、見づらい。
-
- 51 スマホで、目的のものが探しにくかった。
-
- 52 アバウト検索に対応していると良かった
-
- 53 「実施形式別」や「プログラム別」の検索で、日時で絞り込みが出来ずに不便だった
-
- 54 「いいね」の機能にはあまり意味がないと思います。単に検索して情報が表示されるだけであれば、PDFで講演一覧を掲載して提供してくれた方がはるかに便利です。検索システムを現地で活用できるようにするのなら、当該のシンポジウムや講演がタイムテーブルのどこか、会場内のどこの場所か、を可視化して表示するくらいでなければ利便性は担保できないと思います。
-

55	知人の名前を検索して出てくるにも関わらずご発表が出てこない。名前に漢数字が入っている人だけ？
56	イベント開催中のオンライン閲覧や zoom 参加ができる企画が検索できなかった。
57	ピンポイントに特定の単語で講演を探すことはあまりない。どちらかというところを重視したページや関連研究のサジェスト機能などがあつたほうがいいのではないか。
58	知りたい情報がどこにあるのか分かりにくい。
59	検索しても表示されない方がいた
60	必ずしも検索に上手くヒットしないものもあつた。
61	毎回ログインするのが手間でした。アプリをダウンロードする方が楽かなという印象です。
62	わかりにくかった。
63	分かりにくい

Q14 よろしければ、一般研究発表（ポスター発表）について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

※[Q13](#)で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q14)
1	どの分野も興味深い発表が非常に多かったから。
2	対面発表はとても良い
3	対面とオンラインの併用で、どちらのメリットも享受できた。
4	交流がたくさんできた。ポスター間の間隔が広がった。
5	対面の討論で自分の見解を相手が得心するまでできたこと。
6	対面開催の利点が浮き出たと思われる。
7	対面でいろいろな人と話せてよかった
8	ある程度間隔が開けてあつて見やすかった
9	コロナ前よりも、ポスター掲示にゆとりがあつて議論の空間が作りやすかった。
10	会場が広くまわりやすかった。また、自分の発表の際に多くの人に来てくださった。
11	広い会場だったので、見やすかったです。発表者の受付開始時間や在席時間帯が事前にわかるといいなと思いました。どこかに記載があつたのかも知りませんが、見つけられなかったです。

12	他の参加者と討論できた
13	対面だから
14	討論しやすかった
15	スペースが十分確保去れていたため。
16	隣のポスターとの間隔が適当だったこと
17	となりのどの適度な距離。かつてのぎゅうぎゅうよりもやりやすい。
18	全国の皆さんの研究内容を知ることができること
19	枝葉の部分やプロセスをコミュニケーションしながら質疑応答が出来るため
20	構成もバランスも良かったと思う。
21	会場が広々としていた。
22	たくさんの方が聴きにきてくださり、久々に議論ができた。
23	ユニークなアイデア、新しい発見などあった
24	交流ができたから
25	分かりにくかったらすぐに聞くことができた。
26	様々な、分野からの発表が参考になった
27	事前にポスターのデータをサイト上で確認できてのが良かった
28	興味深い研究が数多かったから。
29	広い会場であった
30	様々な研究に触れることができた
31	発表としての質は高かったと思います。
32	非常にポスター会場が広かった。隣接するポスター間はもちろん、通路も十分に余裕があり、圧迫感が少なかった。いつもは部屋いっぱいにいる参加者の人数に圧倒されて、ポスター会場をゆっくり見回る気がうせてしまうのですが、今回は問題ありませんでした。
33	発表者ひとりひとりのスペースがあいており、発表者側にとっても聞く側にとってもやりやすかったと思う
34	良い感じに空間があった
35	やっぱりポスターは対面が良い
36	隣とのスペースが広く、参加、発表しやすかった。
37	会場も広々しており、隣の声なども気にならず良かったです。
38	ポスターの間隔が十分空いていて、議論しやすかった。換気もよかった。
39	活気があると感じました。
40	間隔が広くとても見やすく、また話しやすかったです。
41	ポスター間の距離が充分であった

-
- 42 広い会場で空間に余裕があり、対話しやすかったです。
-
- 43 ポスター発表数がコロナ前の大会よりも少なかったのでしょうか？ポスターがスカスカだった印象でした。第3会場のポスター発表の数が少なただけでなく、出店している出版社の数も少なく、コロナ前の盛り上がりを感じ感じられず、残念だった。
-
- 44 色々な方の忌憚のない意見や感想が聞けるのは大変勉強になりました
-
- 45 質問に丁寧に答えてくださり、とてもありがたかったのと、初参加でどのように参加したらいいかわからず、スタッフの方にお尋ねしたら、とても親切にしてくださいました。ありがとうございました。
-
- 46 パネル間に距離が設けられており、密になることをある程度避けることができた。ただし、発表時間は建物に熱がこもっており、空調管理には課題があると感じた。
-
- 47 デジタルポスターも見れるのは良い。対面で全ては見れないので。
-
- 48 十分な広さのある会場であり、活発な議論が行われていたため。
-
- 49 対面で様々な研究内容について、意見交換できたので
-
- 50 知り合いのポスター発表を見たが、質問も多く盛り上がっていた。
-
- 51 通路幅が広く、話しやすかったから。
-
- 52 対面で色々な人と直接話せた。
-
- 53 色々な表現ができるからです。
コメントや良かったことを伝えられるからです
-
- 54 特に気になる点がなく、楽しめた。
-
- 55 質問等や意見交流がその場でできたことが、貴重に、有意義に感じられたため
-
- 56 LIVE 感！
-
- 57 つつがなく
-
- 58 学部生として参加しましたが、発表者の皆さんがどんな質問でも丁寧に答えてくださったり議論をしてくださったりしたから。
-
- 59 広い会場で、休憩スペースと業者の販売と同じエリアに入っていたこと、隣のポスターとの距離を空けてあり、移動がしやすかったことなどです。在籍責任時間もちょうどよかったと思います。
-
- 60 会場もポスターの間隔も広く、発表者1人あたりのスペースに余裕があり、議論しやすかった。
(ただ口頭セッションとの距離が遠すぎるように感じた。)
-
- 61 ・聞きたいことが聞けたから。
・近い研究をしている先生と関わりを持てたから。
-
- 62 いろんな発表を見ることができ、面白かったから。
-

63	対面で会場の広さも良かった。
64	広々としていて、あまり混雑を感じなかった。
65	広々として良かったです。 ただ、一番端のポスターの発表者がとても気の毒でした。
66	・会場内の間隔が広く歩きやすかった ・魅力的な研究をされており、非常に勉強になった
67	直接お話ができ、コミュニケーションのやり取りがよくできました。
68	同一時間に、適度な発表数に抑えられていたので、何となく見て回ることができた
69	上記に同じ。対面で交わされる情報量が多い。
70	対面で多くの人のポスターを見ることができた
71	会場が広く、ポスター間の空間にも余裕があった。
72	対面開催の長所がかなり出ていたと思います。たくさんの議論ができて有意義でした。
73	活発に意見交換できた。
74	多くの方と交流できる。
75	空間が広がったので、隣との話しが交錯しなかったので聞きやすかった
76	学会に来た、やっとこのように学会が開催されることに喜びを感じた。
77	ポスター会場が広くて見やすかった
78	会場が広く、ポスター間に適度な距離があったため、見やすかったです。
79	活発に意見交換されていたように思います。
80	スペースに余裕があった。
81	面白い発表があったと思います
82	人数が多く、会場に活気があった。
83	ポスター間の間隔が余裕のある広さでよかった
84	開放感ある会場で落ち着いて鑑賞することができました。
85	先ほど書いた。
86	いつものことですが、ポスター会場が広く、十分な余裕を持って発表されていたように思います。
87	間隔が十分に取られていたので移動がしやすかったから
88	発表されている内容もそうですが、今年は会場も広くて圧迫感が少なくて良かったです。
89	自身の研究発表について意見交換ができた。
90	会場も広くポスター間のスペースがあり、回りがやすかった。

91	板の間が広がったので、ポスターが見やすかった。
92	解らないところは、説明してもらいました。
93	自分の発表でも、他の方の発表でも、質疑応答や議論が質量ともに十分に行うことができた。また、事前に検索していなかった発表でも、会場では関心のある発表を見つけることができた。
94	ポスターの間隔が広がった。
95	ハイブリッド形式がありがたかったです。基本的には対面で聞き、時間の都合で行けなかった発表もオンラインファイルを参照できるので助かりました。
96	十分にスペースが確保されていた。
97	今年は以前よりポスター会場が盛り上がっていたように思います。おそらく、近くにフードカーがきていたり、椅子がたくさんあり休憩所の役割も果たしていたので自然と人が集まりやすい構造になっていたのかもしれませんが。特に、私なんかはどちらかというと「傍流」側の研究をしているので、明らかに聴衆の数増えたのを感じました。
98	対面で発表することでよりコミュニケーションが活発にできました。また、画鋲を用意いただけで良かったです。
99	ポスター間に適度な間隔がとられており、発表も聴講もストレスなく行うことができた。
100	ポスターとポスターの間が十分に確保されていてすごしやすかった
101	会場が広がった。
102	いろんな分野の心理学の発表が聞けてよかったです
103	同じスペースでみんな発表するので、興味の薄かった領域の発表にも目を通すことができました。 ただ、92以降のところは裏で人が行きにくいところだったので、人が少なかったのが可愛そうでした。
104	広々したところで開催されていたため。
105	対面に戻り、やはりこの形式の方がやりとりが色々出来て良いなと感じたので。
106	興味深い研究発表に巡り会えた
107	相変わらず、沢山の発表が、あったため。
108	面白い研究が多かった 会場に余裕があるのなら1日掲示し続けても良いと思った。
109	スペースが広がった
110	全般的にはよかったが、会場には余裕もあったので、もう少し1セッションあたりの件数を増やして講演との重複もさけられるとよかった
111	ディスカッションが盛んであった。

112	ポスター会場が広く十分なスペースがあり非常によかった。また、張り替え時間などを厳格に切り替えていたのも、発表時間の公平性を保つのに非常に良かったと思う。 ただ、やはり朝一番や夕方の最終セッションは人がそもそも少ないので、今後は発表時間帯を再検討すべきだと思う。
113	会場が広く、密にならず見やすかった
114	発表者の話をじかに詳しくきくことができた。
115	通常の対面セッションが行えたため。また広い会場で、隣に座るスペースなどもあり、物理的な余裕があった。
116	ゆったりしたスペースがあつてよかったと思いました。
117	発表者間の距離が十分に取れていた
118	テーマ毎にまとまっているのは、参加者側としては見やすかった。一方で、発表者側としては、近いテーマの発表が裏被りしていることで見に行けないのが歯がゆかった。 ポスター会場の環境（ポスター間隔、通路幅等）はゆったりしていて有難かった。
119	ポスター間隔の間隔が広がった
120	発表する側としても、聞く側としても満足のいくものだったため。
121	スペースが十分にとられていて、発表も、その場で会った人との会話も、妨げられることなく実施できた。
122	会場の空間に余裕があり、ポスターが見やすかった。また、いつもポスター発表会場の気温が暑く感じるが、今大会ではそのようなことはなく快適だった。
123	積極的に説明してくださる方が多くて良かった。
124	想像以上にフランクにお話することができた。
125	様々な意見を交わすことができました
126	ポスターだけでは分かりにくいので口頭での説明が必要だと感じたからです。
127	ポスターの列の間の空間が広がったので交流しやすかった。また時間管理などが非常にきちんとしていて好感がもてた。ただ、最終日の最終セッションに入れられ、展示も終わっていた状態で人が少なかった。できれば一つ前までに全部のポスター発表が入るようなスケジュールにしてほしい。
128	会場が広く説明する場所が確保しやすかった。空調がよく効いていた。
129	どの様な紙質で、どの様に資料を並べるのか、研究者がどの様な方なのか、資料の配布をするのか、タブレットで説明するのかなど、どの様に研究発表するのか、対面で見ると聞ける事ができるというのが良かった。質問もリアルタイムで

	回答してくれるのが良かったし、気軽に質問して研究について聞く事ができたのが良かった。
130	デジタルポスターを先行で見せていただけたので、疑問点を整理してから発表者の先生を尋ねることができました。
131	会場の広さやひとりひとりの間隔もちょうど良かったと思う。
132	他の分野の研究に触れることができた
133	よく意見交換できた。ただ、興味のある分野の発表を見つけるのは大変だった。
134	ポスターの間隔があいていたのがたいへんよかった。
135	間隔が開いていて貼りやすかった。
136	非常に活気があった。以前よりも堅苦しくなくなっているように思う
137	自身も発表者であり、貴重なご意見を伺うことのできる機会であったため。
138	パネル間の空間が広く、換気も十分できていたので、COVID-19 感染リスクが低い環境のなか安心して発表できた。
139	ポスター間の間隔が適度に空いていて発表を聞きやすかった。会場も涼しくて快適だった。
140	転換がスムーズなのと、動線が広がったので見て周りやすかった。
141	ポスター発表自体はよかったが、シンポジウムとの会場が離れているのが気になった。
142	発表者間のスペースを広く取っていて、良かった。
143	十分なスペースで議論できた。
144	過剰は広く、通路を十分に確保しながらも、各ポスター前に人が多くいても同線が妨げられていなかったことが良かった。また、昨年度と異なり、しっかりと冷房が効いていて、長時間の滞在にも良かった。
145	大きな会場一つで実施しており見て回りやすかった
146	これまでの大会に比べてポスター間に十分なスペースがあり、とてもよかったと思います。
147	活発に議論が行われていた
148	質問の意図がよく分かりませんが、会場のセッティングについて言えば、十分なスペースが確保されていて、「賑やかさ」と「混雑しすぎ」のちょうどよいバランスだったと思います。
149	隣との間隔が広くて、最近の日心大会の中では一番よかったと思います。
150	ポスターパネルの物理的距離に余裕があり、ポスターの閲覧、質疑応答がしやすかった。
151	対面のポスター発表は情報交換がしやすい。また会場が広く、混雑を感じにくかった。

-
- 152 掲示板の間隔が広がったのがよかった。隣の人邪魔にもならず、在籍時間でない時にもポスターを見てくれる人に声をかけることができた。
-
- 153 スペースは十分にあった。パネルに画びょうを入れるときに、以上に硬かった。
-
- 154 事前に抄録以上の情報が入手できてよかった
-
- 155 ポスター発表会場が広いのがとても良かった。子連れ参加者が歩き回ることができていた。会場が広い分、ポスターは文字を大きくする必要があるように感じたが、これは開催側ではなく発表者側が今後工夫しないといけないと思う。
-
- 156 対面で、初めての人とも深く議論できました。
-
- 157 ポスターの物理的間隔の広さ・空調の適切さ。ただし、シンポジウムの時間と丸被りだったので、少しズレていれば両方見に行けたのにと感じることはあった。
-
- 158 会場が広がった。
-
- 159 会場が広がった。すぐそばに座れるイス席が用意してあった。奇数と偶数で1時間交替にしていたのも、密を避けるためと気がつきました。
-
- 160 対面だったので他専門の研究も気軽に聞くことができ、自分の発表の際も様々な専門の方と話すことができた。
-
- 161 会場に余裕があった。
-
- 162 スペースにゆとりがあってよかったと思います。
-
- 163 幅広い分野の発表があり、よかった
-
- 164 1箇所で見やすかった。また、ポスターパネルの間隔が十分にあり混雑していなかったため。
-
- 165 スペースもほどほどにあり、手続きもスムーズでした。
一点だけ要望を述べるなら、セッション終了時の片付けの督促が、終了時間の直後からかなり激しく、強引な印象を受けました。
なかなか片づけに入らない発表者がいるのだろうとは思いますが、せめて5分程度はもう少し柔らかく対応をして頂いても良いのではないかと感じました。
-
- 166 ポスターとポスターの間に空いたスペースがあって広がったのでやりやすかった。一方で、ポスターを貼る板が異常に硬く、画鋏で留めるのに指が痛くなって苦労した。
-
- 167 セッションあたりの件数が適切で、制限時間内に回りやすい。ポスター同士の距離も最低限の距離がとられていて、聞きやすかった。ただ、運営側の問題ではないが、ポスター会場の通路のど真ん中で、発表者以外の研究者同士が立ち話をしたりで、通行がしにくい場合があった。注意喚起をするくらいしか思いつかないが、何らかの対策があった方がよいかも。
-
- 168 直接伺えてよかった、質問がしやすい。
-

-
- 169 ポスターはPCからは画面が小さくまた、解説がないため、見なかった。動画がある研究発表は良かった。
-
- 170 発表者としても聞き手としても、発表内容や聞き手の関心についてディスカッションすることができ、刺激を受けました。特に発表者としては、今後につながる様々なコメントをいただくことができ、貴重な機会となりました。
-
- 171 ポスターの前後、左右のスペースが、詰まりすぎてなくてちょうどよかった。
-
- 172 隣のボードとの幅も取れていて、ゆとりがあったから。
-
- 173 広い会場で仕切りもなく、交流しやすかった。
-
- 174 86回大会と比べ、作成が容易であった。
-
- 175 様々なテーマに関する発表を閲覧することができた。会場の出入りもしやすく、気軽に見ることができた。
-
- 176 企業展示参加の為に、その奥側でのポスター発表の為に、ご研究者の導線が自然と私どもの前を通りよかった。
-
- 177 会場が広く、これぞ学会、という感じだった。ただ、パネルは硬かった。
-
- 178 会場の広さやポスターの間隔が適切でした
-
- 179 会場が広かったが、混雑している感じはなかった
-
- 180 部門ごとに、類似のテーマの研究が集められていたのが助かった。
-
- 181 活発な議論ができた。
-
- 182 先と同じ理由です。会場が広くてよかったです。
-
- 183 直接どのような研究をしている人が、どのような発表をしているかなどや条件など細かな点を話げできた。
-
- 184 ポスターの左右の間隔が空いていてよかった。
-
- 185 人数が多くても比較的広いスペースで移動なども割としやすかったです。
-
- 186 共同研究メンバーと一緒に学会に向けて準備したプロセスが楽しかった。他の方の発表も非常に参考になった。
-
- 187 様々な分野の発表を見ることができたから。
-
- 188 会場のスペースが広く、ポスター間の距離も確保されていたから。
-
- 189 特に不都合は感じなかった。強いて言えば、シンポジウムと建物が離れていたのが、ちょっと都合が悪かった。
-
- 190 オンラインのみの参加でもある程度情報収集ができることはよいと思います。
-
- 191 ポスター間の距離が広めでまわりやすかった。
-
- 192 会場も広く、ゆっくりディスカッションすることができました
-
- 193 会場が広々としていて、話がしやすかった。
-
- 194 会場も広々としていて、また活気があってよかった 隣の発表との距離が十分にとられていたのがよかった
-

195	会場が広く、時間もはっきり区切られていて、発表しやすかった。
196	部屋が分割されておらず活気があり、休憩スペースも近くにあったことから、その場でたまた会った方との交流が容易であった。
197	発表内容が論文形式でダウンロードできるため、研究目的や結果が良く理解できた
198	多種多様な分野のものに触れることができたから
199	ポスターの間隔が広く、多くの方に観てもらえた点は素晴らしかった。また、導線上に企業展示があった点もよかった（大会によっては会場の端っこに寄せ集められていることがあり、申し訳ない気持ちになっていた）。加えて、キッチンカーがどれも魅力的であり、それらと会場がダイレクトに繋がっていたことも、とても良いと感じた。会場が広く、キッチンカーとの連絡部が開放されていたため会場は多少暑かったが、いつかの東大よりは快適だった。
200	様々な発表を見ることができたので良かったと思う。
201	会場が広かったので、ポスター間にもゆとりがあり、移動しやすく、会話しやすかった。
202	活発な意見交換ができた。
203	色々な発表があり、大変勉強になったから。
204	大量の発表で玉石混淆感は否めないがじっくり話を聞いた
205	たくさんの研究に触れることができました。
206	担当者の説明が聞きやすかったです。
207	幅広い「心理学」の発表にふれることができ、心理学会の現在を感じる事ができた

※Q13で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q14)
1	出来れば初日9時からの発表は関西の人にしていただきたいです。宿泊費がかなりかかるので。
2	せっかく広い会場で行ったのだから、もう少しポスター間隔を空けても良いと思った（休憩場所や展示スペースをもう少し狭くしてもよかったのではないか）
3	会場が暗くて、ポスターがよく見えない。パネルの場所によってもそれは異なり、不公平感あり。
4	最終日は会場が閑散としており、発表者が気の毒だったため。
5	会場が広すぎる。

-
- 6 ポスター発表そのものの問題ではないが、三日目の、最終セッションがもう少し早い時間立とよい
-
- 7 ポスターの全画面表示の方法がわからず、拡大して見た。全画面表示ができるようにしてほしい。
-
- 8 シンポジウム等の会場と離れすぎていて、ポスターを剥がすのが遅くなって次のセッションの人が困っている場面を少なからず見ました。
-
- 9 コマごとに張り替えがあることや在籍責任時間についての情報が事前になくスケジュールを立てるのが難しかった。シンポと被るとそのコマのポスターを全く見られないのは残念だった
-
- 10 オンラインでポスターを見るのが不便だった。もっとダウンロードしやすくしてほしい。
-
- 11 ポスターを貼るパネルが固すぎて使いにくい
-
- 12 対面で発表するにもかかわらず、デジタルポスターの提出を求められたことがよく理解できませんでした。
-
- 13 実験研究が少なかった。コロナで抑制されたのかもしれないが。
-
- 14 会場のスペースが広がったので貼り替えの回数を少なくできたのではないかと思います。
口演を聞くとその時間に貼られたポスターが全く見れないのは残念でした。
-
- 15 web だと一部作り込みの細かいポスターは表示解像度が不足（これはポスター作る側にも問題あり）
-
- 16 会場がせまく感じた。ポスター間のスペースをもう少し取ることで多くの聴衆により聞いてもらうことができると思う。
-
- 17 最終日の最後のセッションの終了時刻が遅すぎた（すでに前セッション中に出展業者も撤退していたほど）
-
- 18 発表取りやめになった人の情報は一覧で（紙ではり出すような形で）欲しい
-
- 19 スプレッドシートが使いにくかった。発表の情報を HP に載せるか、配布プログラムに載せてほしい。また、会場が別なのでシンポジウムの合間に見に行くということが出来ず残念だった。
-
- 20 通常の一般研究発表にも「いいね」などの評価があることが気になった。閲覧側は他者の評価とは無関係に研究成果を見たいが、前面に表示されているとどうしても気になってしまう。とくに「いいね」の数が極端に少ないと、自分のせいではないのに申し訳ない気持ちになってしまった。WS 等にそのような機能があることには賛成だが、数多の一般発表であれば「いいね」を不特定多数に開示する必要はないのでは、と感じた。
-
- 21 単に、興味がわくポスター発表が多くなかったから
-

-
- 22 最終日が18時終了だったので、翌日が祝日でも授業がある大学教員は慌てて帰路につかねばならず、じっくり話を聞くことができない。さらに、遠方からの参加だと帰宅が深夜になってしまう。少なくとも、16時には最終発表が終わるようにタイムテーブルを作成してほしい。
-
- 23 会場はとても広いので、ポスターとポスターの間はもっと空けた方が良い。例年、人が少し多くなると横の方へ人が広がって隣のポスター発表者の邪魔になっている。
-
- 24 そういうものなのかもしれませんが、5から6人を組にして、一人10分とかで小会場での発表にしていただけるとありがたいです。
-
- 25 昼食休憩時間をなくすより、各時間の発表件数を増やすべき。スペースも十分あったはず。
-
- 26 デジタルポスターの倍率がとても見にくい
-
- 27 シンポの会場とポスター会場が物理的に離れていたため、あまり見れませんでした。ただ、これは仕方ないことだと思います。
-
- 28 ・話しかけられてしまうとじっくり見られない。そのため、発表者が立っているところは警戒して近づけない。
・午後になると人が増えすぎてポスターが見づらい。
・ポスターの規格が統一されておらず、目的や考察だけ読みたくてもどこに書いてあるのか分かりづらい
-
- 29 せっかく広い会場だったので同時発表件数を増やしてポスター発表のセッション数を減らした方が興味のある発表に遭遇できる可能性が高まったのかなと思いました。
-
- 30 発表側としては、ポスターの詳細についての提示が遅かった。観覧側としては、印刷してある一覧が欲しかった。
-
- 31 会場が別れていて、利用しづらかった。テーブルや椅子の数が少なかった。
-
- 32 発表しましたが、デジタルポスターの必要性が理解できません。対面開催を主に行うのに、デジタルポスターを事前提出し、かつ現地で発表も行う必要があるのでしょうか。しかも、デジタルポスターの提出は、当初の〆切が延長されました。最初から現地持参であれば発表内容・ポスターについてさらに充実させる時間を確保できたと思います。さらにデジタルポスターは大判型ではシステム上で閲覧しづらく、不向きだと思います。現在のままのデジタルポスターは、廃止していただくことを切に要望したいと思います。
-
- 33 パネルに画鋲が刺さりにくかった
-
- 34 発表賞の自薦者が多すぎて、自薦しなかった人の発表が悪い発表のように見えてしまったのはちょっと残念でした。
-

35 会場内で配布されたプログラム簡易版(?)には、いつどのような領域の発表があるのか記載がなかったので、積極的には行きづらかった。

Q16 よろしければ、対面のシンポジウム・講演等について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。(任意)

※[Q15](#)で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q16)
1	勉強になりました。
2	対面ならではの質疑応答や交流ができた。
3	興味のあるものは少し少なかったです
4	前回答に同じです。
5	非常に内容のレベルが高く、学ぶことが多かった
6	スタッフの方の時間管理や案内が的確で安心して発表できたため。
7	面白い演題が多かった
8	内容はよかったです。会場が狭くて、ワークがあるのに立ち見や机なしは、厳しいです。
9	だいたいこんな感じかなという印象
10	対面だから
11	内容はよいが、席が、不足してるところもあった
12	内容が魅力的。一方、同時間帯開催で見れないものも多かった。
13	集中できた。
14	記憶心理学と臨床心理学のお話がとても勉強になりました。
15	充実していたと思うから。ただ2点改善されたらいいのと思うことがあります。それは、参加者が混んでいて入れなかったものがあるのと、映写資料がWEBで閲覧やダウンロードできたりするものがある一方、そうでないものがあることです。
16	決まった時間に集中して聴くことができよかったです。ただ、立ち見のセッションも多いこと、他の学会と比べて、途中退場しにくい雰囲気があるので、その点が改善されるとありがたい。
17	実際の雰囲気を感じられた。
18	参加しやすかった
19	招待公演のお話が心に残った

20	クーラーが効いていてよかった
21	興味深い話を聞くことができた。 しかし、聞きに行きたいシンポジウムが被るということもあった
22	対面ならではの気軽なトークが聞いて楽しかった。
23	スクリーンも大きく、座席も充分でした。
24	立ち見がたくさん出ていたのもっと広い会場だと良かったです
25	普段中々聞けない講演を対面で聞くことが出来て面白かった
26	特にありません
27	よかったのだが、部屋のサイズの割にスクリーンが小さくて見にくかったこと と、席がいっぱいで座れなかったこと
28	AIに関する講演が非常に興味深く面白かったうえ、様々な刺激を受けました。
29	シンポジウムの内容はとても良かったですが、座席数がとても少なく、2時間の 立ち見は厳しい。広い会場の場合は、スクリーンが小さく見づらい。
30	間違えなく良かったです。対面じゃないと、このような興奮は得られないでしょう。
31	工夫がされており、聴講しやすかった
32	どの先生方も前向きで素敵でした。このポジティブな記憶を活かしていきたいと思いました。
33	内容が充実していた。ただし、会場によってはスクリーンが小さいことがあり、 後部座席からはほとんど文字が読めない部屋もあった。
34	普段聞けない貴重な話を聞いた。
35	係のスタッフが親切
36	その場で質疑ができて、演者がそれに答えることで、講演内容の広がりができる。
37	内容が頭に入ってくる。公演終了後に演者に、発表内容には現れなかった裏話とかを質問できたり、ぶっちゃけどうなのかなど話すことができたから。
38	活発な討論の機会があることは素晴らしいからです
39	難易度が高いと感じられ、理解が困難な箇所も少なくなかったが、最新の研究に触れることができたため。
40	セッションに集中できること。
41	色々な分野の話を聞くことができたから。
42	見たいシンポジウムに参加できました。
43	・知らなかった分析手法を知ることができたから。 ・尺度構成について、基礎的な部分をあらためて勉強する必要があると思わせてくれたから。

-
- ・論文や書籍を読んで知ったつもりでいたことでも、まだまだ不勉強なところがあると実感できたから。
-
- 44 いろいろと勉強になったから。
-
- 45 内容が良かった。
マインドフルネスワークショップは会場の広さがもっと欲しい。
-
- 46 今、旬の話題がたくさんあり、勉強になりました。
-
- 47 いくつか面白いセッションがあった。ただし、聴衆が少ないのに部屋が大きかったり（ホールをあてがわれている）、聴衆が多いのに普通の部屋が割り当てられていたりした（深層学習（最終日）のセッションでは、立ち見が多くて、参加を諦めた）ので、そのあたり、事前にもう少しあたりをつけることができればよかったのかもしれない（難しいとは思いますが）
-
- 48 内容が濃かった。
-
- 49 発表者の先生方の情報の伝わってきやすさがオンラインでは伝わりきらないところまで伝わっていたと感じました。
-
- 50 すべて英語で翻訳・通訳がないのが、時代に合っていてよかった。
-
- 51 参加者のリアルな意見を聴くことができた
-
- 52 ためになった。
-
- 53 自分にとって興味深いテーマが多く、勉強になりました。
-
- 54 コロナがあけて久しぶりに参加したので、対面での現状が知れてよかった
-
- 55 終わった後に演者と話せるため
-
- 56 会場の様子がわかって質問がしやすかったから
-
- 57 どの内容も面白かったです。会場が狭くても zoom を活用するなどの工夫もあって、そういう自由度があるなら部屋のキャパの問題もあまり気にならないかもしれません。
-
- 58 研究倫理などについて情報を得ることができた。
-
- 59 タイムリーな話題が多かった。
-
- 60 興味分野は理解しやすかったです。
-
- 61 質疑応答と議論をある程度行うことができた。
-
- 62 特に米国のトラウマ・インフォームドの定義について聞いたのは大変参考になった。
-
- 63 おおむね、余裕を持って参加できた。
-
- 64 スクリーン接続が予め全員の PC をつないでにおいて、スタッフさんが切り替えてくれたので、交代がスムーズでよかったです。
-
- 65 同じ空気感でより身近に内容を理解することができました。
-

-
- 66 概ね良かったと思うが、招待講演以外の部屋は場所が入り組んでいたりスライド（スクリーン）が小さすぎた。
-
- 67 最新の知見について知ることができました。
ただ、部屋の収容人数が少なく、入ることができず見れなかった講演もあったのが残念でした。
-
- 68 久しぶりに対面で聞けたため。ただし、オンデマンドなら発表画面が見やすく、一時停止ができるので、オンライン併用だとありがたいかもしれない。
-
- 69 議論ができた
-
- 70 幅広く、「この時間、拝聴したいもんじゃないな～」と、感じることも、無かったため。
-
- 71 内容はとても良かったです。2時間は少し長いと思いました
-
- 72 興味深い発表があった。
-
- 73 スライドや詳細な内容を公開してくれていたチュートリアル等は、事前に内容を把握でき、また、会場内でスライドの文字が多少小さくても手元のPCで資料を閲覧でき、大変ありがたかった。
-
- 74 満員で見られないということがなかった
-
- 75 いろんな観点で企画されていたから。時間が重なった時は聞けないのが残念なので、会員のみアーカイブで見れるとなお有難いです。
-
- 76 会場はキレイでよかったです。ポスター会場からとても遠くて、そこはちょっと不便でした
-
- 77 似たようなテーマのシンポジウムの時間が重なっていたことと、会場が満員で聴講できないことがあったことは残念でしたが、とても充実したプログラムでした。
-
- 78 対面セッションがあることは、集中して研修する時間の確保に繋がり、スピーカー同士・スピーカーと参加者間のインタラクションが何より魅力的だった。
魅力的なシンポジウムが多数あるので、同時開催は仕方がないとしても、裏被りするシンポジウム同士やポスターセッションの内容をもう少し考慮いただけると有難いと思った。せめて、ポスターの時間とシンポジウムの時間を30分だけでもずらしていただけると、見たい研究をはしごすることもしやすかったと思った。
それから、会場の制約があるのは重々承知しているが、会場のキャパシティはもう少しどうにかなると良いと思った。個々のシンポジウムで、zoom配信対応しているものもあったが、会場から接続しようとする回線の混雑？なのか接続が非常に不安定で結局参加を諦めることが何度もあった。
-
- 79 単に自分のやったのはまあまあだったと思うから。
-
- 80 内容が面白かった。
-

-
- 81 内容的には満足のいくものであったため。ただし、会場は立ち見等が頻発していた様子であったため、会場のサイズや入りきらなかった際の対応があればさらによいと思う。
-
- 82 対面だったのでオンラインよりも積極的に聞くことができた
後ろに座ったとき、背が低くてパワーポイントが見れないことがあったため、資料の配布があるとよいと思った
-
- 83 内容はよかったが、席数に余裕がなく、立ち見が多数出ている。
-
- 84 シンポジウムに1つ参加したが、心理的側面以外にも、行政等のことも絡めて、社会の課題について話しているところが、その問題の要因だけでなく解決策なども考えている場面が良いように感じた。
-
- 85 企業を交えた講演もあり、参考になった。シンポジウムによって色が異なっており、たくさん参加でき満足している。
-
- 86 若手の会主催のシンポジウムでは、ミュージシャンやダンサーなどこれまでにない分野の方の視点から話を聞いたから。
-
- 87 集中して聞いたからです。
-
- 88 広い分野から多くの話題提供があり楽しかった。
-
- 89 聞くだけならオンラインでも良いが、会場で人数の集まる活気や、聞いている人たちの雰囲気があるのが良かった。
-
- 90 学部生には難しい内容が多かったが、楽しく聞いた。
-
- 91 有意義であった、部屋もちょうどよい
-
- 92 シンポジウムの内容を指して「よかった」と答えている。
会場で全体的に立ち見が多かった点、
見たいポスターと見たいシンポジウムが重なってしまい、
途中でシンポジウムを抜けざるをえない場合がある点などは、残念に思っている。
-
- 93 発表内容や時間管理が良かった。ただ開催側に伝えても仕方がないことかもしれないが、発表時間内での担当者どうしの時間配分には難があることが多かった。
-
- 94 リアルタイムで参加して情報共有することができたため。会場がやや狭かったですが、これも仕方ないことだと思います。
-
- 95 ポスター会場と離れているのが気になった。
-
- 96 やはり、ライブの空気感や質疑応答の即時性など、オンラインとは雲泥の差であることが時間できたこと。
-
- 97 楽しかった。ただ席が足りていないのと、スライドの文字が小さいので前方でないと見づらかったのではないかな。
-
- 98 リアルな熱気のようなものが感じられた。
-

99	フロアとのやりとり，登壇者同士が話す様子等もよくわかりました。
100	小講演しか参加していないが，講演者も対面参加を待ち侘びていたと仰っており，現地での交流・人脈作りにも寄与していたと思う。抽選で落ちてオンデマンドになるケースもあったと聞くので，もっと対面参加の枠が増えれば良いと思った。
101	会場が広くて良かった。机もあって良かった。
102	対面では質問もしやすく，また，発表者だけでなく参加していた他の研究者との交流もあった。
103	余裕を持って座れた。
104	テーマが魅力的
105	会場が分かりにくかったですが，参加したシンポジウム・講演はどれも面白かったです。
106	過去の大会と比べて特に悪い点はなかったと感じました。
107	内容的にも充実していた
108	オンデマンド配信だと，ついつい先延ばしにして結局みない，ということがあったり，視聴中にうとうとしてしまったり・・・。対面だと，緊張感もありしっかり聴くことができた。とても有意義な時間だった。立ち見があったのが少々残念だったが，以前から人気のシンポジウムは立ち見があったし，熱気が伝わってそれはそれでよかった。
109	理解が深まった
110	発表者としては，当日までの企画関係者とのやりとりや，当日いただいた聞き手から質問・コメントにより，改めて自分の研究について振り返る機会となりました。 聞き手としては，1つのテーマについて様々な領域やご関心の先生方がご発表されるような横断的なプログラムが多く，心理学系のなかで最大の日心ならではの学びを得られたのが有意義でした。
111	私が参加したシンポジウムは，的を射ったものであった。
112	人と会えたのが良かった。
113	内容に不満はないが，部屋が狭かった。
114	演者の顔が見えることはよい
115	取り上げられたテーマが多彩で興味深かったから
116	ライブ感があったため集中できた
117	よかったです，座席が足りない講演が複数ありましたので余裕をもって頂けるとよりよかったです。
118	AIに関するシンポジウムが面白かった

119	良かったが、一部席が足りず、立ち見になってしまうことがあり、大変だった。
120	一部のシンポでは部屋の大きさと参加人数がみあっていないものがありました が、そこはどうしようもないところかなど。機材など、特に不満はありませんで した。
121	興味深い話を聞けたから。
122	スクリーンが大きく、スライドが大きく見やすかったから。
123	発表後にちょっとしたことをご本人に直接質問できて良かった。
124	最新の知見をまとめて得られた
125	多様性のシンポジウムは対面ならではだと思ふ
126	対面で画面外の聴講者の反応と共に聞くことができて良かった。
127	社会心理的な身の回りに役立つ知見が得られたから
128	良かったと思う
129	十分な時間があり、わかりやすかった。
130	ただしプログラムによる
131	対面であることにより、どのような人々がその研究に興味を持っているのか、ど のような人が研究しているのかが見られて興味深かったため。 ただ、できれば外国語の講演の際に翻訳や通訳が入っていたらよ理解で きたので、そこが少し残念と思った。
132	ダンスとリズムの講演を聞いたのですが門外漢でも非常に面白かったです。
133	よかったことはよかったが、会場がポスター会場と離れていたり、聴衆があふれ て立ち見になっていたり、シンポ・講演内での時間が守られなかったりしたが、 「よくなかった」と判断するほどのことではない

※[Q15](#)で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q16)
1	会場が狭い。急遽オンラインを併用した講演も、Wi-Fi が弱く参加を諦めざるを得なかった。最悪！
2	会場が狭くて座れない講演が多すぎた。
3	部屋の収容人数が少なく、立ち見の講演が多かった
4	会場のキャパシティ人数に比して小さかったり、スライドが遠くて見づらかったりしました。
5	一部の会場の収容人数が極端に少なく、参加できないセッションがいくつかあったため。

-
- 6 全てではなく、大変よいシンポジウムもあったが、よくなかったシンポジウムについて言及する。お仲間内のイベント化しており、質問に対して回答・対応（ミスコミュニケーション）もせず、学会内で公開する意味を感じないものもある。無論、メンバー内で大変良質なやり取りをされ、感銘を受けるシンポジウム（特に指定討論者のコメント）もあった。
-
- 7 企画自体は良いものが多かったものの、会場が小さく、立ち見や会場に入らない方が散見されたため。
-
- 8 ききたいシンポが満席で立ち見で疲れた
-
- 9 多くのシンポジウム・講演で立ち見の方がいるなど、部屋の狭さが気になった。プログラムの基礎から臨床・応用まで満遍なくあったので良かった。
-
- 10 部屋が狭すぎるのでは。立ち見が続出していた
-
- 11 20-30名座れない会場があり、2時間立ち見の方がいらっしやった。大会ホームページの該当シンポジウムの登録ボタンで130名を超えており、会場の定員100名程度よりはるかに多い登録人数であったことが事前にわかっていたので、なんらかの対処ができたのではと思った。
-
- 12 尺度関係のシンポジウムを同じ時間にぶついたり、オンライン調査というニーズがどう考えても多いと思われるチュートリアルセミナーの部屋を小部屋にしたりなど、もったいない采配が多かったように思います。
-
- 13 見たいシンポジウムをオンラインでは見ることができなかった。
-
- 14 キヤパが合っていないくて、立ち見が出てしまったため。ポスター会場までの距離があったため。
-
- 15 内容は良かったが、立ち見の人が多かった。
-
- 16 子連れの場合に参加しにくい
-
- 17 部屋が狭く、立ち見になってしまったことが何回もあった
-
- 18 席が足りずにいくつか諦めた
-
- 19 全体的に部屋がとても狭く、久留米大会のときのように、会場に入れない人がたくさんいました。
もちろん大会規模を考慮すると仕方ないとはいえ、対応可能な側面はあったと思います。
例えばチュートリアルワークショップは、過去の大会では事前予約制だったと思います。
それにより参加人数の見積もりや、それに応じた部屋の割当が可能だったと思います。
もし十分な広さの部屋があったなら、飛び入り参加制でもよいと思いますが、今回の会場規模は日心にしてはそもそも狭かったと思います。
-

ぜひ今後の大会では大きめの部屋を確保可能な会場であればと思います。

またこれも仕方ないとは思いますが、ポスター会場と口頭発表会場が離れていたのもやや不便でした。

20 並行するセッション数も多すぎないことは良かった。ただ、セッションによれば部屋が狭すぎたように感じる。日心規模であれば、もう少し広い部屋は必要かと感じた。

(また、ポスターセッションとの距離が遠すぎた。)

21 部屋が少し手狭だった(3階の大きな部屋を除く)

22 会場が小さいのか、立ち見が多く出ていた。後ろの席から、スクリーンが見づらかった

23 部屋が狭区、ポスター会場から遠すぎた。

24 定員オーバーの講演ばかりで、部屋のキャパが合っていなかった

25 既に記載済

26 会場が狭いと感じた。ポスター会場と離れていて移動に苦労した。

27 会場が二つに分かれていて、移動に苦労した。

28 いくつかの会場で3つ席のテーブルがあったのですが、真ん中の席を1つ開けて参加者が座っていたので、本来の定員数に満たないのにも関わらず、立ち見が多く生じていたように思います。真ん中に座るように促すなどの対処があってもよかったように思います(大会運営スタッフの方には申し訳ないのですが)。

29 HDMIの変換ケーブルを持って行ったが、変換器が挟まっており、自分のパソコンではつなぐことができなかった。本体にHDMIが備え付けられている人だけではないことを理解してほしい。

30 素晴らしい面もあり「よくなかった」ほどではないのですが、参加者数に比べて会場が小さすぎたセッションが幾つかあった点が課題かと思いました。

31 スクリーンが小さく、うしろから見にくかった

32 興味深い内容だったが、会場が狭かった

33 会場の設備の問題ですが、プロジェクタが暗くて画面が小さかった

34 専門的な話よりも、広く浅いテーマが多かった気がする。

35 内容についてはよかったが、会場が広いのに、パネル(資料提示)が前に一つだけでうしろにすわっていたらパネルの字がよみとれなかった。また、最近は配布資料がくぼられず、QRコードを示して資料にアクセスするというのも多いが、そもそも遠くてそのQRコードが読み取れない。

オンラインが発達して便利になった面もあるが、かえて悪くなったところもある。

36	ポスター会場と離れすぎている
37	会場が狭くて立ち見が出ていた。 部屋の規模に比してスクリーンが小さすぎる。
38	席が少なかった。
39	会場が狭かったです。もう少し大きな会場で席があると良かったです。
40	見たところ多くのところで立ち見している人がいた
41	実施された内容は良かったものの、学会本部が直営のため、「投稿への道」とか「学会の国際化」とか「認定心理士関連」とか、運営系の内容が多く、もう少し研究に関連したシンポジウムが欲しかった（特に基礎系）。
42	見たいものがなかったし、別会場まで行くのが面倒でちょっとのぞく気にもなれなかった。
43	自分の参加したセッションでは質問の時間が十分取れていない印象だった。
44	部屋のキャパシティが適切ではなかった。参加したほとんどのシンポジウム、ワークショップ、講演で立ち見が発生していた。
45	内容はどれも良かったが、座席が足りず、立って聞く人が多かった。
46	移動時間。また部屋のキャパシティが十分ではなく、開始 10 分前に行っても座れないケースも。
47	会場が狭いところもあり興味のあるシンポジウム等が聞けなかったこともあったため。
48	2 時間立ち見となることがあった。関心のあるシンポの時間帯が被っていた（尺度関係）
49	各会場が上下に配置されているのに、その間の移動方法がエレベータと（防火扉の後ろの）非常階段のみというのは、とても使いにくかったです。大会委員会の皆さんにはどうしようもない問題を持ち出して恐縮ですが...
50	座席が少なすぎて立ち見や参加できないのは（参加費が高額なだけあって）問題だと思います。また、できれば、各シンポジウム・講演はトーク部分の録画配信を基本としてもらいたいです（シンポジウム企画者の善意になっているのでシンポジウム間の格差が気になります）。
51	会場のサイズ（第 6,7 会場）に対するスクリーンが小さく、スライドが見づらい。
52	会場が狭すぎる場合があった。特に小講演会場は立ち見でも入りきらず、参加できないことがあった。
53	教育心理学会のように、すべてのシンポジウムの録画と資料が掲載されていれば、非常に良かった。席が足りないシンポジウムが多かった。

-
- 54 1日目、会場がとても寒かった（2日目は改善されていたように思う）。席数が足りなかった。4階まではエスカレーター等でのぼれたが、5階へのルートが分かりにくかった。
-
- 55 複数の会場で座席数が少なすぎて十分聞くことができなかった。
-
- 56 人気のある発表の部屋が満員で参加できないことが2回ありました。シンポジウムの企画受付の時に過去の類似テーマでの集客数などを報告してもらってなるべくそれに見合った会場を用意できると良いなあと思いました。
-
- 57 立ち見があったため。
-
- 58 自分の関心に合うものが少なかった。
-
- 59 会場がやや狭かった（座席数が少なかった）
-
- 60 シンポジウムの内容はいずれも素晴らしかったが、座席が足りない場合の椅子の補充や、別会場の手配などに手間取り、重要な場면을聞き逃す場面が見られた。多くの人数が参加することが見込まれるような場合は、事前にサテライト会場を用意するなどの準備があった方がよいのでは？
-
- 61 会場が受付から離れている。遠い。移動に時間がかかる。
-
- 62 若手の会のシンポジウムで、非常に内容に乏しく、若手研究者が自身の恵まれた業績について語る会になっており、博士課程のメリットや魅力の発表ではなかった。抄録どおりの内容ではなく不満でした。
-
- 63 会場が狭い。今回はコロナ前より数が少なく、リスナーが分散しなかったことが原因のように思われる。
-
- 64 部屋が狭く座れないケースがあった。手間が増えるとは思いますが、zoomなどのオンライン配信もあったらよかった。
-
- 65 会場に入れない人が多くいた
-
- 66 会場によっては収容人数が少し狭い部屋があったように思います。
-
- 67 大会場を除き、スクリーンが小さくて、ほとんど見えない。混雑している。オンラインでパソコンでスクリーンを見たい。
-
- 68 先ほども書きましたが、定員が少なすぎました。
-
- 69 ポスター会場が近いものの、やはり物理的に違う建物に移動する必要があるため、参加しにくかった。また、講演よりも、研究法など勉強になるセミナーやチュートリアルをもう少し大きくするか、あらかじめ人数制限を設けるべきだと思う。著名な先生の講演は広い部屋にも関わらずガラガラで、セミナーやチュートリアルを行う先生の部屋は狭いにも関わらず多くの人に来てキャパオーバーしていた。形式的な部屋割りではなく、ニーズにあった部屋割りにした方がいい。
-
- 70 ライブ配信がなかった。オンデマンドで配信されるかどうかも分からなかった。
-

71	ポスターとの時間が重複して見たいものが見れないため
72	人気が見込まれそうな講演であっても、割り当てられた会場が狭く、例年以上に立ち見が多かった。また、講演者側がZoomを用意していることもあったが、会場の回線が細く、満足に閲覧できなかった。費用の面から現実的ではないが、人数に応じて会場を移ることができたり、最初はパーティションで区切っておき（そうしないと人数が少ないときに悲しい）、臨機応変に開放したりできればと思った。
73	シンポジウム・講演自体は良いのですが、ポスター発表の会場と場所が離れていて、移動が手間でした
74	第8会場が狭く、多くの立ち見が発生していることがあった。
75	席が足りない会が多かったように思います

Q18 よろしければ、オンデマンド（動画）のシンポジウム・講演等について先ほどのよう
にお答えになった理由をご教示ください。（任意）

※[Q17](#)で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q18)
1	ゆっくり見られるから
2	ライブとは違い見直しができるため、理解が深まると感じた。特に聴覚や視覚にハンデキャップがあると、恩恵が大きいと思う。
3	対面でみれなかったものを後日じっくり視聴できるため。特にコードを使うものは当日には分析できないため自分のペースで視聴できたほうがありがたい
4	被って見れないことが少なくなったのは良いと思います。
5	対面のシンポジウムも後から動画で閲覧できるようにしてほしい。
6	便利であった。もう少し対面を減らして、オンデマンドを増やしても良かったように思う。
7	重要な内容を、何度も、停止しながら学ぶことができたので
8	繰り返し学習できて理解が深まると思います
9	電車や新幹線での移動時間中にも視聴できのが便利であったため
10	自分のペースで視聴できるのがよかったです。
11	十分に内容が伝わった。
12	講演スライドをアップロードしていただけるという演者の方が多く、まだ見れていないが良い試みと思う。

-
- 13 満員のセッションで、ズームが用意されていて、とてもありがたかったです。
-
- 14 時間をかけて講演テーマを選択し、合わなければ別のテーマを選んで集中できる。
-
- 15 発表画面が見やすく、一時停止ができるため。機能があったかもしれないが、倍速で視聴できるようにしてほしい。
-
- 16 対面で参加できるのが良いのは前提としたうえで、様々な理由で現地参加が難しい場合に、それでも研究コミュニティに参加し続けられる手段として、オンデマンドがあるのは非常に有難いと思う。
-
- 17 大会当日以外でも見返すことが出来るため。
-
- 18 後から視聴もできるのが良い。
-
- 19 後で見返せるから
-
- 20 時間の被りを気にせず見れるのでよい
-
- 21 コロナになっていけなかったので助かった
-
- 22 種類も多く内容も充実しており、対面参加している空き時間に休憩所でも見ることができたので、時間を有効に使えた。
-
- 23 いつでもみれるのがいいのでは。
-
- 24 対面開催後にシンポジストが録画を上げてくれるケースもあり、非常にありがたかった。このシステムを維持するのは相当にお金がかかるだろうが、補足情報なども追加できるシステムはいいと思った。
-
- 25 自身のタイミングでみることができたため
-
- 26 いつでも見られるのが良い
-
- 27 数少ないがYouTubeで閲覧したり、ZOOMで意見交換や相談にのってもらえたのが嬉しかった。
-
- 28 忙しい中で時間のやりくりがしやすいため。
-
- 29 出れなかった企画を見返すことができるのはありがたいです。そのために別に時間を確保するのは課題がありますが。
-
- 30 オンラインのみの参加でも十分に楽しめました。
-
- 31 好きな時間に好きな場所で自由に見られるのはよい
-
- 32 ゆっくり見ることができた
-
- 33 オンデマンドであれば見逃したり聞き逃したりした場合でも繰り返し見ることができる。また、発表時間が重複していても見ることができる点が嬉しい。可能であれば全講演を録画しておき、一定期間視聴できると更に有難い。
-
- 34 発達障害、精神疾患の内容のものが興味深かったです。
-
- 35 会期終了後も視聴できる点。見聞きたい発表の日時が重なり困るということが少なく出来ている点。
-

※Q17で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q18)
1	今回少なすぎです。
2	大会参加費が同額であるにもかかわらず、ごく一部しかオンデマンドでない。
3	オンデマンドがあるのを知らなかったという参加者もいたので、会場のどこかで流してもよいのではないのでしょうか。
4	ハイブリッド開催とありましたが、どのシンポジウムや講演が録画されて後日配信されるのかがわからず、予定を立てにくかったため。録画しているシンポジウムもありましたが、対面で発表していたものは基本的に録画配信はないのでしょうか？スライドだけでも後日閲覧できればありがたいです。
5	オンデマンドの配信対象がどれか分かりづらい。対面限定が多く配信対象が少なすぎる。
6	どの講演やシンポジウムがオンデマンドであったのかが分かりづらかった。また、ポスターは全てオンデマンドで視聴可能であったが、シンポジウムや講演の取り扱い方が不明であった。

Q20 よろしければ、大会のスケジュールについて先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。(任意)

※Q19で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q20)
1	土曜日の宿泊費がとても高く驚いた
2	悪くなかっただけで、特に良かった訳でもありません。
3	夏休み中の連休中の開催で参加しやすかった。
4	たまたま自分の都合と合っていたから。
5	関心のあるセッションが同時刻になってしまうことがあり増した。開催期間を延長する以外に解決策はないと思いますが、やはり会期3日間以上は多分無理ですね。
6	ちょうどよい長さだった。帰宅時間を考えると最終日は半日でもいいかと思う。
7	個人的なことですが、職場の授業日程と被らず、余裕をもって参加できたため。
8	参加しやすかった

9	他の学会との重複がなかったため。
10	特にはないです。
11	夏休み中だったので良かった。
12	授業開始前でちょうどよい。
13	不足に思うことがないです
14	ポスターと講演の会場が近く、行き来しやすかったです。
15	大会終了後の次の日が、祝日で休めるから。
16	土日にもあったから
17	時間が十分あった
18	3日目の次の日が祝日だったため、後泊して帰れた。
19	適切な時期と日程であった
20	時間に余裕があった。
21	特に困ったことはなかったから
22	余裕のある時間設定でした
23	時期的にも校務と重ならずよかったです。
24	本務とうまく時期がずれるので助かります。
25	聞きたいシンポが重なることなく聞けたこと
26	昼食を撮る時間がなくて少し困りました。
27	特にはないです
28	色々聴けてよかったです。残念なことは参加したい講演の時間が重なってて、どちらも参加することが難しかったことです。 より色々参加したかったので、昼ご飯をゆっくりとれないのは大変でした。
29	会場にも距離があったため、移動時間に配慮がなされているように感じた
30	関連分野でまとまっているところがあり、自分が興味がある内容、先生と接する機会があったので
31	金曜は参加できなかったが土日は参加できた。 暑かった。
32	普通
33	ちょうどよい参加時期。
34	遠方からの参加者に配慮があり、よく考えられているスケジュールであることに深く感謝申し上げます。
35	完璧ではないけど及第点ではある
36	次の日が祝日で休めるのは良い。時間は始まるのが早いので行くのがしんどかった。

37	大した不自由さは感じなかったため。 欲を言えば、参加したいシンポジウムやポスター発表のスケジュールが重複していた点は心苦しいところがあった。
38	参加しやすい日程でした
39	私の勤務大学の場合は、講義開始前の開催であったため
40	シンポジウムや小講演で収容人数を越えるものが多く、十分に聞けなかった印象。一方で一番大きなホールは空席が多く、演題と会場のマッチングは要検討と感じた
41	他の学会も多い時期だが、考慮されたスケジュールのように感じた。
42	問題なかったと思います。
43	無理なく進めた
44	ポスター発表を見る人と講演を見る人で動きが分かれるため、人の流れがちょうどよく分散されていたと思う。
45	科研費の締め切り後になっているので。
46	選べるほどありました。ただ、参加したいセッションが、重なる時間が、何度かあり、もったいないと思いました。アーカイブなどで、後から見られると、嬉しいです。
47	短い期間にも関わらず、たくさんの研究について知ることができたため
48	会場参加はできなかったがこの時期なら最低でもオンライン参加は可能な為。
49	コロナ前とそう変わらないので。
50	大会期間が終わっても、次の日がまだ休みの日というのは、かなり嬉しいです。
51	土日が入っていることで、仕事への影響が最小限に抑えることができた
52	不満がなかったため。
53	翌日が祝日で、助かりました。そうでなければ、このアンケートに答えようという気にならなかったかもしれません。
54	特に無理なく過ごすことができた。
55	良くないではなかった。
56	見たい発表はすべて見られたから
57	特に不満はないです。
58	自分の都合に合わせて、参加しました。
59	はじめに表彰次の日に基調講演と続きプログラムのスケジュールがわかりやすい。
60	他の学会との重複がなかった。
61	次の日が休みで、助かりました…

62	はじめての学会発表でしたが、戸惑うことなくスムーズに過ごせました。
63	常に見どころがあった。欲を言えば、同じテーマの講演を同時間帯に配置することは避けていただきたいと感じた。
64	特別良いということもなかったが、悪い点もなかった。
65	適度な日程だったため。
66	満遍なく配置されていた
67	「悪い」と言う理由が、無かったため（消極的選択）
68	三連休最終日は、学会でなかったので、仕事への負担が少なかった
69	参加しやすかった。
70	大学の長期休業中の開催が大変ありがたい。
71	週末に来て帰れる点がいい。
72	授業期間でない9月開催は助かります
73	3日では入り切らない感じでしたが、3日目の午後はポスターは4時くらいまでにして、シンポなど企画ものを6時までには？と思いました
74	特に困ったということがなかったから、どちらでもないけど。
75	他の学会との重複がなかったため。
76	すべてのスケジュールが輪切りになっていたので計画を立てやすく、また、見逃すことが少なかった。
77	自分自身、ただの一般人なのでどのようなスケジュールが適切なかわからないため、良かったとしか言いようがない。
78	十分すぎる濃い日程であった。会場が2会場あるのは、少し大変だった（迷ってしまった+移動ぎりぎりでした）
79	遠方からの参加でした。祭日一日を残して閉会されたので、余裕を持って帰宅することができました。
80	3連休に設定していただいたことは、遠方から参加の自分にとってありがたかったです。
81	3日間の開催スケジュールの中で全ての講演を聞くことはできないが、とても楽しめた。
82	土曜日から三連休なのに、金曜日からのスケジュールだったので、祝日の月曜日を移動日に残すことができたことが本当にありがたかったです。
83	1ブロック間が20分だったことについては、移動で焦らずに安心してできたのでよかったと思う。
84	月曜が休日だったので遠慮なく最後まで参加できた。
85	日程ごとの発表の内容も偏りすぎておらず、20分の転換も会場間の行き来にちょうど良かった。

86	毎年この時期に開催されているので、参加の見通しを立てやすいため
87	学期が始まる前でよかった。
88	大会日程について、もう少し早い日程での開催だと助かります。私立大学では、9月末から後期が開始することもあるので。
89	3日目で疲れてきた。2.3日がちょうど良い。
90	質問の意図がよく分かってないのですが、シンポジウム等々の配置について言えば、適切な配置だったかと思います。自分が企画した公募シンポジウムについて言えば、前のシンポジウムの関係者が演台前で記念撮影をされていて退いてくれず準備できないのは閉口しましたが、これは個人の問題でしょう。
91	お昼ご飯を食べるためにどこかのセッションを諦めなければならなかった。発表がある場合は20分でご飯を食べるのは非常に厳しいです。シンポジウムの取捨選択していただいて、もう少し余裕があるスケジュールでもよいのではないかと…。
92	というかオンラインなんで判断できません。
93	翌日が祝日のため、最終日も心に余裕を持って参加できた。
94	たくさんの発表があるので、こんなもんじゃないかと思います。
95	概ねよかった。ただ、同時開催の対面シンポの場合、裏番組が見れないのはつらい。
96	学内の仕事との調整がつけられました。天気の良い時期で快適に過ごせ、大会に集中できました。
97	大会後の月曜日も休日である点がありがたかった。
98	お昼休みがあればいいなあとも思いましたが多くの演題があることを考えるとあの形式が一番現実的で利用しやすいと思いました。
99	特に不便はなかった。
100	金曜日から始まり、各日各参加者が関心を持てる講演・発表が多かったと思う。
101	特に不都合がなかったため。
102	連休だったので、学会の翌日は休むことができよかった。しかし、連休だったのでホテルがとりずらく、かつ高額だったのがマイナスポイントだった。
103	企画に力を入れているのは対面で気になる見出しでも見ることは出来なかった。
104	大学の授業が休みの期間なのと、国内外の主要な学会と重なっていないので参加しやすかった。
105	特にない。
106	s 参加を望むシンポジウムが重なっていなかった。
107	忙しいので、ハイブリッドだと助かります
108	平日と休日での開催の為にたくさんのご研究者がいらっしやったかと思います。

109	後期の授業開始前で、自由に動ける期間だったから
110	平日1日と土日にまたがっているの、どちらかしか参加できない人も参加しやすかったと思う
111	退屈する時間がなかった。
112	過密な感じはしたが、3日間にうまく配置されていたと思う。
113	特に不都合は感じなかった。
114	特に理由はない
115	大会終了後の次の日が祝日でゆっくりできたから。
116	時間がわかりやすく、また盛りだくさんでよかった 1日目に企画の終了時刻である18:00までにクロークで荷物を受け取る必要があったのは困ったが、2日目からは18:30までになってよかった
117	週末や休日だと参加しやすい
118	三連休のため終わった後に一日休憩できるから
119	全ての企画が同一時間帯で組まれるため、はっきりと休める時間が作れてよかった。
120	ワークショップなどが少なかったため、ポスター発表に集中ができた
121	個人的には発表時間がポスターと講演で揃っている方がわかりやすい。それによるデメリットもあると思うが、プログラム編成のお手間も減ると思われるため、無理のない編成方法のほうがサステナブルだと感じる。会期がシルバーウィークと重なっていたことも賛否あると思うが、大会で歩き回った疲れが足腰に来る年齢となった今では、大会最終日の次の日が休日であることは非常に有難いと感じた。
122	休憩が20分など少し大会のスケジュールがハードな気もしたが、様々な発表を見ることができた
123	特に不満を感じることはなかったから。
124	初日の9時からスタートというのは前日移動が必要で大変だったがその分発表を多く聞いた
125	移動時間がちょうどよかったと思いました。
126	個人的に、勤務先の業務に差し支えなかったですし、他学会と続いて忙しかったですが「学会シーズン」を感じることもできたと思っています。ただ、この時期の神戸は暑かった！
127	よかった！というわけではないが、よくなかった！というほどのことはなく、細かい点では時期や時間帯など問題点がないわけではなかったと思うが（私は発表していないが発表者だったとしたら問題点や不便もあったかもしれない）、よくなかったとはいえない

※Q19で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q20)
1	見たいシンポジウムとポスター発表が重なってみられなかった
2	ポスターと講演の時間が完全にかぶっているために、諦めざるを得ないことが多々あった
3	昼ごはんを食べるタイミングがなかった。
4	昼休憩がない
5	お昼の時間が少なすぎた気がします。
6	巷の3連休と重なって、新幹線の指定が取れず、満員の自由席で立ち移動を強いられた
7	三連休..大学の入試とかさなつた
8	お昼時間がない
9	三日目最終セッションの時間が遅い
10	最終日は、17時位までにして欲しい。
11	仕方がないことだが、発表と聞きたいものの被り
12	できれば平日開催が良い。
13	ポスター会場と、講演会場が遠い
14	連休は避けて欲しい。宿泊費の視点から
15	連休の間だったから
16	連休のため宿泊費が高く、辞めて帰る同僚も多々いた。
17	シンポジウムとポスター発表の時間が被っていたため、いずれかを諦めなければならなかった。
18	ランチをどうするかが悩ましかった。シンポジウムの会場では飲食可、にするなどして、広報してはどうかと思った。
19	昼の時間帯にも詰め込まれてて、いつご飯を食べれば良いか判断が難しかったです。
20	シルバーウィークでない方がよかったから
21	初日 9:00 からのポスター発表は時間が早すぎる。また、何時から会場に入れるのか、何時までに退出しないといけないのかがわからなかったのは困る
22	弱小私立大学はこの時期に入試があり、たまたま夕刻の発表になっていたのも助かりましたが、場合によっては発表取り下げもやむなしという状況でした。これは大学側の問題なのかもしれませんが、そういう学校も少なくない中、難しいこととは思いますが、発表希望日や時間を聞いてもらえるとありがたかったです。

23	3日間は負担が大きい
24	会場移動を考えるともう少し休憩の時間がほしい。
25	シンポジウムの間が20分しかないため、昼食をとる時間がなかった。
26	近年の猛暑の中で、9月に行うのはデメリットが大きすぎる。会場移動だけで、汗まみれでくたくたになった。10月か11月に開いてほしい。
27	昼休みがなく、交流の時間が確保できにくかった。
28	ポスター会場とシンポジウム・講演の会場が離れていたため、移動時間に余裕を見て欲しかった。
29	連休と重なっており、宿泊費がかなり高かった。また、合間に神戸市内に観光に出たがどこも連休中で大変混んでいた。連休ではなく通常の土日と重ねる程度にしてほしい
30	連休と重なり、宿泊費が跳ね上がる。
31	これはもう大会側の責任ではなく、各大学が多忙になってきて、9月も会議や入試やオープンキャンパスなどの校務が通常運転になり、研究を優先できなくなってきたことがあります。参加費も決して安くはありませんが、こうした校務のためにフル参加できないケースが増えてきたのは残念です。発言力のある大学が中心となって、夏休みの確保（半期15週の緩和）を文科省に要望していただけるとありがたいです。
32	・興味のあるシンポジウムとポスター発表の時間が被っていて、片方しか参加できなかったから。 ・興味のある発表を見に行こうとすると、昼食の時間を確保するのが難しかったから。1日目は昼食をとれずに参加することになった。
33	昼ごはんの時間が設けられてなかったなので、どこかのセッションを犠牲にして食べるしかない。
34	シルバーウィークと重なり、新幹線等なかなかとりにくかった。
35	連休に重なっていて、交通・ホテルともにとっても混んでいました。連休は避けてもらえると嬉しいです。
36	ポスターとシンポジウムの時間帯をずらしてほしい
37	3連休のうち2日がつぶれると、家族との時間が犠牲になる。
38	3日目のお昼には出展ブースが撤収作業をして13:40～の時間にはもうほとんど撤収作業が完了していたので、ポスター発表の会場の賑わいが明らかに落ちていた。そのため、13:40～、16:00～のポスター発表者は聞きに来る人もあまりいない中待っていないといけない状態になっていました。どの学会でもそうだと思いますが、最終日には途中で帰る人も多くいるので、3日目は特にポスターセッションは午前だけで終わっても良いのではないのでしょうか。会場の広さなどを考え

	ると、午後からのポスターセッションは全て1日目、2日目、3日目の午前に割り振ることができたと思います。
39	かなり複数の講演が対面で同時開催されていたため、複数の興味深い講演を傾聴できなかったため
40	4連休なので宿泊先の確保（3日目）ができなかった。
41	昼休憩が無かった。
42	ポスターと自主シンポ（小講演）の時間にずれがほしかった。ききたかったポスターがイベントのせいで聞けなかった場合があった。
43	発表数に比べて会場数が少ないため、プログラムがややタイトになっていた。発表間の休憩時間が短く、昼休憩時間にもプログラムが組まれていたため、特に昼食の時間を考慮すると、午前から午後にかけてのプログラムを途中で退出することが多くなってしまった。
44	見たい講演がかぶっていることが多かった……けれどこれは仕方のないことだと思っている。
45	デジタルポスターの期限を直前に延長したから。延長したということは当初無意味に早い期限を設けていたのだろう。
46	10～20分だけでもポスターとシンポジウムの時間をずらしてほしかった。また、すべてのセッションに参加するとお昼を食べる時間がなかった。
47	演題の数の都合上、また参加を各会場に分散させる都合上やむを得ないことだったかもしれませんが、ポスターとシンポジウムの時間が丸かぶりで両方は回れないというタイミングが多かったです。
48	どの学会もそうですが、最終日の午後は出展ブースも片付けられてしまうため、ポスター会場の人もどんどん減ってしまうのが残念でした。特に、今回はポスターの会場とシンポジウム等の会場がわかれており、気温と距離の要因もありましたが、会場間の移動も大変だったので、シンポジウムから人が流れたりすることもなく、明らかに最終日の午後はそれまでと比べてポスター会場の活気がありませんでした。最終日のポスターセッションは午前だけで終わってもよいのではなかったでしょうか。
49	朝9時からの開始時間は早すぎる。
50	昼食の時間を設けてほしい
51	連休に重なっていたためホテルの値段が高かった。会場の都合もあるとは思いますが全て平日でもよいのではないかと思った。
52	関連テーマのシンポジウムが同じ時間帯に開催されていてどちらかをあきらめねばならなかった。内容をしっかり確認して配置してほしい。

-
- 53 様々な制約があるのは重々承知しているが、セッション時間を完全に被せるのは発表者も参加者も機会の損失になるのでできれば少しでもずらしていただくと有難い。
見たいシンポジウムやポスター発表が時間的に重複していることが殆どで、シンポジウム会場を行き来したりシンポジウムを早抜けしてポスター会場に急いで移動したりもしたが、スケジューリングではどうにもならず諦めることが何度となくあった。
せめて、シンポジウムとポスター時間を 30 分だけでもずらしていただきたかった。
それから、昼食のタイミングも失いがちだったため、間がもう少し空いていると有難いなとも思った（が、それよりもシンポジウムとポスターの時間設定の組み合わせの方が不便さを感じた）。
-
- 54 短い
-
- 55 先ほども書いたが、終わる時間を考慮してほしい。
-
- 56 会場の部屋数や日程などの制限がある中での開催のため、仕方がない部分だとは思いますが、自身の発表と重なってしまい、一番楽しみにしていたシンポジウムを見ることができなかった点は残念でした。
-
- 57 連休と重なり、ホテルの確保が難しかった（学生の出張費用では足が出た）
-
- 58 連休中に開催すると、交通機関・ホテル等何もかも混むし、割高になる。
-
- 59 午前中が少し早いかなと思いました。
-
- 60 ポスターの最終セッションは繰り上げて 1 つ前の時間帯までに終わるようにして欲しかった（参加者が減ってしまうため）。
-
- 61 シルバーウィークに当てる必要があるのか。
どうせ夏休みなんだから平日でもいいくらいだ。
-
- 62 なかなか日程的には難しいと思うが、ポスターとシンポジウムは分かれているとありがたい
-
- 63 3 連休に開催した事自体が疑問。ホテルの宿泊費はただでさえ高騰しているのに、3 連休ということで更に高額になっていました。大会会場費用も 3 連休故に高額になっていたところがあったのではないかと思います。その場所代が高額な参加費に繋がっていたとしたら残念です。
発表間の間隔が全て 20 分で、ちょうど昼頃の発表に立て続けに参加しなければいけない方などは昼食もまともに取れずに移動していました。昼食も研究者同士の情報交換の場になるものなので、昼はもう少しゆとりが持てるようにしてほしいです。
-
- 64 お昼休憩の時間がプログラムに確保されていないため
-

65	似たような内容のシンポジウムが重なっていたり、シンポジウムと重なるポスター発表が複数配置されていたため。
66	大学の後期日程が始まっている所も多いので、もう1週間早いと良かったのではと思った。
67	公募シンポジウムなどの募集期間が短かった
68	1セッションあたりの時間が長すぎた
69	可能であれば、発表者の都合によって発表日を調整できるようにしてほしい。金曜日にあたると業務で参加できない、日曜日の遅い時間にあたると遠方の人が参加できないと思う。それが無理でも、せめてプログラムをもっとはやく出してほしい。そうすれば日程について対応の余地ができる。
70	秋の3連休とかぶっているため、ホテル料金などが高騰していたから。3連休とかぶせるのはやめてほしい。
71	ポスターとシンポの時間を少しずらして欲しかった（ポスターを少し見てシンポに参加したかった
72	金曜日の午前と日曜日の夕方は、連休という事情を加味しても、やはり人の集まりが悪いので、できるだけ避けられると良いと感じました。 あくまで自分の場合はですが、すでに本務校の授業が金曜日から始まっており、月曜日の祝日も通常授業日になっており、金曜と日曜の後半は本務の関係上参加が出来ませんでした。
73	シルバーウィークと重なっており宿泊費が通常よりも高額だった。
74	いわゆる「昼休み」に該当する時間がなかったため、11:20からのセッションと13:40からのセッションの両方に参加しようと思うと、結局どちらかの一部を不参加とせざるを得なかった。
75	参加したい内容が被ってしまい1つを選ぶのに苦労した。すべてオンデマンドがあると良いと思った
76	昨今、ホテル代が急騰しているので、連休中の開催は避けてほしい。
77	やや詰まり過ぎで、特に昼食をとるタイミングを見つけるのが難しい。
78	どうしようもないことだとも思うが、似たテーマが同時間帯に重複していた。
79	この大きな学会をここまでマネジメントしていただいて、全体としてはよかったと思っています。一点気になったのは、ポスターセッションとその他のプログラムの時間枠が完全に一致していたことです。20-30分でもずらしていただければ、目当てのポスターを見てからセッションに行ったり、セッションが終わってから少しでもポスターを見たりできたと思います。今回は会議場と展示場が離れていたこともあり、どちらかを諦めてしまうことが数度ありました。
80	すべての時間帯に見たいものがあると、お昼ご飯を食べる時間がなかった。

81	発表件数が多いため仕方がない部分も多いと思うが、日程が詰まりすぎている点が気になった。
82	昼食時をまたいで聞きたい講演が続いたので、食事をどうするか悩んだ
83	連休は避けていただければ、アクセスの混雑や、ホテルの料金、混雑が避けられてありがたいと思いました。連休時でしたので、ホテルも割高、会場までのアクセスも混雑があった点がありました。（調整大変かと思いますが・・・）
84	平日の方が、宿が安くてよい。
85	お昼休みが少しほしかった
86	残念ながら本務校の授業期間と重複してしまった。
87	見たいポスター発表とシンポジウムが重なってしまったから。
88	あまり魅力的なシンポジウムが多くなかった印象です。
89	遠方から来ている人の発表を、初日の朝一や、最終日の最後のセッションに入れるのを避けて欲しい。前泊もしくは後泊することで2万円弱の負担が増えた。
90	今回は関西圏だったので対応できましたが、日本教育工学会と被ると教育心理学関係者としては少し困りました（個人的には発表以外にも、委員会などもあるので）。
91	休日にあつたため、いろいろなイベントと開催場所が被っていたため
92	ポスターと講演の時間の重複
93	3連休で混んでいるため、新幹線のチケットやホテルが取りにくかったです。また、連休明けすぐに後期の授業があったため、スケジュール調整が大変でした。
94	過密な印象がある。
95	会場同士が遠いこともあり、せめて昼食の時間だけでももう少し間隔が欲しかった

Q22 よろしければ、大会案内（会場配付） について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

※Q21 で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q22)
1	便利だが、参加費が下げられるならばなくても良い
2	やはり印刷物だと参照しやすい。
3	大雑把に何がどこで行えるかが分かったから。
4	カレンダー方式でわかりやすかった。薄くてよかった。

5	強制選択で選んだが、何が良かったかと聞かれるとわからない
6	スケジュール表とメモがセットになっていて、大変助かりました。
7	見やすい
8	見やすかったから。助かりました。
9	役立ちました
10	日程と場所が整理されていたから。
11	親切だと思った
12	分かりやすかった
13	紙のプログラムがあってホッとした。
14	展示会場とシンポジウム会場が近いのは良かったが、特に金曜日はアクセス方法の掲示が少なく、どうやっていくのかわからず少し迷った。
15	案内が過不足なく、しっかりしていた。
16	事前準備をしていれば、スムーズに会場に入れてよかった。
17	わかりやすい
18	必要最小限のことが載っていて助かりました。
19	最低限の情報が載っていて、やはり紙であると助かります。
20	見やすかったと思います。
21	デジタル版だけでは不便なので、紙の配布があったのはよかった
22	ペーパーレスの流れに逆らうのかもしれませんが、やはりあって助かりました。
23	大会案内があって本当によかったです。
24	次にどこに行くかがデジタルだけでは分かりづらかった。アナログでの案内もあり、大変助かった
25	わかりやすく、みやすかったので
26	開催場所の案内などわかりやすかった。
27	わかりやすく示されていたから
28	pc を持参したが、持ち歩かずに済んだ。
29	計画を立てるのに役立つから
30	見やすかった。
31	冊子があってよかった。ポスターのタイトル一覧もあるともっといいと思う。
32	手元で逐次スケジュールを確認できて便利だったため
33	見やすい
34	時間や場所を確認するのに活用できたから。
35	親切だったと思います。
36	わかりやすかった

-
- 37 やはり紙媒体もあると便利（メモを書くことができるので）
-
- 38 講演会場が一覧で見れてよかった。広告が多かったが、収益につながっているのならそれもととも良い。
-
- 39 今後の学会のお知らせなどを拝見できたため。
-

ポスター会場にて、人の流れ的に仕方ない所ですが、会場への入場の際には発見しにくく、退場の経路に設置されていたため、入場の際により発見しやすい形だと個人的に嬉しいと感じた

- 40 スタッフの人数が十分足りていたと思う（特にポスターセッション）。ただし、ポスターが終了時刻になったときや、その日の終わりの時間（18時）の撤収の際に、かなり厳しく声をかけられたので、ポスターの入れ替えは仕方がないとしても、もう少しその場で（せめて20分とか）みんな学問の話をしたいのになあ、とおもった。1分でも早く会場を撤収したいという気持ちはわかるのだが、もう少し余裕をもって会場を占めてほしかった（かなりせかさされた感じでポスターの会場をあとにしました）
-
- 41 役に立った。モバイルPC、スマホだと、全体を見渡すのが難しい。
-
- 42 全体を俯瞰するタイムテーブルを、スマホやPCを開かなくても手元ですぐに確認できたから。次回以降も冊子のプログラムが配布されないなら、同様の大会案内を会場で配ってほしい。
-
- 43 アプリの代替としての案内だと思いますがわかりやすく作られていました
-
- 44 タイムスケジュールを載せていただいていたありがたかったです。
-
- 45 わかりやすかった。
-
- 46 デジタルが苦手な自分にとっては、手元で確認することができてよかった
-
- 47 分かりやすかった
-
- 48 調べたいときにすぐに見ることができる。安心感がある。
-
- 49 シンポジウムの会場への移動が比較的スムーズにできました。
-
- 50 特に迷うことがなかった
-
- 51 シンプルで見やすかった
-
- 52 受付のわかりやすい場所に置いてあり、中身も見やすかったから
-
- 53 分かりやすかったです。
-
- 54 通常に対応可能な範囲であった。
-
- 55 案内パンフレットを参考にしました。
-
- 56 見やすくわかりやすかった
-
- 57 受付で容易に入手できた。また、他の会場でもわかりやすい場所で入手できた。
-
- 58 見やすかったです。
-

59	デジタルのプログラム（webpage）とコンパクトに一覧性の高いプログラムと会場案内が併用できてよかったと思う。
60	各シンポや講演の抄録とかもあればよりよかったかなと思います。
61	悪いというわけではなかったため。
62	疑問に親切だった
63	消極的選択
64	特に困らなかった
65	プログラムの全貌が、わかった。
66	以外に便利だった。
67	シンポジウムのスケジュールなどはわかりやすかったが、一般発表の内容がないのが不満である。そもそも当日にならないとそれが受け取れないので、自分でプリントアウトして初日はくことになる。前のようにプログラムをつくって事前郵送してほしい。
68	一覧が分かりやすかった
69	わかりやすい
70	スケジュールを軽く確認したいときに便利であったため。
71	スケジュールが載っていたため
72	必要最小限の情報がまとまっていて、手元にあることで動きやすかった。
73	簡潔で見やすかった。
74	ホームページで十分足りるのですが、サッとみるには紙媒体の冊子はありがたい
75	紙でパッと見られると楽でした。
76	紙質がしっかりしており3日目でもボロボロにならなかった。日別でスケジュールを確認することができて見やすかった。実行委員会の方達もすぐに確認することができたのが良かった。
77	ポス発の一覧があったらよりありがたい。 見開きで1日分の日程が観られたことが良かった。
78	特に困ることはなかったため
79	会場の地図などをぱっと確認したいときに役立ちました。
80	見やすかった。最後のページにメモ欄があることも嬉しい。
81	分かりやすかったです。
82	見やすかった
83	とても見やすかったです。適切な紙質のおかげで適度な丈夫さがあり、また綴じ方もパッと開いて見るのに丁度良かったです。いささか大げさですが、この手の配布物の中では、個人的な過去ベストでした。

84	さっと見れるの便利でした。ただ、できれば、同じ内容をオンラインで載せておいてほしかったです。
85	タイムテーブル、フロアマップ等の情報は、紙媒体の方が見やすい。
86	助かりました。
87	会場がわかりやすかった
88	情報が厳選されていて良かったです。もうちょっと小さい方が鞆に入れやすいかも？と思いました。
89	見やすかったです。
90	一覧性に富んでいて非常に良かった。贅沢を言えば pdf ファイルがもう少し早く HP に上がっていれば会場の配置などを事前に把握できて良かったように思う。
91	不便がなかったから
92	特に不便はなかった。
93	簡便で役立つ内容でした。
94	全体的には良かったが、一般発表のタイトルと発表者の情報も載せて欲しかった
95	ちょうどよかった。移動の度にいちいちスマホを開いて会場を確認するのも面倒なので、紙媒体のものがあって便利だった。次回からも予算に余裕があれば配布してほしい。
96	不要かとも思ったが、一応手にとると意外と見た。今後も今回のものくらい簡素なものでもいいと思う。
97	Web で全て確認できるので不要かとも思いましたが、なんだかんだ紙でスケジュールを見られると、自分がどの会場からどの会場に行きたいのかがわかりやすくて助かりました。
98	ホームページを見れば同じ内容があがっているのだが、手元ですぐに確認できるのはよかった。メモスペースなどがあればなおよいと思う。
99	特にない。
100	目的の会場を容易に知ることができ、本会場に行き着くことができた。
101	大変見やすい
102	見やすい資料だったと思います。
103	スケジュールなどが簡潔にまとめてありよかったです。
104	会場では有用な情報が配布されていたと思うが、前もって冊子を送ってもらえた方が助かったと思う。
105	やはり紙面で観るのが一番わかりやすく、確認しやすいから
106	受付とポスター会場が近く、また、大きな会場案内が分かりやすかったです。大会案内も見つけやすい場所にあってよいと思いました。

107	スマホ画面では見にくいので、助かった。事前に配布案内を頂けたらより安心して伺えたかも。
108	端末を取り出して調べるよりも早く見つけれられるから。
109	良かったです。が、PDF でも事前にいただきましたかったです。
110	スマホやパソコンでは全体が把握しにくいので、あると助かります。
111	A4 サイズの方が見やすく良かった。
112	地図とタイムスケジュールという必要な情報が厳選されて掲載されており、便利だった
113	やはり紙媒体は必要だと思う 複数の人があってよかったといていた
114	意外に便利だった。
115	あると助かる。
116	必要最小限のパンフレットがあることは重要だと思う。協賛企業の一覧もあり、私はそれを見て「行ってみよう」と思ったので、その点でも意味があると思う。
117	分かりやすかった
118	紙で見られるのは助かりました
119	わかりやすかったです。
120	見易かったから。
121	印刷するのを忘れたため
122	本も買えます。
123	問題なく受け取りができました
124	会場内で手軽に一覧出来て役立ちました。
125	とても助かりました。ありがとうございました

※Q21で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q22)
1	刷りすぎで、無駄が多かったのでは？
2	会場間の移動が複雑だが適切に案内されていない。
3	少しわかりにくかったです。ごめんなさい
4	案内のスタッフがいなかった。
5	必要な場所に人が立っていない。総合受付がどこかわからず何度も建物を往復した
6	事前に欲しかったです。Wi-Fi 情報が載っていなかったなので、困りました。

7	会場がバラバラで、わかりにくかった。
8	一般発表も載せてほしい
9	ミニプログラムが欲しかった
10	不要だと思う。
11	一番欲しいポスターの情報がなかった。また休憩スペースで休憩できないなど、マップに誤りがあった。ポケットガイドはほしかった。
12	案内が乏しかった
13	ポスター奇数偶数の在籍時間などの情報があると良かったから
14	迷っている人をよく見かけました。
15	ポスター会場と講演会場が離れていて、それが大変でした。
16	サイズが大きいため持ち運びに不便だった。 オンラインプログラムが充実していたので不要だと思う。
17	もう少し具体的な内容を入れてほしい。
18	ポスター発表の題名や場所も載っているとなお分かりやすかったです！
19	会場が離れてなかなか分かりにくかったのです。
20	一般発表（ポスター）の情報がいないため。
21	事前に郵送しては以下が？
22	先ほども回答しましたが、冊子体ではなくアプリ化していただきたいかったです。
23	ポスター分も掲載すべき。
24	一日目に第一会場へ行く案内が見にくかった。
25	会場配布があることは助かる。 WIFIのPWを載せてほしい。 ポスター発表の件名も載せてほしい。 オンデマンドのプログラムがわかりにくい。
26	大会費が高いため、プログラムは事前に欲しかったです。これは仲間ですと話していましたが、向かう途中でやっとプログラムがゆっくり見られるという感じで、PCないとそれが出来ないのはとても不便です。プリントアウト版では物足りない感じで、結局、会場配布のものを印刷し、詳細なプログラムも印刷する必要があり、手間がかかりました。是非以前のようにプログラムを送って頂きたいです。
27	会場配布について予告されていたか。事前にプリントアウトして持参したので、ページ数も多く無駄だった。
28	人が立っていないのは少し不安だった。今後、慣れるかもね。
29	ポスター発表を掲載してほしかった

-
- 30 内容が一目でわかるものを配布したのは良かったが（事前に PDF では配布していたのは知ってはいるが、PDF だと見づらい。印刷すればいいのだが...）、やはり事前に欲しい。会場への行き方、会場の数や場所、全体のプログラム構成がわからないと事前の計画が立ちにくい。検索ではなく、At a glanceで見られるものが事前にほしい。
-
- 31 改修中で見れもしないタワーを前面に出すとか、どんなジョーク？
-
- 32 少しサイズが大きいように思います。A5 か B6 くらいのサイズだとかさばらなくて良いかな、と思います。また、ポケットプログラムのような形で、ポスター発表の演題も載せていただくと嬉しいです。
-
- 33 2つのわかれている、駅を挟んで遠い。
-
- 34 大会前に郵送していただくプログラムが欲しいです。
-
- 35 事前に印刷可能な形式で配布してほしかった
-
- 36 できればポスター発表の一覧もつけてほしい。
-
- 37 難しいのかもしれないが、一つの会場で開催してほしかった。
-
- 38 配布物そのものではなく配布物の設置場所ですが、シンポジウム・講演会場のほうの案内が分かりづらかったです。最初に駅から会場に行ったのですが、建物内での案内が少なく、配布物が置いてある場所が分からず、ポスター会場まで戻りました。その後、同じように配布物の場所が分からず困っている方に遭遇しました。
-
- 39 Wi-Fi のパスワードを配布して欲しかった(会場の外にはあったが中にはなかったため)
-
- 40 広告が多すぎるような気がした。
-
- 41 大会案内自体はよかったのですが、事前にネット上で見られる場所がわかりやすく示してほしかった。たいていの人は事前にスケジュールを見てどこを見に行くか考えると思うので。
-
- 42 当日配布されても意味がない。
-
- 43 かさばるわりにはあまり見る機会がなかった。
-
- 44 ポスター発表に関しても、スケジュールを掲載していただくとよりわかりやすかった。
-
- 45 先に pdf で欲しかったため
-
- 46 事前に頂きたかった。受付を通らず国際会議場のプログラムに参加する場合、初日はネームプレートの設置場所がわからなかった。事前にプログラムがあれば確認できた。
-
- 47 大会案内にポスターに関する情報も含めてほしかった。
-
- 48 場所が分かりにくかったです
-

49	最低限のスケジュールしか掲載されておらず、ポスター発表のタイトル（あるいは、最低限でも領域）を記載してほしい。
50	抄録が売っていないのが残念だった

Q24 よろしければ、参加・発表申し込みシステム／デジタルポスター・動画コンテンツの投稿システムについて先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

※Q23 で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q24)
1	悪くなかっただけで、特に良かった訳でもありません。
2	問題なく使用できた。
3	すべて自宅のパソコンからできたので。
4	指示がわかりやすかった
5	案内に従えば手続きできたため。
6	普通に投稿できた
7	発表者が主体的に引用文献などのコンテンツを追加できたから。
8	特にはないです。
9	以前の論文集のシステムよりは良くなった、という程度。
10	分かりやすい
11	わかりやすく、使いやすかったため
12	良かったと思うが、UI については改良の余地があるとは思った。
13	説明書のおかげで戸惑わずにできたから。
14	使いやすかった。
15	使いやすく感じた
16	理解したら使いやすいが、システムが2つあり、どう使うのか分かりづらい
17	デジタルで見れるのはよかった
18	管理がとても大変だと思いますので、効率化されるのなら賛成です。
19	比較的わかりやすかった
20	他の学会のシステムと比べても、やりやすかった。
21	わかりやすかった。
22	確実に内容を把握できるので
23	前もってオンラインで申し込めるのでよい。

24	わかりやすかった
25	普通
26	参加申し込みを利用しただけなので、特に悪い点がない。
27	わかりやすかった。
28	はじめての人にも感覚的に簡単に使えて、具体的な内容にするために差し替えもできて、よりよい内容にしていくために考え続けることができるからです
29	操作が簡単であったため
30	つつがなく
31	コロナ禍以降、毎年のように仕様が変わるので、少々戸惑うところもありましたが、デジタルポスターを確認できるのはよかったです。
32	デジタルポスターは、初期と比べ見やすくなったように思う。当日発表会場で議論する前に見れるのも、より深く議論するために良かった。 システムそのものは、わかりにくいところは確かにあるが、こちらも慣れてきたのもあるかも。
33	わかりやすかった
34	オンラインで完結して便利だった
35	ポスターは、わざわざ印刷物を配る必要もなく、合理的だとおもいます。口頭も、スライドがあると後で整理しやすいと思います。
36	特に問題なく、参加登録ができたから、
37	発表なしの為発表投稿は不明だが、参加申し込みに困難はなかった。
38	スムーズにできたから
39	投稿を何回も修正できるのがよかった
40	登録した後にすぐに返信が来るため安心感があった。
41	実際のところはわかりませんが、このようなシステムがあることで、大会実行委員の皆様の負担が、少しでも減ると良いと思います。
42	すぐに登録できたので。
43	使いやすい
44	参加のみなので、発表申込みや投稿については分からない。
45	特に困難もなく手続きできたから
46	そこまで気にはならないのですが、申し込む内容によっては記入しなくても良いものがあったりするので、ちょっと混乱しました。
47	分からないところは、受け付けで教えてもらいました。
48	システムを統合するようにデザインが工夫されたため、わかりづらさを感じるものが少なくなった。

49	不便は感じなかった。
50	ポスター、音声を入れられるとなお良いと思います。もしかしたらできたのかも しれませんが。ポスターを何回も作るのは大変ですが。
51	オプションで情報を追加できるのが便利だと思いました。
52	最初は締切が早すぎるように感じましたが、延期後は特に不満となる点はありません でした。
53	分かりやすいでした。
54	ID やパスワードが複数発行されるのが少し手間だったが、データの入力やアップ ロード等は問題なく行えた。
55	特に不便は感じなかったため
56	使いやすかった
57	特に迷いなく利用できたので、よくできていると思う。
58	特に困らなかった
59	デジタルポスターの拡大縮小機能が使いにくい点以外、便利だった。
60	なんとかエントリーできていたようなので
61	参加証の出力のみ案内が不明瞭だと感じたが、発表申込み・参加申込み・ポスタ ー投稿には然程不便は感じなかった。
62	使用に困ったことはなかったため。
63	ポスター作成に余裕をもって取り組むことができました
64	参加申し込みは充分わかりやすかったです。
65	使いやすかった。ただ、校閲の時に申し込み番号がアクセスに必要なもので ちょっと困った。大会関係のものは1つのアカウントで対応できるようにしてほ しい。
66	参加のみの登録を行ったが、参加申し込みから参加証印刷まで操作はわかりやす かった。
67	参加登録のみに限るが、特段問題なく進めることが出来た。
68	使いやすい
69	シンポジウムと重なっていて見られなかったポスターを、ポスターだけでもオン ラインで見ることができたため
70	必要に即して、不便なく投稿できた。
71	特に不自由なく投稿できたため
72	これは徐々に慣れてきたと思う。
73	ハンドアウトを作成する必要ないこと、また発表時間が終わったあとも情報を 確認できる点がよいと思います。

74	最初慣れるのに時間がかかったが、一昨年から大きく変わっていないことがわかって、あとはスムーズ。
75	説明がわかりやすかったです。
76	可もなく不可もなかったため。
77	不便がなかったから
78	特に不便はなかった。
79	なんとなく、ペーパーレス
80	参加登録で困ったことはありませんでした。
81	特に不都合がなかったため。
82	事前に内容を確認することができる。
83	特に問題を感じなかったため
84	あまり迷いなくできた
85	会場に行かないと動画コンテンツのみしかオンラインだとほぼ参加できない。
86	特に困ることなく投稿できました。キャビネットや引用文献などがあとから追加できるようになりましたが、これらも投稿時点で登録できれば、もっと登録される演題が増えたのではないかと思います。
87	手元でポスターの内容を確認できるのはよかった。ただ、質問や書き込みもできるとなるとよいと思う。対面では、ポスターを閲覧している人が多いとなかなか質問の時間がまわってこないで、そんなときに使えると思う。
88	特にない。
89	申し込みや投稿が容易であった。
90	手続きが煩雑ではなく、初めてでも迷わないで申し込むことができました。
91	普通に操作できた
92	特にトラブルもなく利用できました。
93	入力が簡単だったから。
94	普通に利用できました
95	投稿するデジタルポスターが、PP（スライド）式でもOKになったのはよかった。PPが分かりやすく思う。ただ、今は1枚にまとめるのが主流なので、気が引けなくもない。
96	特に不都合は感じなかった。
97	とくに不便は感じなかった
98	特に大きな問題を感じなかったから。
99	発表資料が残るのはとてもよいと思います。
100	手続きが簡便であるし、修正が簡単な点

101	手元でデジタルポスターを閲覧できたため
102	分かりやすかった
103	分かりやすかった。
104	特に利用に困らなかったから。
105	修正も便利です。
106	オンラインで全て完結したので楽でした。
107	「よかった」というよりも「どちらでもない」
108	特にわかりにくさや困難さも感じなかったのです。

※[Q23](#)で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q24)
1	要項がどこからダウンロードしたらいいか分かりづらいから
2	ログイン ID が二重になっているのはいただけないと思いました。確認の手間がありました。
3	オンライン参加で視聴できる内容がほとんどなかった。それが十分に周知されていなかった。この開催形式なら「ハイブリッド」は誤解を生む。
4	デジタルポスターは不要。
5	利用が複雑 シンプル、簡単に参加申し込みできれば尚可
6	単純に慣れていないからであるが、手続きが完了するまでは、正しく手続きを行っているか不安だったため。
7	参加証の印刷ばたんがどこにあるか、少し探した。
8	パスワード管理が面倒に感じた。原稿の査読があるなら事前にもっとアピールすると良かったのではないのでしょうか。
9	やや見づらい
10	連名発表者に適切に情報が送られないのは問題だと思いました。
11	使い勝手が良くなかった
12	参加申し込みが、ちょっとわかりづらくてあつてるか心配した。
13	多くの方が資料をパワーポイントで作成する物と思われるが、jpeg など画像ファイルしかアップできないのは不便に感じた。PDF のアップが可能だと、より便利だと思った。
14	先の回答と重複しますが、いろいろなことがわかりにくく苦労したためです。
15	不便

16	私のような学部生かつ初参加の場合、コンフィットの登録など参加手続きがわかりづらいように感じた
17	わかりにくかったのです。
18	わかりづらかった
19	初めての利用だったのですが、申請の際に何をどこまで登録しないといけないのかが、申請のページまでいかないとわからなかったので、少し難しかったです。
20	教示がなく、修正指示もなく、演題が採択されたかどうかわからなかった
21	ログイン情報がわかりにくかったです。
22	投稿の仕方がわかりにくく、事前にシステムの説明がなかった。システムの変更時には、十分な説明をするべきでしょう。前記もしたが、A版の抄録はどうなった？何回も期限を吉良 r きて、提出したのは何のためか分からなかった。事前に、従前と同じ紙冊子を郵送してほしい。日心はあちこちの会場に関連発表が分散しているので、紙冊子でないと、一覧できない。検索システムではこちらが決めたキーワードでした検索できないため、極めて使いにくい。
23	類似の他学会に比べて少し煩雑であると感じる（パスワードが複数あることなど；画面エラーにつながることもある）
24	デジタルポスターは必要性を感じなかった。デジタルポスターとして投稿すると、印刷媒体でのポスターが不要である、など省略化につながる形がよかった。
25	参加申し込みやオンラインでのログインに悩まされた。でも事務局の助けがあった。
26	ログインに必要な情報がわかりにくかったです
27	当日、対面での受付でも支払いができるとよかったため。
28	ポスターをかなり事前に登録する意義がよくわからなかった。対面発表で使用したポスターを事後（もしくは直前）に登録するので十分なように思った。
29	パスワードが複数あり、ややこしかった。
30	リモートだけの開催のとき、準備がすごく手間がかかった。リモートなら2度と発表しないと思った。
31	参加システムはそこまで使い方は難しくありませんが、その後の利用の仕方がわかりにくかったです。
32	confit の申込みと、投稿システムでログイン方法が異なるため、少し戸惑いました
33	学会参加費の高騰の理由がデジタルポスター・動画コンテンツなら止めるべき。
34	大会ホームページと、参加登録・ポスター提出用ホームページがあり、とても紛らわしかった。可能であれば一つにまとめて欲しい。

-
- 35 申し込みの場所を探さなくてはならなかった。参加発表申し込みの情報についてはトップページのわかりやすいところにリンクを置いておくべきだと思います。
-
- 36 サイト内の誘導が不親切。特に投稿された動画については、講演検索内の発表概要や高校生・学部生の動画投稿のページがあるにも関わらず、直接オンデマンドのページを選ぶ以外に飛べるリンクがどこにもはられていなかった。
-
- 37 デジタルポスターの×切が流動的だったので、当日までに掲載でいいように思いました。
-
- 38 締め守ったのにのびた。はじめから締め切りは延長できるかぎりしたものを呈示してほしい。慣れた年長の大学教員のみ「予想通り」とかなんとかいってて不快だった。これをかきながら、ほんとうは（締め切りなどのびてもものびんでも）自分はどうでもいいと思ってる。でもこう思う若い子はいるだろうなと思った。その実在しないこになりきってとちゅうまでかいた。
-
- 39 申し込みと閲覧時のPWが異なり、混乱した。
-
- 40 とても分かりにくかった。
-
- 41 あくまで直感的な感想ですが、手続きやパスワード発行など煩雑に感じる人が多いです。
-
- 42 いろいろややこしすぎて難しかった。複雑で何がいつ締め切りなのか頭に入らなかった。
-
- 43 利用する機能ごとに異なるIDが必要なのは煩雑。あと、対面発表を行うと、どうしてもオンライン上の資料へのアクセスはおぎなりにりがち。
-
- 44 前記の通り。
-
- 45 IDを複数使い分けるやり方がわかりにくかった。
-
- 46 すごく悪いわけではないのですが、パスワードなどがいろいろあってわかりにくかった。
-
- 47 アカウント作成や認証などややこしくてわからなくなる
-
- 48 学会のサイトと大会のサイトが分かれるのがやはりややこしいです
-
- 49 わかりにくく、参加をあきらめた人もいた
-
- 50 申し込みに必要なものが多すぎる。アブストラクトに加えて論文集とデジタルポスターの提出、さらに発表者は印刷したポスター持参と、発表すること自体に負担が多すぎる。
- またデジタルポスターが論文集をコピペしただけの発表もあり、発表資格を満たしていないのではと疑問になった。もしこうした発表が発表賞を受賞した場合、審査もまともに行われているか不振になるので、ルールは厳格化すべきだと思う。
- オンラインでのデジタルポスター発表では、コメントしても返してくれない発表
-

者がいる。これはコロナ禍になって完全オンライン発表になった時でさえ一定数おり、ハイブリッドで行うのであれば、オンラインでのコメントにも必ず答えることを義務にすべきだと思う。

51 非常にわかりにくい。公演とポスターで発表申し込みが一緒なのは他学会で聞いたことがない。投稿を諦めたという声も聞かれた。また当日参加のシステムがわかりにくいとの声も聞かれた（特に御大の先生が嘆いておられた）。

52 非常に早いデジタルポスターの切だったが結局延長された。延長するのであれば初めから発表当日まででもよかったのではないか。

53 デジタルポスターはスマホではほとんど読み取れない

54 使いにくかったという声をちらほら聞いた。どこからどうたどれば行きつくのかわかりにくかったという声を聴いたり自分も迷ったり、であるが、よくなかったと回答してしまったが、最善は尽くされたのだろうなど思っている

Q26 よろしければ、問い合わせ窓口の対応について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

※[Q25](#)で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q26)
1	回答が早い。
2	会場にて親切丁寧でした
3	対応が迅速でした
4	丁寧な対応であった。
5	他学会連携シンポでしたが、ちゃんと問い合わせに対応していただきました。
6	初めての参加で戸惑っていたところを見かけて声をかけてくださった方がいたから。
7	特にない
8	丁寧に色々教えてくださいましたので
9	いつも良い印象であり、信頼できて嬉しく、そのような窓口があるだけで、心強いです。
10	すぐに対応してくれた。
11	丁寧に案内してくれた
12	親切でした。ありがとうございます。

13	請求書及び領収書発行について細かく対応していただきありがとうございました。
14	親切に対応して下さった
15	忘れ物をしたが丁寧に対応していただいた。（忘れ物も見つかりました。ありがとうございました）
16	比較的返信が早かった
17	探し物が見つかってないということをととても丁寧に説明してくれた。
18	オンライン入力の手続きについて大変親切に反復して教えてもらえた。
19	不明なことをお聞きしたら、すぐに丁寧に対応していただけました。
20	細かい質問にも丁寧に対応している様子がうかがえた。
21	丁寧に対応してくださった
22	不明な点にすぐに答えていただけでありがたかった。
23	疑問に親切に答えてくれた
24	すぐに適切なご回答をいただいて本当に助かりました。ありがとうございました。
25	特に理由は無い。
26	うちのシステムの関係でメールが戻ってしまい、その後メールが送られて来なかったの問い合わせをしたが、すぐに対応してくれて大変ありがたかった。
27	参加費の支払いについて個別対応してくれた
28	わりとすぐに返信をくれた。
29	五百井合わせに、詳しく丁寧に応じてくれた。
30	企業展示に丁寧に対応して頂きありがとうございます。
31	丁寧に対応して頂けた。どのスタッフさんもきちんとしていた。
32	対応がとても早かった
33	迅速な対応をしてくださり、助かりました。

※[Q25](#)で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q26)
1	反応が遅い
2	返信は難しい内容だったのかと思いますが、返信ができない旨等のお返事はなかった。
3	窓口の責任者のような人のアルバイトの人？への対応が悪かったです。
4	わかりにくい

Q28 よろしければ、参加費の価格について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。(任意)

※Q27で「安すぎる」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q28)
1	学部生の参加が破格の価格で、1000 円以上の参加価値があった

※Q27で「高すぎる」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q28)
1	自分とはもかく他の方 (学生、非会員) に参加を勧めにくい。
2	どんどん値上げされているが、その理由が分かりにくい。
3	他の学会と比較しても飛び抜けて高い。
4	参加日数による価格設定を検討していただきたいです。
5	高いです高いです
6	以前の会費より随分高額になっていたから。
7	1万8千 (当日参加) が何に使われているのか全く分からなかった。9月とはいえ飲み物の無料配布など、熱中症対策が必要だったのでは。
8	院生が参加しにくい
9	サービス相応ではあるが、科研費等に採択されていなければ、参加しにくくなる価格設定のため。
10	他の学会に比べてあまりにも高すぎる。特にオンライン参加だとほとんど内容を見れないがそれでも対面と同価格というのはあまりにも不公平。
11	12000 円くらいではないかと思う。特に今度の学会は、ドリンクサービスも水だけだった。
12	院生等、学会員以外が高すぎる
13	11000 円位でおねがいします
14	院生はもう少し安くしなければ、参加を促すことも難しくなると思います
15	他の学会と比較して。
16	やや高い
17	1日のみの参加が別立てであると良いと思う。参加者が増えるのでは？
18	参加費は科研費や研究費がないと参加出来る金額ではなくなってきている。これに宿泊費などを考える場合、何らかの対応が必要になると思う。

19	旅費も併せると、学生には少し厳しいかもしれないと思いました。
20	大学院生(就職していない)の身で1万を超えるのは、辛いと思う
21	毎年値上がりはなんとかして欲しい
22	こんな高い参加費は医学系学会ではみたことない
23	他の学会と比べて高いと思う
24	本大会によって得られたものは大きいため、価値に見合っている値段だとは思いますが、他の学会の大会に比べるとやはりかなり高いと感じる。
25	国外の学会と比べれば安い方だが、国内学会の中ではかなり割高なため。
26	食べ物が会場周辺にない、ポスター会場とセッション会場が遠すぎる、ドリンクが水しかない、アプリもない、スプレッドシートは見にくい、ポケットガイドもない、これで18000円は高過ぎます。
27	毎年高いと意見しています。当学会の発展のために、学生でも気軽に参加できる価格にすべきだと考えます。
28	希望者への飲料の配布もなく（紙コップの水は安すぎる）、ホームページもポンコツで、高すぎると思う。
29	他学会と比較して高いのに、会場の案内、ホルダーやパンフレットの質が悪く感じた。迷っている人を多く見かけました。他学会では記念品などもあったので、何にお金を使ったのか疑問に感じてしまいました(記念品が良いという訳ではありませんが)
30	他学会と比べると少し高いです。
31	私は院生ではありませんが、院生にはかなり高い
32	そもそも心理学会は、日本心理学会に限らず、そもそもの学会費も大会参加費も破格の高さです。他分野の先生に金額をいうと大抵驚かれます。
33	大会運営の内容と価格が釣り合っていないように思いました。
34	オンラインだと見ることができないシンポジウムがあり、対面参加と同じ価格であるのは不満です。
35	会員数が多いので、もう少し価格を下げてもよいのではないか。
36	他の学会参加費と比べても割高感があつた。日程3日間もあれば仕方ないかもしれないが、か
37	年々高くなっているが、少し高騰し過ぎているように感じる。オンデマンドを増やし、当日の人件費を削るなどして、参加費を抑えられるとありがたい。心理学系では少ないが、医系の学会ではJPAのように参加費が高い場合は、昼食がついてくるところもある。学生はともかく、優遇措置がない身分からすると、この参加費は厳しいように感じられるため、検討して欲しい。
38	会場の施設が古く、使いにくいし、休憩場所も座席が少ない

39	院生にとっては高すぎると思います。
40	年々、費用が高くなっていると感じます。様々なご事情があるものと思いますが、この点が気になります。
41	働いていないので院生の価格も下げてほしい。
42	正会員はよいが、大学院生の参加費は下げるべき。なお、学部生の参加費は倍にしてもよいだろう。
43	一般的な他分野の学会と比べて高額ではないかと思う
44	休日に神戸の交通宿泊だけでもかなりの負担だった
45	シンプルに高かったです。有識者はともかく、大学院生の参加率が下がってしまう価格だったと思います
46	一般がこの値段なのは仕方ないとしても、大学院生のように若手はもう少し安くなければ参加をためらってしまうかと思います。これからの人たちにも参加しやすいようにしてほしいと切に望みます。
47	大学院生にとっては痛い出費でした。勉強にはなったのですが、もう少し安いと助かります。
48	気軽に参加できる価格ではないと思います。せめて、もう少し押さえられないのかなと思いました。
49	宿泊費などの負担に加えて参加費がもう少し安くなると嬉しい
50	一ヶ所のみ、しかも水のみ提供され、サービスがよくありません。
51	ある程度、研究費に余裕のある研究者しか参加できない形になってしまう。
52	値上がりしすぎて予算執行却下されてしまいました。
53	結構、高額なので驚きました。
54	他の学会と比べて、参加費が高く、その高い理由が不明。
55	教員はともかく、大学院生の参加費が高すぎる。研究費のない院生は参加できない
56	参加証の印刷、シンポ会場での無料ドリンクがないことなどを考えたとき、他学会と比べて。
57	もう少し安くてもよいのかなと思いました。他の学会に比べても高いような。
58	他の学会に比べて規模が大きいため仕方ないのかもしれませんが、明らかに参加費が高いです。
59	仕方がないとはいえ、高い。上司の説明に少し苦労した。
60	対面参加でないと、視聴できる内容が大幅に減ること。参加費を同額にするならば、せめて、シンポジウム、講演等について Zoom 形式にするとともに、その発表者が当日使用するパワーポイントのスライド（動画でなくてよい）をオンデマンド形式で閲覧できるようにすべき。

61	これだけ郵送費をカットしたのだから、もっと安くできるはずでは？
62	他の学会に比べて高いから
63	値段の割に、会場運営がお粗末すぎる。水のサーバーしかない、参加人数を適切に予測して、適切に部屋が割り当てられていない。フラストレーションがたまるが多かった。
64	定職がある方ばかりではないので、大会参加費はもう少し抑えた方がよいのではないかと感じております。
65	配布プログラム、もしくはHPの質の改善を求める。プログラムとHPで情報を補填し合うのではなく、どちらか1つあれば当日快適に見たいものを見れるようにしてほしい。
66	1万3千円程度がよい。
67	こちらの予算都合です
68	他の学会に比べて高いと思います。
69	きれいな会場でなくともよく、安くしてほしいと思ったため。
70	知り合いが参加しようとしていましたが（非会員の）、当日参加が2万円と聞いて驚愕していました。前にも書きましたが、会費が高いのに、プログラムの郵送もありませんし、他学会でよくある、コンgresバッグのようなものもなく、参加者への些細なサービスがないなあと思います。今回はとりわけ休憩所のセッティングも少なかったですし、参加者側としての居心地はあまりよくないものでした。
71	学会員、事前登録の期間長いともう少し安くて助かる
72	院生には少し高い
73	学生さんにあの額は可哀そう。院生の苦しさは皆分かっているはず。
74	会場には水しかないのに、これまでになく高い。他の学会参加費とくらべても突出して高い。
75	1万円くらいにしてもらえると参加しやすいです…
76	他学会と比較して。大規模学会で人も多く参加しているようだったので
77	他の心理学会のおよそ倍額である
78	業者にやってもらうようになったから仕方がないけれどね。
79	最大でも5000円まで。あまりにも高すぎる。学会側の企業努力が足りないように思う。参加者からではなく1つの企業として自身で儲ける必要がある。参加者から無限に取れると思うのはおかしい。上限を5000円にして、それ以上に必要な計算になるのであれば、学会側でなんとかする。なんとかできないのなら、責任を取る。

80	他の学会では 8000 円程度のものが多いため、もう少し安くしていただけると助かります。
81	16000 円は妥当とは思えない。10000-12000 円と思う。もしくは学生をもっと優遇するか
82	様々なことを考慮すると妥当だとはわかっているが、それでも高いと感じる。
83	学会員じゃなかったため、いちばん高くなってしまったが、会場の仕様からしてお金を払わなくても見れてしまいそうだったので、もし参加費を要求するのであればもう少し厳重にして欲しいと思った。
84	初めて参加したので高すぎると思ってしまったが、例年もこの金額だと伺っている+実際に行くことで金額以上の出会いや学びがあったとも思う。それでも、やはり高いと思う...。(今回は会社経費で参加しているが、個人持ちとなると痛手です)
85	学生はもう少しだけでも下げてあげてほしい
86	仕方ないかもしれませんが、全日参加できない人にとっては、少し割高かと思いました。
87	国際会議の位置付け、とはいえ、やっぱり「国際」にそれほど関係のない一般会員にとっては高すぎると思います。
88	12,000 程度が妥当な金額。誰がもうけているのかという不信感しかない。
89	例年のことですが、他の学会に比べて高額だと思います。
90	もう少し安いとありがたい。
91	実際にどのような金額がどのような講演や発表にかかっているのか知りたいです。
92	一般参加者はもう少し安くても良いのかもと思いました
93	会場費用、人件費などの高騰による値上げは仕方ないことと理解しているが、院生の参加費はせめて 1 万円以下 (せいぜい 8,000 円程度) に抑えてほしいです。院生の参加費が安いのなら、一般会員の参加費が高いことにはまだ納得できません。心理系はまだまだ学生が自腹で参加費旅費を払って学会大会に参加しているケースが多いと思いますので、その点は配慮していただきたいです。
94	オンラインしか参加してないのに、見れない対面と同じ価格は高すぎる
95	大学院生にとって 10,000 円は高すぎて参加を躊躇う。実際に社会心理学会に参加していた 大学生・大学院生をあまり見なかった。シンポジウム内容等は非常に興味深いので、大学生・大学院生が積極的に参加できるよう、参加費の見直しを強くお願いしたい。
96	10000 円くらいに抑えてほしい。

-
- 97 1万は超えてほしくない
-
- 98 予算・決算を見ていないので評価しにくくはあるのですが、絶対的な値として、やはり高いですね。運営委員の皆さんも苦慮されているのだろうとは思っています。まあしかし、あれだけの参加費をとっておいて、やっていることが各国心理学会の偉いさんを（ビジネス？ファースト？で）呼んでの仲良し会だったりすると、かなり萎えるのは事実です。自分が院生で自費で参加していたら怒りに震えると思います。
-
- 99 院生で高すぎるので参加しないという人もいたと聞いたので、もう少し若手が参加しやすい価格に設定していただきたいです。オンライン発表システムが参加費を底上げしているのだとは思いますが…。
-
- 100 年々値上がりしているなので、過去との比較で高く感じる
-
- 101 おそらく会場費に消えたのだと思うが、全体的な感覚でそう思う。特に、休憩スペースなどに関しては不満が残った。
-
- 102 一般参加者として一万八千円は医学系学会なみ。1万円が妥当ではないでしょうか。ご検討ください。
-
- 103 オンライン対応などで仕方ない面もあるのですが、国内の他の心理学会の大会とくらべて高いのは事実だと思います。
-
- 104 もう少し安くしたらもっと多くの人に参加できるのではないかと、いろいろ費用は掛かっていると思います。
-
- 105 他の学会に比べると高く感じるため。
-
- 106 あまりにも高すぎて、研究費が乏しい教員では参加できない。
-
- 107 みんな、大学や会社からの経費で参加なのだろうか。適正価格は分からないが関東で開催だったら出せなくもないが、+宿泊費と交通費がかかると思うと決心がある。
-
- 108 今年は、時間雇用で、使用できる運営交付金や研究費がなかった。自腹で1万5千円は高すぎる。
-
- 109 学生にも関わらず1万円はさすがに高すぎます。
-
- 110 大きな大会だから仕方ないですが、高めだなと思います。その割に休憩室があまり充実していない印象でした。
-
- 111 物価高騰の状況であることはわかるが、私費での参加はできないと思ったから（今回は出張費で参加した）
-
- 112 お茶のサービスもなく、手提げバッグの配付もなく、価格だけが年々高くなっている。
-
- 113 他の心理学系の学会と比較したところ、日本心理学会はやや高いです。
-

-
- 114 以前は1万円に近かったと思います。色々な高騰もありますが、逆にコストダウンできているところも多いと思います。そのため、無駄遣いをしているのではないかという疑念が残りました。
-
- 115 正会員（一般）はもっと高くても（倍くらいでも）いいと思うが、大学院生は半額くらいにしてあげてほしい。
-
- 116 研究費で払えない人も多い 参加費が高額のため、参加をあきらめる人もいる必要があつての金額だが多くの人の参加を後押しして個人の負担を下げるような工夫ができればもっといいと思う
-
- 117 校内の研究費しかない研究者にはかなり厳しい。
-
- 118 他の学会に比べても、日本心理学会はやや高いと思う。
厚い予稿集の費用が入っていると思われるが、前回の予稿集は後から購入した記憶がある。
以前から思っているのだが、参加費と予稿集代を別にした方が良いのではないだろうか？
（別々になっている学会も存在する。）
もし私の思い違いなら申し訳ない。
-
- 119 研究費が出る方ばかりではないため、ここまで高いと参加しづらいと思われる。正会員であっても無所属の先生や、研究費で支出できない先生への減免制度や補助制度があっても良いのではないかと思う。
-
- 120 出版社ですが、出展料と参加3名分の参加費で総額10数万以上かけて参加するのは負担が大きい（売上は数万程度なので）です。
出展料を安くするか、参加費（協賛、出展社）を割引にするかしていただけるとありがたいです。
-
- 121 色々なサービスのためかもしれないが、参加費が非常に高く、内容に見合っていないように思われた。特に、会場に来なくて参加できるようにオンデマンドシステムを採り入れるのであれば、全てのシンポジウムや講演などもオンデマンドに対応させてほしかった。
-
- 122 交通費宿泊費を加えると10万円コース
-
- 123 分厚い発表論文集も廃止され、論文集CD-ROMも含まれず、以前のような大会プログラムも発行されないため、割高感を覚える（会場費等の高騰は十分理解できるが）
-
- 124 大規模ですし、諸々仕方ないと思うのですが…安くして頂けると有難いです。
-
- 125 最新の知見を得て様々な研究者と交流するためにはこのくらいの価格と思わねばならないのは承知であるが実感としてもう少し安ければと泣く泣く支払いました。
-

※Q27で「妥当」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q)
1	相場として、そのくらいではないでしょうか。
2	一般的と思われる
3	会場を大学などではなく一般的な会議場などにするのであれば、これくらいの負担はやむなしと思われるため。
4	会員で3日間参加しましたので、妥当と思いました。非会員の共同発表者は、1日のみ参加でしたので、とても高いと思います。
5	高いとは思いますが、会計的なことも理解しているので致し方ないと思う
6	高いとは思いますが、会場の広さ、心地よさからいえば、そのくらいかなと思うから。
7	たくさんの方がスタッフとして働いているのと、神戸の会議場という立地の良い場所を借りているので妥当だと思う。
8	学部生だったので比較的安く利用できた。
9	学生割引が効果的だった。おかげで私のゼミ生も参加できた。
10	ハイブリッド開催であれば妥当だと思う。配信のみであれば高いと感じる。
11	正直高いと思う。だが、諸外国の学会参加費はもっと高くなっているし、物価も高くなっていると思うので、実際はこれくらいの値上がりはしていかないと運営できないと予測できるから。
12	安くはないが大きな会場をかりるなら仕方ないかと思う
13	この規模を運営する以上はしかたないと思います。学部生など若手の参加費を安くするためであると割り切って払っています。
14	会場費や規模からは妥当と思うが日毎設定があっても良いと思う。1日だけ参加の場合だとかなり割高に思える
15	高いがしかたないと思う
16	私は前売りで学生で参加したので、初めて参加にはハードルが低くてよかった、価格以上に楽しめました。
17	他学会6団体と比較して妥当と判断したので
18	知り合いは高いから参加しないとっていたが、場所も良いし経費もかかるので妥当だと思う。
19	普通
20	このくらいの相場でしょう。

-
- 21 学生会員としては、内容に見合っていると思う。もちろん安くしてほしいが、質を下げても安くするよりも、今回の質を担保して安定して運営してほしいという面から、今回の参加費の価格はちょうどよい。
-
- 22 多くの人々への対応のためにかかるものであり、全てがありがたいです。
-
- 23 様々な立場の方と交流し、学びを共有できることが大変貴重であるし、発表者にとっては、ある程度の費用がもうけられていたほうが大会に向き合う姿勢がより意欲的になり、ある程度の質が担保されると思われるため
-
- 24 会場の規模やスタッフ数などを考えれば妥当だと思った
-
- 25 様々なサポート体制があり、コストがかかっていることはわかるので他の学会よりも高い価格であるのは順当
-
- 26 学部生は1,000円と参加しやすい値段だと思うから。
-
- 27 これだけ規模が大きくなり、また、立地も便利な会場を押さえるとなると、参加費が高いのはやむを得ないと思います。その点では妥当なのですが、校務のためにフル参加できないとなると高いなと思います。
-
- 28 大会の規模を考えると、今くらいの価格で妥当だと思う。
-
- 29 高いですが、内容から、適正価格か安いとおもいます。でも、高かったです。
-
- 30 大学での開催では無いことを考慮すると、とても安いと感じました
-
- 31 これくらいは仕方ないのかな、と思う。もちろんもう少し安ければそれに越したことはないが。。。
-
- 32 海外の心理学関連の学会の価格よりも少し安い程度なので妥当だと思いました。
-
- 33 釣り合っていると感じる
-
- 34 会場使用料や人件費等、諸々の費用もある中、3日間&オンデマンド対応と考えると、ありがたい価格だと思います。
-
- 35 正直なところ高いとも感じますが、大学校舎以外の施設を利用するのであれば、このくらいの価格になるのはやむを得ないだろうと思います。
-
- 36 参加費の利用目的については把握していませんが、必要な経費として回収されていると理解していますので、適正な価格に設定していると信じています。
-
- 37 もし赤字なら高くしても良いと思います。
-
- 38 例年通りの価格設定なので。
-
- 39 設備相当の額だと思いました。
-
- 40 最近の物価上昇を踏まえると、参加費の増額は妥当で、大会の質を維持する上でも必要な対処だと考えられる。また、早期申込は通常申込に比べて安価なため、参加費の増額に対する負担感を感じにくい。
-
- 41 有職者にとっては妥当だと感じました。学生会員は価格が低く設定されていますが、それでも他の学会と比べると高く、参加を見送るという声もよく聞きます。
-

-
- 42 同規模の神経科学会と比べると高いのですが、あちらは医学系のスポンサーも多いので、金額差は致し方なしでしょうか
-
- 43 学生割引があるのは良いと思いました。
-
- 44 妥当と回答したが、適正価格がいくらなのか分からない。大会を運営することは非常に大変だと思うので、必要経費であれば高くても良いと思う。今回の大会は会場も広くお土産物やキッチンカーの工夫などが多く、運営の方が非常に努力下さったのだと思う。運営委員の方にはおそらく報酬はないのではないかなと思うが、責任感のある方だけにボランティアで担っていただく訳にはいかないように思う。
-
- 45 もっと安くの方が良いに、こしたことはない
-
- 46 終身会員で無料なので、適切な選択肢がない。
-
- 47 仕方がないのかと思う
-
- 48 最近の学会は、どこもあの程度。
-
- 49 今後どうなるかが課題だと思う。
-
- 50 海外に比べたらかなり安い。
-
- 51 高くは感じるが、会場設営や運営などの費用が必要と思うと、妥当な範囲だと思う。
-
- 52 この規模の学会では妥当な価格であると感じるため。
-
- 53 参加費は大会運営費だけではなく、学会維持のために必要などころにも使われると思うからです。
-
- 54 3日間十分に学びました。もし1日2日だけの参加ならば割高に感じたかもしれませんが
-
- 55 大学院生価格で参加していますが、こんなに色々な研究を聞くことができ、この価格は素晴らしい。
-
- 56 学部生のため、手の届く範囲で参加できた。
院生になってから、この値段で行くことはちょっと厳しいと感じながら見ていた。
-
- 57 相場を知らないものの、参加してみて内容としては妥当だと感じた。
-
- 58 規模的にもこの程度の額が妥当だと思います。一方で、会場・人件費やハイブリット開催のために参加費を上げて問題ないと思います。
-
- 59 教員価格については妥当ではあるが、院生価格についてはもう少し参加しやすいものになると良いかと思いました。
-
- 60 以前よりは高いが、会場の利用料なども反映されるし、良い会場提供のためには妥当かなと思った。
-

-
- 61 他の学会に比べたら値段としては高いと思うが、内容や会場を考えれば妥当だと思います。
-
- 62 あんま考えてないので。ハイブリッドやから高いんやろなあ、とは思ったが、ならもっとデジタルコンテンツとか配信とかそういうところにも気を配ってほしかった。疎外感がわりとあった。べつにいいけど。
-
- 63 高いとは思いますが、かなり大きな規模の学会でたくさん工夫をしてくださっているので、このくらいの額は必要のように思った。
-
- 64 高いとは思いますが、あれだけの規模と内容であれば妥当であるとも思います。
-
- 65 オンライン併用価格としては適切だと思ったため。
-
- 66 いつもと違うとは感じなかったため
-
- 67 妥当だと感じる。
-
- 68 様々な事情を考えると妥当だと思うが、気軽にはいけない価格設定だとは思いません。
-
- 69 研究費で問題なく払える範囲なので大きな問題は感じていません。
-
- 70 高いと言えば高いが、この御時世になかるとコストがかかってしまうのはやむを得ない。学会主催の方式を支持する。
-
- 71 こんなものなのかと…。
-
- 72 高いとは思いますが、妥当だとは思いますが。しかし、学生には勧めづらい。
-
- 73 昨今の物価高を考えれば致し方ないとは思いますが、可能であればもう少し安価な方が助かる。特に、地方からの参加者は、旅費も高くなるため必要額の総額が高くなりがち。
-
- 74 他学会と比べると高いとは思いますが、それに見合った充実した時間を毎年過ごさせていただいていると思います。
-
- 75 特にない。
-
- 76 年に1回の参加なので妥当な金額と思っている。
-
- 77 明らかに経費が掛かっているだろうから、妥当だと思います
-
- 78 他の学会大会の企業展示と比較して、妥当だと思います。
-
- 79 日心参加費はもともと高いとは思っているが、大規模な学会運営を考えれば妥当な金額かと思う
-
- 80 一般的な学会基準では高いとは思いますが、日心が果たしている広範な活動や、参加者数・演題数・ハイブリッド開催など、仕様上、許容できる範囲かなど。
-
- 81 補助金が出るわけではない学部生なので、他の方々よりも負担が少ない金額だったから。
-
- 82 会場のグレードを考えると相応だろう。しかし大学院生の参加や発表を考えると、1万円程度がよいと思う。
-

83	これだけの規模や会場だと、この金額も仕方ないかな、と思う。
84	特に違和感を感じなかった
85	高いとは思いますが、運営の様々なことを考えるとこれくらいかかるのかなと思うから。
86	物価高に対して今後どうしていくかが課題だと思う
87	会場を借りる費用を考えれば、やむを得ないとは思いますが、安いに越したことはない
88	他の学会を知らないため、比較できないため
89	学部生にとっても参加しやすい価格設定だった
90	物価上昇や会場準備（大学の設備ではかなり難しい）を鑑みると妥当かなと思います。
91	学部生で参加費が少額だったから。
92	はじめての参加でしたのでよくわかりません。

Q30 よろしければ、協賛企業の展示（対面）について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

※[Q29](#)で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q30)
1	直接書籍に触れられることは大きなメリットです。
2	多く展示されていた
3	馴染みの業者がいた
4	本をチェックできた
5	見やすかったこと
6	適度に放置してくれるのでありがたい
7	興味深い新しい情報が得られた
8	展示は良かったけれども、3日目の最後のポスターがやっている時間には閉まって片付けられていたのがいかかかと思う。また、協賛企業の参加費が高いせい、出展ブースが少なかった気がします。
9	広い会場でよかった
10	昔なじみの編集者とゆっくり話げできた。
11	会場が広いおかげで、展示もじっくりゆっくりと見る気持ちになれた。
12	親切に色々教えてもらった

13	興味のある企業があった
14	特にありません。
15	協賛企業を増やすのは大切なことだと思う
16	もっとたくさん出店して欲しかった。
17	お話を聞ける機会があってよかった
18	わかりやすく、みやすかったので
19	知りたい情報を得られた
20	広々として余裕があった。
21	直接本の中身を確認したり、業者さんから今後の出版スケジュールの情報をいただいたり、今後の企画について雑談できたりと、対面でなければ不可能な情報交換が多々ありました。
22	アクセスしやすい場所に設置されていて良かったです。
23	よく知らない企業を知ることができたから。
24	企業の内容もよくわかった
25	ポスター会場のすぐ近くにあってため、立ち寄りやすかった
26	もう少し企業が出てても良いとは思う。 スペースがちょっとあまり気味。
27	自分の使っているメーカーがあり、新しい製品のチェックができました。
28	質問に対して、丁寧に対応していました。
29	書籍の内容を確認しながら購入することができた。
30	見やすい場所に配置されていました
31	直接話しを聞くことができたことがよかった
32	特に理由はありません
33	ポスター会場の中で、アクセスがよかった。
34	会場のスペースが大きく、ゆったりとみることができた。
35	実際に体験できて製品の内容がよくわかったから
36	出版社の方とも対面でお会いする機会になりました。
37	例年通りの展示なので書籍、器具、調査サービスについて意見交換できた。
38	ポスター会場や休憩スペースにあり、ついでに見やすかった。
39	直接お話することもできるので良いと思いました。
40	書籍の内容を見て購入することができた。
41	対面展示は良かったが発表（在席責任時間）中にポスターを聞くでもなくただ営業に来た人がいて迷惑だった。
42	割引などがあったため。

43	丁寧に質問に答えてくれました。
44	スペースが広がった
45	ポスターと休憩所に近くよかったのでは
46	たくさん書店が来ていて、気になっていた本を買うことができた
47	調査会社さんとお話することができた。
48	固まって紹介されていたので見やすかったです。
49	特になし
50	扱っている商品の説明を詳しく教えて頂き、研究を進める上でとても勉強になった。
51	1ブースの間隔が適切だったと思う。
52	様々な方向に興味を広げる一助になった
53	ふらふら歩きながら目に留まったところに行けるのが便利。
54	色々な企業が協賛して下さってありがたい事です。
55	ほとんどの展示を見、顔見知りと話をし、愛想良く対応してくれました。1つのブースで若い担当者が居眠りしているのがありましたが、まあ、そのような人はどこにでもいます。
56	本の中身を直接見られて良かった。あまり話しかけられると立ち寄りにくいが、適度に放置してくれたので、立ち寄りやすかった。
57	交流、粗品
58	直接お話を聞いたから
59	書籍の20%引きは大変ありがたいです。
60	表現は悪いかもしれませんがウィンドウショッピングのように気軽に覗けるのが個人的には嬉しいです。
61	わかりやすかった
62	質問に気さくに答えてくれた。
63	たくさんのご研究者がご来訪されてよかったです。
64	全体的によかったが、目録などは出版社ごとでなくて一か所にまとめてもらった方がとりやすいと思う。
65	担当者とも久しぶりに対面で会うことは意味があった
66	企業展示も、ポスター会場とつながっていたので、自由に行き来できた
67	本はその場でちょっと読めた方がいいですね。
68	目当ての本を買うことができたから。
69	展示の多さがあげられる。ただ、企業さんにとって割が合うかとは思う。
70	web 調査会社に、色々な事情を直接聞くことが出来た

71	本が安く買えたから。
72	実際に複数の機器を見られるのはよい
73	親切に対応していただいた。また、最新機器などが実際に見れて、購入の目処などを立てることができた。できれば、実験機器なども会場購入割引があると、即決する機会になるので、可能であればしてほしい。
74	BioPack を見れたため
75	書籍が安価に購入できる。
76	ポスター会場と同じ場所で、しかも導線上に企業が配置されていたのは本当に良いと感じた。ただ、メインストリートとその裏側では人通りが違うため、多く寄付を頂いた企業をメインストリートに配置するなどの措置はあっても良いのではないかと思った。また、懇親会やランチなどで企業がアピールする場を設ければ、会員・企業ともにメリットが有るのではないかと思う（様々な企業から話を聞きたいと思うが、客引きが怖くて近づきたいことがある）。 また協賛企業のweb展示は見ておらず、そのようなものがあることも知らなかった。協賛を求めておきながらその扱いはあんまりだと思う（自分なら次からweb展示は見合わせる）。休憩室やエントランス、懇親会場で動画やkioskモードで流すなど、大会側が積極的にアピールする必要があると感じる。
77	丁寧に対応して頂けたから。
78	いろいろな企業のブースがあり面白かった
79	ポスター発表の合間等にいろいろ一覽出来てよかったです。ただ、一度売り込まれることがあって困りました。
80	ポスター会場と同じところにあり、お話をすることやご挨拶ができたこと

※Q29で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q30)
1	会場が暗い。
2	ものすごく感じが悪くて話が通じない企業担当者がいた。
3	最終日、午後に行くと、既に撤収されていた。 せめて、最終日の最後のセクションが始まる時間帯迄は対応いただけるとありがたいと思います。
4	時間の問題もあるかもだが、展示会場に行かないと立ち寄ることがない
5	最終日早い時間に撤去していたから。
6	三日目の撤収が早過ぎる

7	最終日の午後に、どのブースも空で、そうなることを知らなかった。最終日に訪れようとおもっていたブースが、午後には撤収されていた、（事前にそれを教えてほしかった）
8	先ほども書きましたが、スケジュールの問題かもしれませんが、最後の時間まで展示をしていただきたかったです。3日目の午後にはもうほとんど全ての出展が終了してガランとしていました。
9	購買意欲が湧かなかった。
10	いつもより書籍販売などが少なくて残念です。
11	学会の通例かもしれませんが、最終日のお昼頃には撤収作業が始まり、13:40～のセッションの頃にはもうどこのブースにも何もないような形だったのが残念でした。会期中なるべく最後までブースを開けておいてもらいたいです。
12	出展料が高いからか、少なかった。
13	しょぼい。医学系の学会や海外の大規模学会の展示を見習ってほしい。
14	以前より規模も企業数も少ない印象。
15	ブース同士が離れすぎていて一筆書きで回れなかった
16	測定機器等のメーカーが少なかった。
17	少なかった。
18	ポスター発表した際、クロスマーケティングの方に営業係とは分からず、内容を説明した後に身分を明かされ、営業活動を受けました。その間、他に関心を持っていた方が後ろにいましたが、対応できず残念でした。営業の場合は、最初にそのように伝えてほしかったです。

Q32 よろしければ、協賛企業の Web 展示について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

※[Q31](#)で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q32)
1	内容がよくわかった
2	これから詳しく見ますが、情報が多くてよさそうですね。
3	すっきりまとめられていて目を通しやすかった。
4	よかったというほどでなく普通…ちらっと見ただけ

※Q31で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q32)
1	6団体のみ会社案内はわかったが、全ての協賛企業の会社案内や最新情報などもあると良かった。
2	数が少なかったかと思います。
3	情報が少ない

Q34 よろしければ、会員交流会について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。(任意)

※Q33で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q34)
1	若手がそこそこ多く、希望を持った。
2	色々な方と出会えて、悩み相談もできて本当に良かったです。
3	同じテーブルの人と話が盛り上がり仲良くなった。 料理はもう少しどうにかならぬものか。肉や魚が全くなかった。
4	和気あいあいとしていて、参加者は十分な交流ができたと思う。
5	様々な人とお話できて楽しかったです。
6	交流ができた。
7	最初は、1人での参加でしたが、多くの先生方と交流を持てることが出来ました。
8	初めての学会参加で会員交流会にも参加したが、皆さんと気軽にお話することができ、ハードルが高くなかったのが良かった。
9	特に不便はなかった。
10	立食で色々な方とお話しできたのでよかったです。
11	同じテーブルの方と知り合いになれた。
12	若い世代の参加者も来ていてよかった

※Q33で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q34)
-----	----------

1	料理が非常に少ないわりに、参加費が高すぎる。これはないと思いました。次回からの改善を強く要望します。
2	食べ物の量と値段が釣り合っていない。
3	知り合い同士で交流している印象があり、私自身は新たな交流が得られなかったため
4	お料理が少なく感じた
5	料理の質・量、お酒の質どれも期待を下回っていた

Q35 今大会で「よかった」と思うものについて、具体的な内容をお知らせください。(任意)

No.	内容 (Q)
1	会場のスタッフの皆さんは親切で良かったと思います。
2	場所
3	これと言って特筆することはないですが、全体的にスムーズでした。
4	キッチンカー美味しかった。 ポスター会場が広いのはよかった。
5	ポスター発表で徹底的に中身を伝えられた。
6	ともかく対面での開催が大会を実のあるものにしたと思います。
7	対面ポスター
8	感謝のシンポジウムと男女共同参画推進委員会のシンポジウム。高木綾子先生のフルートの生演奏には感動した。
9	発表内容そのものが素晴らしかった。ポスターであれシンポジウムであれ、テーマも多様であれば技術的にもハイレベルになった印象でした。個人的には日本心理学会は保守的な印象でしたが、今大会はチャレンジングなものを感じました。
10	キッチンカーは美味しくて良かったです。
11	コロナ禍以降、対面での参加は初めてだったこともあり、気軽にディスカッションを行える環境のありがたみを再認識することができました。
12	対面ポスター発表がよかった。
13	ホテルと会場が隣接している。
14	とりあえず対面でポスター発表ができて良かった
15	対面であること
16	お土産コーナー
17	普段ではお会いする機会がない先生方のお話が聞けた。

18	シンポジウム、チュートリアルセミナーにおいて直接お話を聞いたことです。また、発表についても、様々な方とディスカッションができて、刺激になりました。
19	一般研究発表
20	統計関係など
21	クレパトマニアの当事者の声を聞く事ができた事。
22	対面でお話ができただこと。休憩するためのテーブル・椅子がたくさんあったこと。
23	会場が広くきれいだったところ。
24	神戸という利便性の良い街で開催されたのがよかった。
25	わた
26	種々の大学から参加していて、刺激になりました。名刺交換のルールも初めて知りました
27	会場の立地
28	受付
29	普段では会えない大学の方々に会えた。
30	シンポジウムで、音楽の生演奏を聴かせていただき感動した
31	随所に休憩所があり、交流しやすかった
32	全体的に良かったと思います。
33	ポスター会場の時間的、空間的な余裕
34	クロークが広がった。ポスター会場に休憩スペースがたくさんあった。
35	ポスター会場は十分な広さが確保され、快適だった。
36	会場がダントツに広くて良い。
37	周辺にカフェ等がないのでキッチンカーが来てくれてよかったです
38	ポスター会場が広く、休憩スペースも充分にあった点。また、フードトラックが会場にあったこともとても有り難かった。
39	対面式形式であること
40	参加証を持参するだけで済み、受付が簡易でわかりやすかったし便利でした。
41	ポスター会場にゆとりがあって、とてもよかったです。
42	ポスターの間隔が空いていたこと。
43	久しぶりに対面で参加できて交流する機会が多かったことと、キッチンカーは混雑しましたが助かった人は多いと思います。
44	発表数がとても多くて活気があると感じました。

45	検索システムはありがたかった。大会案内も助かったがウェブ上での場所が分かりづらかった
46	ひさしぶりの対面であったこと。一部は収録があり、オンデマンドで見れること
47	3日目第七会場の2コマ目の講演（ロボットやAIキャラクターとの共生に関するもの）
48	オンラインで参加できることは良かった。
49	キッチンカーはありがたく利用を楽しみにしていましたが、昼食時間がなく、利用できませんでした。11時からではなく、早い時間帯から利用できると嬉しかったです。
50	対面開催したことがよかったことの一歩です。
51	ポスター発表が非常に活発で知見を得るにはとてもよかった
52	最後に参加した講演会で、清河幸子先生の講演が私的にとても神経回路に染みましました。
53	デジタルポスター、ライブ配信もあるのが良い。延長公開があるのが良い。
54	フードトラックのおかげで昼食に困らずに済んだといえる。
55	キッチンカー、お土産コーナー
56	自分の研究を対面で、外部の様々な立場の方々と意見交換できて、楽しくて気づきも多かった。
57	神戸なので近くて参加しやすかった。会場も良い。 様々なテーマに参加でき興味深かった。
58	休憩スペースの座席数、会場内の空調。
59	展示場が涼しい
60	対面開催により、ネット上では物足りなかった交流が実現してよかったと思います。
61	社会神経科学 2.0 への誘い(国際賞受賞講演)、発達障害・精神疾患のトランスレーショナル心理学
62	ハイブリッド開催。
63	対面参加で、多くの参加者が着ており、直接話すことができたのは大きい。
64	ハイブリッドで参加ができる環境があり、いざというときも参加することができるご配慮を頂けたことに深く感謝申し上げます。
65	キッチンカーが美味しかった。
66	ポスター発表で、発表者や参加者の方と意見交流ができ、学びが深められたことが特に有意義でした。
67	参加者が生き生きとしていた点。

68	やはりリアル参加は楽しかった。休憩場所などが多く用意されておりゆったり参加できた。キッチンカーもご当地ものがありよかった
69	クローク
70	各ブロックでしっかりと時間が確保されていたので、どの発表もしっかりと話を聞くことができた。
71	飲食店が少なかったことによるキッチンカーの出店
72	会場周辺には飲食店がないと聞いていたので、キッチンカーがとてもありがたかったです。願わくば、コーヒーなどの販売があるとよかったです。
73	<ul style="list-style-type: none"> ・キッチンカーなども新たな試みとして取り組んでいただき、「お祭り」感が高まって良かったです。 ・スタッフの皆様も丁寧な対応で良かったです。
74	神戸のお土産、キッチンカー、飲料水、
75	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター発表では気になっていたことを詳しく聞くことができたのでよかったです。 ・シンポジウムでは、興味の幅が広がり、学びたいことが増えたのでよかったです。 ・久しぶりに会う人とお話しできたのでよかったです。
76	開催地と会場がアクセスしやすくよかったです。
77	マインドフルネスワークショップで、実際に体験があった事が良かった。もっと深めたい。
78	キッチンカーがあったのが楽しかった。毎回ご当地グルメのキッチンカーを呼んでほしい。
79	対面とオンラインのハイブリッドだったこと。
80	チュートリアルが、とても充実していました。
81	<ul style="list-style-type: none"> ・会場が広く移動にストレスがなかった ・学部生や早期参加申し込みの価格が安い ・webシステムがわかりやすく研究発表の検索がしやすかった
82	いろいろな人に会えた。日心事務局の人とも、対面でいろいろ話げできた。「世界の心理学」のセッションで、四本先生の司会が素晴らしすぎた。どのネイティブのゲストよりも美しい英語で話してくれたので、誇らしかった。コロナのあとの完全対面の学会ということもあったのか、本当に多くの知り合いに会うことができ、今までの学会で一番楽しいと思った学会だった。キッチンカーが来てくれていたのが便利だったし、おいしかった。会場にお弁当を売る場があってもよかったですかもしれない。
83	プログラム内容が濃くよかった

84	キッチンカーで気軽に昼食をとることができたのは良かった。
85	キッチンカーのお陰で昼食にありつけました
86	英語論文に関するシンポジウムは、すごく勉強になりました。どういうところまで報告すべきか、どういう書き方をすべきなのかが大変勉強になりました。
87	ポスター発表を含めて対面での交流ができたことは良かった。
88	英語による招待講演。Critical psychology にパラダイムが変わったことを学び実感できたこと。
89	多くの方と実際に会って交流できてよかったです。
90	「多様性を心にとめた研究や実践を考える」、心理学会から出したガイドラインのいきさつやワークショップで、参加者全員と「多様性」について考えることができたことが良かった。
91	オープンな雰囲気
92	対面とオンデマンドの開催のハイブリッド開催であること。ポスター発表も、直前までに申請すればオンデマンド発表に切り替えることができる等の、柔軟な対応があったこと。
93	暑かったので、会場が駅から近く、交通の便が良かったのは助かりました。
94	すべてよかったです。
95	対面開催を再開してくださりありがとうございました。
96	神戸という立地
97	ハイブリッド形式であったこと。
98	会場にいた案内の人が極めて親切だった。
99	ポスターの間が開いていて、非常に説明しやすかった。
100	キッチンカーが来ていたこと
101	対面参加できて非常に良かったです。
102	一般研究発表（ポスター発表）
103	特になし。
104	目的の場所にスムーズにいけました。
105	久々の対面学会であったこと、対人交流ができたこと、神戸という土地の魅力
106	キッチンカーを手配いただいたことで、昼食の購入が効率的になり、助かった。また、会場で無料 wifi を提供してもらえることも、助かった。
107	発表の質。
108	ハイブリッド形式が特に良かったと思います。ポスター会場が広く、ポスターボード間にも十分なスペースがあるのも良かったです。
109	ハイブリッド形式という難しいやり方の中で比較的順調に進行したと思う。

110	工夫なのか偶然なのかは私にはわかりませんが、結果として人がポスター会場に集まりやすくなる配置になっていた点です。
111	女性研究者 ネットワーキングイベント、ポスター発表
112	基本的にすべてのものについて満足している。講演やポスター発表といった学会の主たる催し物以外にも、キッチンカーやお土産の販売など会場で充実した一日を過ごすことができる準備を行っていただいていたと感じた。
113	いろいろな人や研究に出会えたこと
114	会場が広く、また会場近くになにもないことは会場に参加者がいるということでもあり、多くの人と交流できてよかった。対面の良さも実感した。
115	シンポジウムで新しい知見をしれたことがよかったです。
116	オンライン併用もあった点です。
117	対面で出来たこと自体は良かったと思います。会場のアクセスもそこそこ良かったかなと思います。
118	クロークの対応。実に親切で安心して荷物を預けられた。毎回あの方々が良いくらい。キッチンカーも面白かったが、学生さんも手が出せるように価格帯にさらにバリエーションをもたせても良かったと思う。
119	ポスターパネルの間隔が広くて余裕があり、発表者として助かりました。
120	ポスター発表で、はっぴよ者が積極的に説明してくれたこと。
121	ポスター会場が広く、張り替え時間も厳格に決まっていることで、発表時間の公平性がもたれていた。 キッチンカーやお土産屋が会場にあったことで、忙しい教員には大変ありがたかった。
122	ダンスについての一般シンポジウムがおもしろかった。
123	広々としたスペース，完全対面開催
124	チュートリアルワークショップでワークを体験できるものがあったこと
125	キッチンカー
126	キッチンカーは大変助かりました。ありがたかったです。
127	・ポスター会場の環境。 ・椅子スペースが多めに用意されていたこと。 ・周辺に飲食店やコンビニが殆どないため、会場内の水やキッチンカーがいたのは割と便利だった。
128	対面で、長い間顔を合わせていなかった先生方と再会できたことは、単純に大きな喜びだったと思う。そう言うてはる先生方も多かったですよ。
129	久しぶりの対面開催だったこと。講演の検索システムやデジタルポスターをオンラインで見ることができたこと。

130	ポスター発表に久しぶりに参加し、対面で研究者の方々と交流できたこと。
131	人と人との交流ができるような設計になっていて、とてもありがたかった。
132	今は心理学が身近な職場では無いため、様々な分野の心理学に触れることが出来て本当に良かった。
133	いつか現在行っている社内での取り組みを発表したいと思い、その候補として当学会発表会を挙げており、この度視察を兼ねて参加させていただきました。多くの会社さんが、単独または大学の先生方と発表をされており、とても雰囲気の良い学会だなと思いました。ありがとうございました。
134	対面であったこと
135	「心理教育プログラム」についてのシンポジウムは現職教員(教職大学院派遣中)の自分にとって良い刺激になりました。
136	キッチンカー、お土産売り場、ポスター会場の広さ
137	場所、プログラム構成の大枠、投稿システム。キッチンカーは休憩場所のすぐ横にあるので、合間にすぐ食べられるのでとてもありがたかった。研究発表やシンポジウムを見たいのに外に出ると時間が読めないなので、この方式は継続してもらえると良いと思う。
138	対面とオンデマンドの併用のため対面期間外でも参照できる。
139	食品販売。ただそれは近くに店がないことの裏返しだが。
140	初めての学会大会の参加だったので、1日目の9時半頃に第1会場のメインホール付近に最初に行き、誰もいなかったので、受付終了しもう入れないのかもしれないと思い、大会案内会場配布冊子と、参加章を入れる参加章ホルダーが置いてある付近でウロウロしていたら、実行委員会の都賀さんが声をかけてくれて、会場について簡単な説明をしてくれた。その後、すぐに色々参加していくことができたので良かった。Wi-Fi環境があるのがとても嬉しかった。講演を聞いたりポスター発表を聞いた後は、休憩を取りながら次の計画を立てたりもするので、その前に検索システムを利用したりするのに無料Wi-Fiがあるのが良かった。
141	<p>周囲に昼食をと考えるとそこまで充実していたわけではなかったため、キッチンカーがあったことが助かった。同時に、ポスター発表会場で食べる場所があったのもよかった。</p> <p>会期中は暑い日が続いていたが、会場内はどこも涼しかった(ちょっと寒かったが個人差レベルだと思う)。</p>
142	キッチンカーのメニューが美味しそうだった
143	雰囲気がとても良かったと思います

144	参加した、利用したコンテンツが一般発表のみであったため、それに限られてしまいが、多くの研究者の方々と意見を交わす機会であること自体ありがたいものでした。
145	キッチンカーは良かったと思います。今後も継続されることを希望します。
146	オンデマンドでの発表を用意してくれたこと
147	ポスター発表の概要がwebでも見れる点
148	オンライン登壇のための設営が非常に簡単で助かりました。このやり方（Zoomは発表者で準備して、有線LANとtype-Aをつなぐ）を対面実施のシンポでもアナウンスして、Zoomの録画データをconfit上で公開できるようにするのが最適かつ持続可能なハイブリッド配信だと思います。
149	余裕のあるポスター会場（蜜が避けられ、順番待ちなどもしやすい）、十分な休憩室、多種多様なプログラム、学部生の低額参加費、混んでいる会場における担当者（学生？）の方の柔軟な対応
150	何とんでも対面で実施できたこと。昨年同様のハイブリッド形式となっていたが、予想以上に対面での講演やシンポジウムが多く、昨年度とはこの点が大きく異なり、今年は非常に有意義なものとなった。
151	ポスター会場の広さ
152	<ul style="list-style-type: none"> ・場所。観光を楽しめた。 ・オンラインとの併用。参加者が全員対面参加だったら、余計ポスターが見つらなかったと思う。 ・会場でのプログラム配布。冊子になっているから持ち運びやすい。 ・HP。見やすかった。
153	<p>キッチンカーは良かったです。学割（学生の参加賞を見せると割引になる）を設定とかしてもらえると、さらに良いかも、と思います。「そこは教員が奢るところだろう」と言われればその通りなのですが、キッチンカー形式だと、食べたい物が違うと奢るタイミングも難しく。</p> <p>また国際会議場（シンポ等）、国際展示場（ポスター）のどちらにも多くのフリースペースが用意されていて、そうしたスペースが人々の動線の上にうまく配置されていたのも良かったです。お陰で色々な人と通りすがりに会うことができました。</p>
154	ポスターの間隔
155	キッチンカーを手配いただいたので、ランチに困ることがなく大変便利でした。

156	ポスター会場の休憩所が広く、椅子もたくさんあったので、好きな時に休むことができた。近くにキッチンカーがあり、移動しなくても短時間で食事が済ませられたのもよかった。
157	対面参加が可能で、たくさんの方と交流できたこと。
158	リモートと対面の両方がつかえたことがよかった。
159	ポスター会場のスペースにゆとりがあったのが良かった。子連れ参加の方がうろうろする余裕があったし、スペースがあるので立ち話しやすかった。交流の場としてとても機能していたと思う。お土産コーナーもあったのは助かりました（帰宅時間の節約になり、その分学会を楽しめました）。キッチンカーは時間的に利用できませんでしたが、「キッチンカーが来る」という雰囲気がお祭りのようで楽しかったです。
160	良い発表に出会い、勉強になりました。特に土日は仕事のメールも減るので、会場の活気の中で研究のことだけを考えて過ごすことができました。
161	対面で開催できたこと
162	対面開催
163	神戸という開催地。国際会議場という会場。何をやるにも便利でありがたかったです。
164	利用はしていませんがキッチンカーがきてくれたのはよかったように思えます。また、ML や SNS など大会情報をこまめに流してくれたのも良かった気がします。
165	開催場所の最寄りにホテルがあったこと
166	オンラインではなく対面開催であることが良かった。
167	対面とオンラインのハイブリッド
168	心理学と一口にいってもいろんな領域の方が参加されるので、様々な方とお話ができ良かったです。また結局は対面で参加したので利用しませんが、オンラインでも見れる企画が多かったのが、参加の後押しになりました。
169	キッチンカー
170	昨年も同様に感じましたが、対面で参加できたことが個人的には一番良かったです。ご苦労も多かったかと思いますが、対面を含めた開催にして頂いたことに感謝を申し上げます。ありがとうございました。
171	対面での開催
172	対面実施だったため臨場感があったとても良かった
173	全体的に、案内などとても丁寧でよかった
174	久しぶりの全面的な対面開催大会は楽しかったし、刺激的であった。

-
- 175 当日のスタッフの皆さまには、大変親切に対応いただきました。ありがとうございます。
-
- 176 ・第5回 女性研究者ネットワーキングイベント（オンライン）
・音楽・ダンスから心を探求する with Novelbright 竹中雄大 & 三代目 JSB 元バックダンサー 中野卓也
の企画がオンラインでも楽しめて良かった。
-
- 177 多様かつ多数かつ分野横断的なプログラム。
-
- 178 キッチンカーをポスター会場近くに設置する試みはとてもよかった。ランチ時間を分散しながら、食べることができたと思う。
-
- 179 特にない。
-
- 180 対面開催で様々な人と交流できた。
-
- 181 参加を望むシンポジウムの発表が時間的に重ならなくてよかった。
-
- 182 対面のシンポジウム
-
- 183 初めての学会発表でしたが、会場の雰囲気良かったことが印象に残っています。発表するときも発表を聞くときもやりやすかったです。
-
- 184 コロナ禍もようやく終わり、本格的な対面での開催となって良かったです。
-
- 185 スタッフさんの対応がよかったと思います。
-
- 186 ポスター会場が広くて動きやすくよかった。個人的には、お昼の手配は困ることが多いので、キッチンカーがあったのが良かったです。実行委員会の先生方のご尽力に感謝します。
-
- 187 昼食時にキッチンカーがあり、会場を移動しなくても空き時間に食事ができたのが良かったです。
-
- 188 他の学会との共同プログラムがあって多彩な内容がよかった
-
- 189 シンポジウムやポスター発表で、活発な議論が交わされたことが非常によかった
-
- 190 ポスター会場が広々していてよかった。人が集まっても換気できていたように思う
-
- 191 ポスター会場
-
- 192 抄録やデジタルポスターなどは見る分には利用しやすかったが、登録が面倒。
-
- 193 対面で議論できるという学会の良さがあった。
-
- 194 研究倫理、AI 利用ポリシー、研究上の制約など、現代の情勢を反映したテーマも、もちろん素晴らしかったです。さらに、個人的には、「学究を支えたもの 若手研究者に届けたいエピソード」が実によかったです。温故知新というか歴史的背景というか、若手研究者としては大変面白かったです。シニアの方々は、専門分野が細分化される前の歴史、現行制度が浸透する前の実態、常識の移り変わりについて大いに語っていただきたいと思いました。
-

195	深層学習のシンポジウムがよかった。 危機感を覚えた。
196	対面で多くの人が集ったこと
197	辻先生の講演から、一人の研究者がいかに研究を展開し、深めていったかを学べた。
198	対面で開催されたこと自体が、良かった。
199	オンラインが継続されたこと
200	対面開催だったこと
201	対面でのポスター発表全般
202	オンラインとの併用は、多様な参加者にとってとても良いやり方だと思います。
203	ポスター会場が広くてよかった。キッチンカーもあって昼食や休憩がとりやすかった。
204	キッチンカーや休憩所を含めてポスター会場が活気があってよかった
205	会場が空港近くでアクセスがいい。ポスター会場が広く、時間も厳密でよかった。
206	実際に会場には行けなかったが、ポスター発表が論文形式で閲覧できたので、特に不満は感じなかった。発表抄録だけであるとオンデマンドでも専門外だと内容が十分に理解できないことがあるので、プリントアウトして紙媒体でじっくり読めるのは有難い。
207	若手の会でゲストがいて、新鮮だったこと
208	懐かしい対面発表が戻ってきた。 会場はクーラーも効いており、最高だ。
209	ポスター発表による意見交換
210	ポスター会場が、これまでで一番発表しやすいと感じた。キッチンカーも神戸らしいものが沢山あり、会場の雰囲気盛り上げていた。周囲に何もないというデメリットを、会場で楽しめるというメリットに変えたのは素晴らしいと思う。
211	久しぶりの対面開催で、様々な方と話す機会ができてよかった
212	会場内にキッチンカーが来ているのが良かったです。駅などに移動せずその地域の食事を楽しむことができました。
213	今回の大会では、ポスター発表で様々な発表を見ることができたので良かった
214	大会全体が滞りなく開催されていたことです。スタッフの方々のおかげまで、心地よく参加・発表ができたと思います。
215	ポスター会場が広がったこと。

216 ポスター会場の横にキッチンカーがあったのはとても助かりました。お昼休みの時間がなく、常に何かしらのセッションがあるので、さっと食べてさっと会場に戻れるのはありがたかったです。

217 ポスター展示

218 対面参加で多くの先生方と意見交換できたこと

219 食事が非常に便利です。

220 さまざまな研究を知ることができ、似た研究をしている方と繋がりができてとても有り難かったです。

221 キッチンカー：認知科学会もそうでしたが、地域の経済や産業にも役立てると思うし、私は開催地の地元のものが食べられて嬉しいし、学会中の昼食って結構難しいので（今回は会場エリアにコンビニも飲食店もありましたが、場所によってはそれらが少なかったり遠かったり土日祝は休みだったりしてお弁当の手配や予約が必要だったり。打ち合わせや発表などで時間がなくなったり。）、開催側の心配が少しでも減らしたら「三方よし」だなあと。コロナで生じた社会の変化をうまく生かされていると思いました。

ウォーターサーバー：以前の休憩室のお茶やお菓子は参加者として嬉しかったですが（京都で和菓子を頂けた時は恐れ入りました）、用意が大変でしょうから、こちらで充分と思いました。大抵は冷えていましたし熱中症対策や水分補給に役立ちました。

ポスター会場内の休憩&打ち合わせの場所：ポスター会場は立ちっぱなしになりやすく辛い時があるので座って休みやすく、がやがやしているので話もしやすく、キッチンカーやお土産物屋さんやウォーターサーバーもあって飲食も摂りやすくよかったです。また、場所が広くとられてあったのも、いつでも気軽に利用できてよかったです。

222 男女共同参画のネットワーキングイベント、運営に携わった先生方の心づくしの配慮や運営、スタッフの対応、対面で色々な人にお会いできたこと、

[Q36](#) その他、今大会に関する感想やご意見をお知らせください。（任意）

No.	内容 (Q)
1	一部シンポジウム会場が狭くて立ち見になっていた。余裕がある会場の方が良い。立ち見の方はとても気の毒に思った。

-
- 2 Wi-Fi が弱すぎで使えませんでした。休憩場所のテーブル”全て”に AC コンセントを付けてくれると良かったと思います。
-
- 3 ネームプレートの氏名が見にくかった。
自分の発表やシンポをスケジュールに入れた人にコンタクトが取れたらありがたい。
-
- 4 ポスター発表後の撤収の案内が威圧的に感じました。余裕のあるスケジュールをお願いしたいです。
-
- 5 宿泊とセットになったプランがあれば、と思った。
-
- 6 マイプロフィールが同姓同名（ローマ字表記において）の他人のプロフィールになっておりました。結局修正はしませんでした。事前の確認が必要であったかと思えます。
-
- 7 自分たちのシンポジウムの前のシンポジウムが 10 分も長引いて、準備が慌ただしく開始が若干遅れた。Staff に時間を過ぎているので終わらせて欲しいと頼んだが、平気でそのまま続けていたのはよくないと思う。Staff も主催者も時間には厳守しないと他の人の迷惑になるので注意して欲しい。
-
- 8 なんとなく殺風景だった。
-
- 9 概ね満足のいく大会で、運営の皆様には心より感謝申し上げます。
ただ、先ほど申し上げた、講演・シンポジウムの会場における収容人数の少なさに加えて、ポスター会場との距離があり、移動に時間を割かざるを得なかった点は、次回に向けて再検討頂けると幸いです。
-
- 10 ホスピタリティを全く感じなかった。Wi-Fi も非常に弱く、昼食の選択肢も少なく、グッズなどもなく、適切な場所に人を配置もしていなかった。プログラム検索も、エクセルベースで非常に分かりにくい。本当に 1 万 8 千円の参加費が何に使われているか明らかにしてほしいほど、高すぎる参加費であった。
-
- 11 参加したいセミナーや発表が続いたせいもあり、食事をする時間や場所、お店がなく、昼食抜きでの参加となりました。早めに会場に入らないと席がとれないこともあり、休憩時間を有効に使えませんでした。会場やその周辺の事情で仕方ないことだと思っております。
-
- 12 プログラムは事前に冊子で配布してほしい
-
- 13 私は学部生、三年であり初学者であるが、興味のある分野が新たに見つかり視野が広がった。
-
- 14 ありがとうございました。
-
- 15 日本心理学会の大会には初めて参加したが、楽しかった。
-
- 16 立ち見等で見逃したセッションについて、後日配信があるなどするとありがたい。
-

-
- 17 書籍の販売があったかと思いますが、思ったより撤収？が早かったです。
-
- 18 たくさんの大学の方との交流や発表を聞いてよかったです。
-
- 19 やはり、対面は良いと思った
-
- 20 キッチンカーのメニューをホームページ等に記載してほしいです。
-
- 21 駅のホームを挟んでポスター会場とシンポジウム会場を行き来するのは面倒だったが、概ね満足です。
-
- 22 大会企画シンポジウムとして音楽とダンスを取り上げた理由がいまいち分からなかった。どちらかといえば公募シンポジウム向け？の内容な気がした。
-
- 23 ポスター発表について同じ時間に同時に発表するという形式よりも時間差をつけて、休み時間も閲覧できるようにした方が手持ち無沙汰にならなくて良いと思います。
-
- 24 自身の研究に活かせる学びができる機会をいただきました。ありがとうございました。
-
- 25 お疲れ様でした。
-
- 26 配信での発表があったことで、現地に行けない状況でも学ぶことができたのは良かった。参加者側の状況に問題が生じて、オンデマンド配信であれば一旦停止するなどして、状況が落ち着いてから参加し直せるので、参加しやすかった。
-
- 27 とにかく値段に見合っていない、会場周辺に案内係もおらず、場所がわからない、お昼を食べようとキッチンカーを利用しても、とにかく待たされる、ブラウザがみにくい、スプレッドシートが見にくい、会場と会場が遠い割に、移動時間が考慮されていない、ポケットガイドもなく、いつ何の発表がされるのかわからない…。あまりに不満が多く、18000円も払ったのにという気持ちです。
次回行くのを迷うくらいでした。
頑張って運営してくださったと思うのですが、あまりに酷いです。
-
- 28 休憩用テーブルが明らかに足りておらず、昼休みに席が確保できない方が多くいらっやいました。
-
- 29 ポスター会場に併設された休憩所はもう少し机があるとありがたい。
あるいは、長机ひとつを3,4列繋げていたが、縦幅だけが長くなり、横幅が足りない様子だった。せめて2列×4列ぐらいの面積の机がたくさんあるともう少し利用者が増えたかもしれない。
-
- 30 シンポジウムの部屋は大きなところを確保してほしい
-
- 31 【感想】運営の方々には大変お世話になりました。ありがとうございました。今大会の会場は広く、シンポジウム・講演の内容もバランスが良く満足しています。【意見】今後も市街地から離れた場所で大会を開催される場合は、フードトラックやお弁当の販売などがあると大変助かります。
-

32 ハイブリッドなのに、オンデマンド配信をしていない企画が多すぎるのでは？大会シンポ以外のシンポなども配信してほしい

33 キッチンカーがとても良かったです。あと何種類か会場に来てもらえたらいいのになあと思いました。

34 「[IS-009] 尺度構成はこうせい！」にて、優生学にも結びつきかけない人権意識に欠ける無視できない発表がありました。言論の自由は守るべきですが、たった一つの論文のみを根拠にした根拠の薄い発言を許すのであれば、学会の意義が損なわれると思いますし倫理規定に照らしても明らかに間違っています。人権的に問題のある発表があった場合、適切な報告窓口があればと感じました。

また、多くのシンポジウムで、発表者がダラダラ自分のことばかりをしゃべるのが目に付きましたし、そのことでディスカッションの時間が失われたこともあり、対面の意義を著しく残っていたのが残念です。久しぶりの対面参加でうかれていたのですが、仲間内のコミュニケーションを見せつけられても困ります。今後もこのようなことが続くのであればシンポジウムはすべて録画としてください。

35 開催、運営ありがとうございました。

36 参加証チェックがあまり厳密でないため、不審者や無関係者が入ってこないか心配に思った。防犯、防火などの観点がやや緩かったように思う

37 二日目の16時からのポスター発表だったのですが、順番が一番最後だったため端のパネルの裏側でした。自分のポスターだけしかなく、その並びは空きだったので、あまり人が来ず、というよりポスターがあることに気づいてもらえず、気づかれてもチラ見してどこかに行かれてしまうような場所でした。もう少しその辺りの配慮が欲しかったです。

38 やはり対面の良さがあると思いました。運営は大変だと思いますが、今後も会員のよき交流の場として大切にしたいと思いました。

39 Confitをやめて欲しいと思いました。

40 お忙しいところ大会運営お疲れ様でございます。参加だけしている身で申し訳ございませんが、参加者数と休憩場所や会場規模がみあっていないと思いました。多くの先生方とお会いできたのは良かったです。残念だと思う箇所がいくつも見られました。

41 オンラインと併用というのであれば、オンラインですべてのシンポジウムを見られるようにしてほしい。また、学術大会優秀発表賞の審査に時間がとられてしまうのも不満です。

42 運営委員の先生方、大会運用をありがとうございました。

-
- 43 ハイブリット開催は、あまりよろしくないと思います。対面1本でいいのではないかな。
-
- 44 コロナ明けの大会開催、本当にお疲れ様でした。運営者の皆様に感謝いたします。
-
- 45 とても楽しく、素敵な時間を過ごすことができました。今大会を開催していただきありがとうございました。
-
- 46 会場の休憩スペースがずっと埋まっていた。
特に昼食時は空いていなかったため、椅子だけでいいので増やしてあると、助かる場面が多くあった。
-
- 47 色々な発表の仕方、色々な研究を学ぶ機会をつくってくださり、有難うございました。心より感謝致します。ここからまた研究の道を突き進もうという決意を持ちました。
-
- 48 交流会の料理だけ不満です。料理をコーディネートした方がベジタリアンなのかと思いました。
-
- 49 お手洗いが古く、久しぶりにたくさんの和式トイレを見ました。
-
- 50 託児が定員オーバーで締め切られ、預けられなかったという話を聞きました。男性会員も預けてほしいですし、もっとキャパを増やしてはどうでしょう。
-
- 51 コーヒなどがある休憩所がほしい。キッチンカーがすぐ売り切れになる。せめて会場には紙のプログラムが欲しい。いちいちスマホでは見ない。
-
- 52 キッチンカーを利用しました（これ自体はとてもありがたかったです）が、待ち時間が非常に長いものがあり、炎天下の中で列に並ぶのはたいへん疲弊しました。
そのほか、先に回答しましたとおり、改善いただければなお嬉しい点はございますが、大会運営の大変さは承知しておりますので、まずは無事にお進めいただいたことに感謝しております。ご準備等まことにありがとうございました。
-
- 53 調査研究が多かったように思います。それはそれで良いのですが、もう少し実験研究が増えることを期待します。
-
- 54 いいといえば、ポスター会場と、シンポジウムなどの会場にやや距離があったことくらい。
-
- 55 大変素晴らしい経験となりました。本当にありがとうございます。
-
- 56 ウェブシステムの使いづらさ、チュートリアル部屋のサイズが調整されていないことなどが不満
-
- 57 運営お疲れ様でした。
-
- 58 ポスター会場の休憩スペースに、もっと机と椅子を増やして欲しかった。混んでいて座れないことが多かったのです。
-

-
- 59 学びの多い時間を過ごさせていただきました。
-
- 60 ポスター会場は広いのだから、2時間で張替えではなく、午前午後での張替えにできたのではないか？（ポスターパネルを2倍にする）。2時間だとシンポジウム・講演と重なっていて見るができないので。
-
- 61 託児所を利用して、預けている間は集中して参加できたので、大変ありがたかったです。
- 一方で、初めての場所に子どもを預けるのはとても不安です。また、子供もとても不安そうにしており、嫌がっていました。また、一度預けると予約時間終了まで迎えに行くことができず、たとえば、お昼ご飯だけ一緒に食べたいと思っても無理だったのは残念でした。
- 加えて、昨年度は託児所を申し込もうと思った時には既に締め切っていたので、かなり計画的に予約をする必要がありました。
- そのため、託児所はかなり子連れで参加する場合の、託児所以外の選択肢も欲しいと考えています。
- たとえば、ポスター会場の近くに簡易的なプレイルーム(ジョイントマットを敷くなど)を作ってもらうなどすると、子どもと一緒に休憩しやすくなりますので、子連れハードルがかなり減ると思います。
- また、学会として子連れ参加を促進するようなアナウンスをしていただけると、さらに参加しやすくなるのではないかと思います。
-
- 62 今回ポスター発表を行ったが、発表日程がなかなか決まらず、宿泊先の確保が遅くなった。連休中のためホテルはどこも高く、もう少し早く発表日がわかるか、連休中以外であれば宿泊費がもう少し安く出来たと思う。
-
- 63 シンポジウムなどが行われていた会議場の会場がかなり寒かった。
-
- 64 メリット・デメリットどちらもあると思いますが、昼食時間帯がなかったことで、昼のセッションは参加しづらかったです
-
- 65 楽しかった
-
- 66 大会準備委員会への意見ではなく、神戸国際会議場について窓口を利用者の意見としてお伝えください。
- シンポジウム会場となっていた会議室は、スクリーンの表示が小さく、前の方に着席していても、文字が小さくで見づらかったです。また、後方に着席してしまうと、前に座っている人の頭でスクリーンがほとんど見えませんでした。
- プロジェクタを調整して大きく映写する、会議室の中ほどにも何か所か、天井からモニターを吊るすなどして、どこに座っても見やすいような会議室の設備になるとよいと思います。地元なので、今後もぜひこうしたイベントで活躍してほしいという願いをこめて、意見させていただきます。
-
- 67 大会を運営いただいた先生方におかれましては、感謝しかございません。
-

-
- 68 昼のシンポジウムの時間間隔をもう少し空けていただけると助かりました。昼ごはんを食べるタイミングがなかったのです。運営、本当にありがとうございました。
-
- 69 ・学びたいことが増えた3日間となりました。
・シンポジウムなどの発表スライドを事前に入手できると予習ができて良いと思うのですが、それは難しいのでしょうか。
-
- 70 ハイブリッド形式はよいと思います。対面参加して、オンデマンドも視聴すると2倍楽しめます。
-
- 71 対面が戻り非常に活気のある大会でした。
ありがとうございました。
-
- 72 ベビーカーを押して参加されている方など、子連れで参加されている方もいたのがよかった。
-
- 73 会場が分かれていたのはちょっと残念でした。
-
- 74 飛行機でしかなかなか行けないような場所は、対面参加が、難しいです。
-
- 75 また機会が合えば参加させて頂きたいです。
-
- 76 スケジュール的に結構つめつめで、昼ごはんの時間がとれなかった。3日間毎日、食べるタイミングがつかめず（かといってセッションを聞きながら食べるのも行儀が悪く）、おなかがすいてしかたがなかった3日間だった。
-
- 77 前はポスターでオンライン質問書込があったような…発表者は大変ですが欲しい機能です。
-
- 78 ・紙媒体の資料が殆どない大会であった。IT化の時代の流れかと思う。が、モバイルPCを持参したが、充電が持たない。会場でコンセントが殆どなく難儀した。電子媒体を主流に運営されている大会では、モバイルPC等の充電は重要な要素と考える。
-
- 79 対面での学会の重要性を感じることができました。実行委員長を初め実行委員会の方々、スタッフの方々に感謝します。
-
- 80 実行委員会の皆様には大変なご苦労だったと思います。ありがとうございました。学会を大変エンジョイできました。
-
- 81 初めての参加でしたが、大変勉強になりました。特にポスター発表でたくさんの方とディスカッションできたので、自分の研究について再度見直すことができました。
-
- 82 毎年そえだが、ポスター発表日程が決まるのが遅く、旅行手配やスケジュールリングに支障が出る。改善してほしい。
-
- 83 いろいろと準備等大変だったと思います。ありがとうございます。
-

-
- 84 今後も英語オンリーのキーノートをたくさん実施して下さい。でないとい近い将来日本の心理学はダメになると思います。
-
- 85 休憩スペースがもう少し欲しい。イスがいっぱい座れないが多かった。
-
- 86 特別講演には、通訳を付けて欲しかった（又は、日本語翻訳の機器の配布や翻訳した字幕など、何らかの方法で、参加者が分かる形にして欲しかった。）参加費が高いので、そうしたことはして欲しかった。
-
- 87 会場の行き来が少し大変だった。
-
- 88 大規模な学会運営、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。
-
- 89 充実した大会参加となりました。大会実行委員の皆様、本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。
-
- 90 いろいろなシンポジウムに参加することができ、よい情報収集ができました。
-
- 91 シンポジウム、小講演、TWS のほとんど又は大半がオンライン形式で視聴できなかったことは残念。
-
- 92 お世話になっております。今日心大会、大変有益な時間を提供していただき、関係者の皆様に深く感謝申し上げます。いくつかの提案点を挙げさせていただきまので、ご一読いただけますと幸いです。

今回、公募シンポジウムに参加させていただきましたが、部屋の広さに比べ、プロジェクトの映像が小さすぎる場面がありました。特に、最前列の受講者でもスライドの文章が読めない場合がありました。発表者に事前に会場の設備情報を共有すること、またはスクリーンサイズや推奨フォントサイズのガイドラインを提供することをおすすめします。

タイムキーピングの装置は非常に助かりましたが、私自身事前にその情報を受け取っていなかったため、タイマーアプリを用意してきました。このあたりの情報も事前に共有いただけますとありがたいです（事前に共有されていればお詫びします）。

さらに、海外の学術大会でよく見るような、開催地の文化や特色を紹介するイベントも良いと感じました。地元の音楽、踊り、文化をフィーチャーしたレセプション風のイベントを大会初日に設けると、参加者同士の交流を促進し、新旧の仲間との絆を深めるのに役立つと考えます。せっかく神戸に来ているのに、会場には神戸らしさを感じさせる要素は全くなく、少しもったいないなと思いました。地元の商工会とタイアップ等を通じて実現できればと思います。予算や他の制約があることは承知しておりますが、次回以降の参考としてご検討いただければと思います。海外のミーティングと比べて、特にヨーロッパで開催される会議、国

内の大会はソーシャルなイベントが非常に乏しく（または有料）、face-to-faceの良さ・魅力を助長する形には至っていないと思います。そのあたり、日本心理学会に先頭を切っていただき、日本一楽しい会議になっていただければと思います。参加費から捻出して、ワンフリースドリンク付きのレセプションを設けていただけるときっと盛り上がります。ぜひご検討ください。

- 93 繰り返して申し訳ないが、従前の紙冊子の郵送を復活させてほしい。
-
- 94 ポスター会場と講義形式の会場が、離れていたことだけが残念でした。行き来しながら興味があるものを飛び回ることを断念した時間帯もあったため。また、自分自身は問題ありませんでしたが、少し高齢の方、足が少し不自由な方は、さらにご不便だったかもしれないと感じました。ただし、これほどの規模の大会のため、会場探しは本当に大変と思いますので、その点も理解しております。本当にありがとうございました。
-
- 95 ポスター会場とシンポの会場が離れすぎていると思った。離れていても、せめて屋内で移動できるような会場が良いと思った
-
- 96 シンポジウムなどのプログラムは120分だとじっくり話が聞けるのですが、昼食時間をまたがないプログラム編成などを考えると90分にして、色々つまみ食いしやすいようにするのも多くの領域の方が参加する学会としては良いのではないかなと思います。
-
- 97 対面参加できてよかったです。開催の企画・業務ありがとうございました。
-
- 98 ポスター発表やシンポジウムは面白いものが多かった。会場運営は杜撰すぎる。
-
- 99 移動に良い運動になりました。
-
- 100 学会参加費はもう少々おさえた方（基本料とオプション料のような形で）がよいのではないかと思います、また、ハイブリッド形式については改善の余地があると感じました（特にデジタルポスター）。

大規模学会を企画・運営していただいた実行委員会には感謝の気持ちばかりです。本当にありがとうございました。

-
- 101 単なる確認不足だろうと思いますが、ポスター発表の会場で、対面発表ではなくウェブ発表なのか、発表取り消しなのか、一見すると判断がつかず、大会HPを確認して、ウェブ発表がなく発表取り消しなのだろうと判断することがありました。
-
- 102 シンポジウム（第一会場除く）は会場規模が狭かった。席数が足りず立ち見も多かったように思う。壁側に椅子だけ置くことで解決できたのではないかと。また、ポスター会場は会場規模が大きい割にポスター展示の幅が狭く、ポスターを見ながら歩いていると人とぶつかることが多かった。もう少し歩き見する者用の幅が必要だったと思う。
-

-
- 103 大会の盛り上がりをあまり感じられなかった。
前は勢いがあったのに、と思いました。
-
- 104 この学会で初めて発表しましたが、大変有意義でした。
-
- 105 対面中心が本来だと思うがハイブリッド形式も今回のようなコロナがいまだに蔓延している状況下では大変助けになる。また高齢の参加者にとって遠隔の地での大会にはハイブリッド形式だとありがたい。
-
- 106 充実した大会だった。
オンデマンドのコンテンツをさらに利用しやすくなるとよい。
-
- 107 大変楽しく参加できました。ありがとうございます。
-
- 108 はじめての学会発表でしたが、沢山の意見交換が出来たり、多くの先生方とご縁をいただきました。
-
- 109 ポスター会場と講演の会場移動に時間を要することがやや不便であったと感じた。また、ポスター会場において時間（セッション）の切り替わりをアナウンスする際に、まだ時間にある程度の余裕があるにも関わらず、意見交換を強引に遮って指示を出していたことは少し過剰であると感じた。
-
- 110 大会参加者と日本心理学会の両方でメールが重複して送られてくるのが邪魔だった。
-
- 111 個人的には、研究発表一覧のプログラムが pdf でもあると便利に思いました。
-
- 112 忙しい中、開催して下さった運営の方々から感謝申し上げます。
-
- 113 非常によい大会で、運営の方に感謝申し上げます。口頭発表のスクリーンが小さく見えにくかったことは、次回は良くなればと思います。最も大事なものは発表がうまく伝わることかと思えます。ただ、これは会場の設備の問題なので、運営の方に申し上げるはすみません。
-
- 114 お忙しい中、準備していただきありがとうございました。とても充実した、楽しい学会でした！
-
- 115 参加費を安くしてほしいです。
-
- 116 テーマによっては立ち見のシンポが複数ありました。これは人が来そうだなと思っていたものに限って、部屋が小さかったので、来場者予測をもう少し出来ると良いのではないのでしょうか。あと、前にも書きましたが、プログラムの全体像がとてもつかみにくい気がしましたので、本当は事前プログラム配布をお願いしたいところです。以前あったアプリの方が使いやすかったなと思ったりします。
-
- 117 会議場と展示場が少し離れていて移動がめんどくさい
-
- 118 ポスター会場と講演会階乗が離れているのが不便
-
- 119 冷水は冷たい水という認識であったが、冷たくなかった。周囲もこれに疑問を抱いていた。
-

-
- 120 交通アクセスのよい会場でよかったです。お昼にキッチンカーも利用できてよかったですのですが、もう少し座る場所があると助かりました。ほか全体的には満足でした。ありがとうございました。
-
- 121 学会の発表内容が、とてもユニークだと思った。
-
- 122 ありがとうございました。準備・運営された方々のご尽力に心より御礼申し上げます。
-
- 123 発表規定を満たしていない？研究者の発表は取り消しにすべきだと思う。
デジタルポスターに抄録をそのまま載せ、発表当日も抄録を拡大コピーして貼っている発表があった。抄録のため文章ばかりで見にくいのはもちろん、ポスター発表としてそもそも成立していないと思う。
データの再分析発表などは、一般発表とは別にすべきだと思う、「内容自体はすでに行われているものを今回は別の分析を試してみた」では、一般研究発表とはいえない。もし再分析などを発表として認めるなら、別セッションを設けるべき（発表賞などはなし）。再分析を認めると、全く同じテーマでいつまでも分析だけ変えただけの発表が認められることになってしまう。
例年指摘があるが、発表賞の採点者と採点内訳を、全て公表すべきだと思う。細かな内訳が公表できない積極的な理由があるなら、その理由を学会として公表してほしい。
-
- 124 シンポジウムをする会場のトイレが少なく、開始時間に間に合わなかった。また休憩室に水以外もおいてほしかった。そもそも休憩用の机椅子が昼時には足りなかった。また、シンポジウムなどの会場は広いのにパネルが前に小さくあるだけで後ろにすわっていると字が読み取れなかった。配布資料も準備してほしかった。会場が二つの建物にわかれているので、移動でつかれた。しかし、さまざまな発表などがあり、議論もできて、有意義な大会でした。
ありがとうございました。
-
- 125 ご準備くださった先生方、スタッフの皆様、本当にありがとうございました。
とてもスムーズな開催でした。
-
- 126 会場が行きやすかったのと、いろんな観点での企画があつてよかったです。
-
- 127 休憩所の椅子が少なく、テーブルが狭かったので使いにくかったです。床に座っている人もいました
-
- 128 シンポジウムとポスター発表の時間帯を少しでもずらして頂けると、なんとか両方見れるのでありがたかったのですが、時間が完全に重なっていてどちらかにしか行けないのが残念でした。面白そうなプログラムが多すぎた（いい意味で）ため、すべてを見れないことがもどかしかったので、シンポジウムは動画に残して後日オンデマンドで聴講できると嬉しいです。
また、ポスター発表の抄録について、私の所属先は民間企業なのですが、利益相
-

反事項がないにもかかわらず、そしてそのように記載しているにもかかわらず「利益相反についてよく確認して記載するように」と繰り返し指摘されたことが少々不本意でした。企業の職務研究がすべて利益相反に該当するわけではないことを、どうかご理解いただきたいです。

129 博士過程中にコロナ禍に突入し、そのまま所属を移ったりしたため他研究者との交流が断絶しかけていた今、やはり対面の学会は良いものだと感じました。これだけの規模の大会運営には多大なご苦勞があったことと拝察します。大会運営に携わってこられた方々に心から感謝申し上げます。

130 参加証を印字するのに気づかず1日目は手書きで参加しました。1日目の夜、どうやって印字するのか理解するのにかなり手間取りました。

131 シンポジウムとポスター発表の会場の移動が分かりにくかった。

132 すべてのプログラムでオンライン（Zoom）があるのかと誤解した。もっとHPに大々的に、オンラインが「無い」可能性があることを明示すべき。もしくは、すべてのプログラムに動画投稿を義務付けるか。

133 スケジュールしたもののみを日程・時間別で表示できるシステム等があればなお便利になるのではないかと思います。この度はご準備いただき、誠にありがとうございました。

134 瓶缶ペットボトル以外のゴミ箱がほとんどないので不便だった。エレベータ以外の移動手段がない。非常階段は利用してよかったのか？シンポジウム会場とポスター会場間に距離がある。足の悪い自分にはきつかったです。女子トイレが少なく、行列ができていた。

135 会場にいる方が発表者以外の参加者も心理関係者ばかりな感じで、できればもっと一般の方も足を運びやすいような大会だといいたろうなと思いました。

136 ハッシュタグは今年はなかったのでしょうか？（昨年度？はあったような）

137 とても楽しかったです。対面での開催で大変だったかと思います。運営の皆様、お忙しいところをありがとうございました。

138 運営ありがとうございました。教科の研究会ではない学会は初めて参加しましたが大変勉強になりました。

139 ポスター会場と口頭発表等の会場が離れているのがやはり不便でした

140 絶対聞きたいポスターがあっても人が多く、自分の時間が限られていると話しかけるまで待つのが難しいです。予約チケットなどがあればいいのにと感じました。

141 細かいことをいろいろ書きましたが、全体としては対面の大会に戻って運営もよく、基本とても良かったと思います。関係者のご努力に感謝いたします。

(これは知人の感想ですが、「ポスター発表をもう少し大事にしたら」と言っていました。なんとなくシンポジウムや講演が目立ちはしますが、本来個人の研究発表が大会の核だと思いますのでよろしく願います。)

142 会場が広くて足が痛くなりました(笑)

143 託児所を利用したかったのですが、人数が埋まっていたため利用できませんでした。会場や費用の都合などあると思いますが、参加申込み時点での利用希望の有無を尋ねるなどして、おおよその希望者数を把握し、託児所の受け入れ人数を設定していただけると良いかなと思いました。

子供を連れての参加となりましたが、スタッフをはじめ会場の皆さんにあたたかく対応していただきましたこと、心からお礼申し上げます。

144 仙台大会のようなホスピタリティを感じなかった。

145 大会案内や参加章ホルダーを最初に受け取るのが、神戸国際展示場の受付だったが、事前にPDFの大会案内を確認し忘れ、まず受付に行くということがわからなかった。参加章を印刷持参することはわかっていたが、事前メールの本文の中に受付で参加章ホルダーを受取り大会にご参加下さいと書いてあるとよりわかりやすいと感じた。

146 学部生ではじめての対面参加でしたが、楽しく充実した時間でした。開催・運営にあたりご尽力された方々に感謝申し上げます。
各会場が各発表に合った感じだったのは良かったと思います。初日に、すれ違った複数人に、どうやって行くのか・受付はどこか(国際会議場の方に先に向かう人が多かった)聞かれたため、案内看板やスタッフを置くなどの対応があったら良いのではないかと思います。

147 大会ホームページと、参加登録・ポスター提出用ホームページがあり、とても紛らわしかった。可能であれば一つにまとめて欲しい。

148 ポスターと講演の行き来がしにくかった。

149 ポスター発表と講演等の会場が離れすぎていて行き来の気力が削がれた。
ポスター会場の休憩用の椅子の少なさとテーブルの狭さが最悪でした。

150 休憩場所がシンポジウムのほうにない(2日目利用できなかった。)ことが良くない

151 日本心理学会として、ツイッターなどで使える統一したハッシュタグを設定してはどうでしょうか。日本心理学会の内部としては非常に盛り上がっているにも関わらず、その盛り上がりが十分に外に伝わっていないように思います。魅力的な研究発表が多数あり、価値ある知見に溢れているにも関わらず、それが広く世に拡散されないことを残念に思います。ハッシュタグに限らず、心理学の魅力的な研究や知見が、広く世に知れ渡り、世に活用してもらえるための工夫があると、より良いのではないかと思います。

-
- 152 シンポジウムとポスター会場がかなり離れており、猛暑のなか移動する気力がわかなかった。
-
- 153 楽しかったです。ありがとうございました。
-
- 154 対面開催とオンラインの併用、という当社の開催形態の表現は誤解を生むと思います。実際は対面開催がメインでオンライン参加の人が見れる部分は非常に限定的でした。半端にオンラインを用意するくらいなら、全対面開催の方が参加しやすいです。
-
- 155 今回初めて学会に参加したのですが、意欲や発想の面でとても大きな刺激を受けることができました。会場内は周りやすく、またキッチンカーも意外と嬉しい点でした。ありがとうございました
-
- 156 大会プログラム冊子を印刷・発行してほしい
-
- 157 開催にあたりご準備を進めてくださり、誠にありがとうございました。シンポの会場が狭い、ポスター会場まで距離があるなどは、予算や（特に地方での）会場の制限があると思いますので、仕方ないことだと思います。
- また、準備委員を理事の先生方をお願いし続けるのは一会員として心苦しいところもあります。場合によっては会員にボランティアを要請しても良いと思います（ボランティアでお手伝いしたいという会員は少なくないと思います）。
-
- 158 参加費の見直しを強くお願いしたい。
-
- 159 ポスター発表について、発表領域と、タイトルと、発表者氏名だけでも記載した、小さなプログラムを配布して欲しい。検索のシステムだと、全体をざっと見渡すことができなくて困った。また、紙媒体でチェックしたりできないので、知り合いの発表を見逃したりした。
-
- 160 シンポジウムの会場の座席数が少なく、立見が出ていたのは次回以降は改善してほしい。
-
- 161 ポスター間の間隔をもっと開ければ、午後に人が増えて(=雑音が増えて)もポスターに集中できるのではないか。
-
- 162 今回の場所からすると仕方ないことと思いますが、ポスター会場と対面会場の距離が離れすぎており、行き来するのが大変だと感じました。
-
- 163 名札の文字が小さすぎたの一言。手書きの名札のほうがマシだった。マスクで顔がよく見えない上に、数年ぶりに対面する人もいたので名札が判別の命綱だったのに、その文字が見えないせいで苦労した。
-
- 164 全体としてとても良い大会だったと思います。本当に有難うございました。
-
- 165 会場間に移動が多いのは辛いです。あえて3連休にぶつける必要性はなかったように思います（ホテル代や航空券の高騰、混雑などなど）。
-

-
- 166 キッチンカーの利点を活かすため、ポスター会場の休憩エリアの座席をもう少し増設されるとよいと思いました。
-
- 167 今後も運営がんばってください！応援してます！
-
- 168 全体的には満足しているが、ポスター会場とシンポジウム等の会場が遠く移動が負担になったため、シンポジウム等会場には一度も足を運ぶことがなかったのがやや残念だった。
-
- 169 好き勝手に書かせてもらいましたが、大きな大会で大変だったと思います。ご苦労様でした。ありがとうございました。
-
- 170 シンポ会場からポスター会場まで暑い中アスクのはちょっとしんどかった。とはいえ、いい運動になり、すれ違う馴染みの方と出会う機会もあり文句はいいません。お茶などの無料飲料が各会場に設置されているのもっとよかった。
-
- 171 とても楽しかったです。準備ありがとうございました。日心はとても大きな規模の学会で、いろいろな人が来ると思うので、家族参加者のためのイベントや、学部生のためのイベント、心理学専門でない研究者がコラボを模索できるイベント等、間口の広いイベントになっていくことを期待します。
-
- 172 3連休とかぶっている日程、サイトの使いにくさ、などあまり良い印象が残らない大会だった。
-
- 173 今回、ポスター会場とシンポ会場が離れていたため、シンポジウムにほとんど参加できなかった。同じような参加者が多かったのか、ポスター会場の椅子も期間を通してほぼ満席で休憩が取りにくかった。
-
- 174 1会場に収容人数 50-60 名は欲しい。30 人は少ない。
-
- 175 主催が各大学でなくなったことで地方色がなくなったように思えました。このレベルの大規模学会を1大学で担うのは難しくなっていると思うので今回のような主催形式は今後も続くと思いますが、それなら各地の地方心理学会と日心のコラボ大会とかあってもいいかもなあと思ったりもしました。
-
- 176 ライブでの視聴は新鮮であり、便利だと思った。内容も面白かった
-
- 177 シンポジウムで狭い会場（立ち見）が複数あった
-
- 178 デジタルポスターの提出期限が結局延長になったのが不満だった。
-
- 179 休憩場所が少なく、座って休める場所がもっとほしい。
-
- 180 講演とポスターの会場が離れていたため移動が面倒だった。
-
- 181 ・実行委員会の皆様、会場係の皆様、いろいろありがとうございました。
・会場内に関する希望を述べさせていただくと、あれだけ建物が離れた位置にありますので、国際会議場側にもクロークを設けていただきたかったです。
-
- 182 会場が離れているため移動が大変だった。参加したいプログラムが重なっていて参加できないプログラムがたくさんあったため、残念だった。
-

-
- 183 企画運営してくださった先生方に心より感謝申し上げます。
-
- 184 講演・発表を行うのに快適な会場をご準備いただきありがとうございました。デジタルポスターの取り扱いのみ、来年度以降、改善をお願いしたいと思います。
-
- 185 参加費をせめて1万円くらいにしてほしい。各会場や受付に2名もスタッフ（しかも動きが悪い）は不要、その分人件費を大幅にカットできるはず。
-
- 186 上記以外にイベント中にオンラインでも参加できる企画があるか1つずつ詳細までクリックしないと分からなかった。
あとは、「数値シミュレーションで読み解く統計の仕組み」がzoom参加出来たが開催時刻に間に合わなかった。
-
- 187 オンラインポスターの閲覧窓が小さく、見つらかったです。別ウィンドウで自由に拡大縮小などできればよいと思います。
-
- 188 ハイブリッド開催はよいと思う。ただ、デジタルはデジタルのよさがあるので、そちらも考えて利用してほしい。例えば、特別講演系はすべて動画配信やオンデマンド配信にしてほしい。
また、休憩室の机が小さすぎるのは困る。
-
- 189 初日の9時からのシンポジウムを見に行った際に、誰もが入るであろう2階にネームプレート入れがなく、わざわざ研究発表の会場に向かったことで遅刻しました。そして、シンポジウムの会場の3階にネームプレート入れが置いてあり、置き場所を変えた方がいいと思いました。3階は人通りも非常に少なく、2階、もしくは1階の両方に置くべきです。
-
- 190 特にない。
-
- 191 ポスター発表の11:00-13:20は、完全にお昼にかぶっていたので、少しずらしてもらえると良かった。
-
- 192 ポスターの展示会場とシンポジウムの会場が離れすぎているのではないかと。
-
- 193 ポスターセッションと、シンポジウムなどのセッションの時間割が完全にかぶっていた。ポスターはある程度自由な時間に見に行き発表者と議論することができるのが一つの利点であると考えているが、現状の時間割ではシンポジウムとポスターは時間的に競合している。その時間設定を少し前後にずらすだけで、目当てのポスター発表を見てからシンポを聞きに行く（あるいはその逆）のような行動がとれたのではないかと思った。
-
- 194 ハイブリッドの良さがあります。実際オンラインだけしか参加できない人も多いと思います。
-
- 195 よかったです。
-
- 196 (1) 託児所を利用しました。運よく予約ができましたが、早々にいっぱいになってしまったので、間に合わなかった方が気の毒だったと思います。ポスター会
-

場が広がったので、小さい子が遊べるスペースを隅っこに作ってもらえたら、休憩しやすかったのではないかと思います。(2)参加証は郵送してもらえた方がよいと思います。

197 神戸国際会議場に慣れていない人にとっては、移動だけで疲れたという声をよく聞いた

198 1) 小講演の会場が狭すぎて、立ち見でも床に座っても入りきらなかったのは、集まった人への負担が大きく、またもったいないことだったと思う。もう少し大きな会場を確保できるとよかった。

2) キッチンカーが来ていたのが有難かった。

3) 聴きたいポスター発表と参加したいシンポジウムの時間帯が重なったとき、会場が離れすぎていたため、難儀だった

199 対面開催は改めて意義があると思った

200 同伴の申請が遅くなってしまったのですが、その対応をされた方が少し印象が悪かったです。申請フォームが開いていたので遅かったとはいえ、対応していったのに、面倒そうに対応されたのが残念でした。

ただ、全体を通して、子連れにも優しい会場でよかったと思います。

託児についてはもう少し枠を増やしていただけると助かります。

201 大会自体、9月に入って申し込んだのですが、交流会の案内をあと1日早く頂ければ、事前参加価格で申し込めたのに…と残念に思いました。組織内で予算申請した金額から変更になったため、手続きが大変で、いっそ事前申し込みの金額で領収書を出して欲しいと思いました。

事前申し込み締め切り当日、ㄨ切40分前の「23:17」にリマインドメール（私にとっては最初のメール）を頂いても…と思いました。

202 アンケートのページが多すぎる。ポスターならポスターに関して1ページでまとめるべき。

203 以前のように、会場は大学にしてほしい。昼食は学食でよい。オンライン同時配信も復活して欲しい。

204 HPから現地会場等、非常にわかりやすく参加しやすかったです。ありがとうございました。

205 昼食を食べる場所が実質ポスター会場しかなかったのが、過ごしにくかった。昼食を食べるために、第2・3のどちらかの時間帯の発表参加を一部見送らなければならぬのが残念だった。

206 キッチンカーがとてもよかったです。ポスター会場のそばの休憩用椅子がいっぱいあってよかったです。今回は酷暑の気候で、二つの建物を移動しなきゃいけないことが不運だったと思います。WiFiが遅かったりつながらなかつたりしたのは

-
- ちょっと残念ですが、人が多すぎるから仕方がないかなとも思います。可能な範囲で改善していただけますと幸いです。
-
- 207 シンポジウムによっては、多くの人が立ち見の状態になっていたので、改善されると嬉しいです。
-
- 208 少しずつ不満を感じたという感想です。特に、ハイブリットの良さが生かされていない点は改善して欲しいです。高額な参加費を支払っているのに、希望するところで立ち見だったり、入れなかったりという人が多かったのは、失敗ではないでしょうか。
-
- 209 良し悪しはさておき、従来は、当番校（または大会委員長）のカラー（研究の特色）が感じられたが、学会開催になったこの2回は、それが感じにくくなった。
-
- 210 運営、ありがとうございます。
-
- 211 シンポジウム等はできるだけオンライン対応してほしい
-
- 212 会場が2つに分かれているのは非常に不便だった
-
- 213 講演者や内容に照らして、会場の大きさがあってないと思う講演がいくつかあったのは少し気になったけれども、比較的快適に過ごせたと思います。
-
- 214 会場の室温がひどく低いこともありましたが、最終日には調整もしていただけたようで大変助かりました。全体としてとても満足できる大会でした。ただ、プログラム委員会方式ということではありますが、特定の先生方に負担が集中しているように見えるのが気になりました。ある程度の分散（あるいは委員会の拡大）があると良いようにも思いました。
-
- 215 準備や運営はたいへんだったかと思います。おかげさまで楽しく実りある大会を経験させていただきました。ひたすらお礼を申し上げます。
-
- 216 発表賞の審査の細かな内訳を全て開示してほしい。今大会も含めて、どう見ても人が来ていない発表が受賞していたり、研究内容のレベルが著しく低いものが受賞していたり、知り合いが多いグループが受賞していたりと、問題が多い。単に票数の集計値ではなく、各審査員が誰に何点つけたか、すべて公開すべきだと思う。近年の査読を査読するオープン性と同様に、公平性をもつべきだと思う。
-
- 217 対面前提の開催がよくなかった。オンライン参加は切り捨てられているようで残念でした。
-
- 218 若干小言のようになるが、自由に座れる椅子（とテーブル）が例年より少なかったように思われる。ポスター会場横で弁当を買っても満席で、食べる場所が無くて少々苦労した。
(屋外は異常な高温のために、長時間滞在する事が困難。)
-
- 219 とても素晴らしい時間をありがとうございました。個人的には大成功の大会で、参加してよかった思っております。
-

もちろん多くの不満が上がってきていると思いますが、以降の大会のためと思って皆様書かれていると思いますので、どうかお気持ちにお疲れの出ませんように。

- 220 出版社ですが、出展料と参加者3名分の参加費（一般）と、送料や荷物受け取りのための前入りの宿泊費など込みで、総額20万以上かけて参加するのはたいへん負担が大きい（売上は数万程度なので）です。そのため、次回（熊本）での出展を控えることも検討中です。

出展料や広告料（セット価格などを）もう少し見直していただくか、参加費（協賛、出展社）をもう少し割引にするかしていただけるとありがたいです。

また展示（書籍）の撤収時間が14時というのはあまりにも早すぎると思いました（まだポスター発表の途中）。最終日に購入予定であった方に対応できず残念でしたし、撤収時間について、ほとんどの参加者がご存じなかったのも、展示の撤収時間をプログラムやサイトや会場に大きく掲示するなどもっと目立つようにアナウンスをして周知していただきたかったです。どうぞよろしく願いいたします。

- 221 キッチンカーの試みは面白かったのですが、店舗候補を決定したのは若い男性のかなと思うほどガッツリで量の多いものが中心でした。日心は女性の研究者も多いので軽食や量が少なく軽く食べられるものもあれば嬉しいと思いました。またポスターを貼る板が硬く、女性の力では画鋸がさきりにくいです。板の変更が難しいのであれば、画鋸を挿すための道具の貸し出しやスタッフを配置いただけると嬉しいです。
-

- 222 運営ありがとうございました。
-

- 223 講演やシンポジウム会場とポスター発表会場の距離が気になりました。熱中症対策を積極的に行っていただきたいです。
-

- 224 ポスター会場の休憩スポットの机の幅が小さいことが気になりました。パソコンやノート等を置いてしまうと、向かいの席が座れない（座りにくい）かなと感じました。
-

- 225 参加費をもう少し下げてほしい。
-

- 226 運営にかかわったみなさま、ありがとうございました。
-

- 227 初めて参加しましたが、大変勉強になりました。ありがとうございました。
-

- 228 運営お疲れさまでした
-

- 229 このような大会を運営してくださり、本当にありがとうございました。今後ともどうぞよろしく願いいたします。
-

-
- 230 ・自分で印刷した参加証は、丈夫でない
 ・会場で渡された手書きの参加証がストラップのサイズと異なるため、入れるのに苦労した
 ・大会プログラムくらいは頒布してほしい（以下その理由）
 ・HPの発表検索では、目に留まらないことが多い
 ・いつどこでどのような発表があるのかを確認するには、紙媒体のほうが見やすい
 ・日心は、自分の専門とする領域以外の発表に触れ、新しい視点や動向をキャッチできる貴重な機会である（HPの発表検索では看過しがちだが、紙媒体のプログラムや従来のスケジュール一覧があれば、それを確認しやすい）
 ・致し方ないことではあるが、会議場と展示場が離れているため移動が大変だった（しかも非常に蒸し暑い中で）
-

231 大変勉強になりました。

232 深層学習のシンポジウムで大勢「立ち見」が出た時はオンライン配信も対応をお願いしたかったです。zoomを後日配信するみたいでしたのでそれも事前に明確なアナウンスが欲しかった（後で配信を視聴しました）。それから、ポスター以外の発表ではパワーポイントの文字が小さく対面の会場では座席によって読むことが叶わないことが多かったです。配信用なのかなと思いました。

233 久しぶりの対面中心の学会大会で大変なこともあったかと思いますが、この点がこうであればということもないことはなかったのですが、運営の先生方のおかげでとても有意義な学会で参加して幸せでした。色々な方々にお礼を申し上げたいです

[Q39](#) その他、2024年の大会に関するご意見・要望等がありましたら、お知らせください。（任意）

No.	内容 (Q)
1	ポスター発表以外，“全て”の講演をオンライン同時開催にしてほしいと思います。
2	あまりにも遠いところなので、行けそうにありません。同じ遠いでも、自分の母校近くなら行けるのにとっております。
3	シンポジウムの運営をやってくださったスタッフは皆さん、とても親切で、テクにも強く、素晴らしかったです。ありがとうございました。来年もこのようなクオリティのスタッフをお願いいたします。

4	2023年の大会は時間がツメツメで余裕がなかったり、似たテーマの企画が同時間帯に配置されたため一方にしか参加できないという事態があり、残念でした。この点の改善が望まれます。
5	高い参加費を取るならホスピタリティ溢れる大会にしてほしい
6	福岡で開催される日本特殊教育学会と日程がもろ被りで、対面参加は難しそうです。ポスター発表をオンライン可としてもらえれば、発表を検討できます。
7	上記のハイブリッド形式では、一応対面にチェックしたが、すべてオンラインで並行してやれると良いと思う。
8	デジタルポスターは不要です。プログラムの事前配布をお願いします。
9	シンポジウムとポスターの会場が分かれていて、スケジュールの組み方が難しかったです。
10	次年度も参加したいと思います。ありがとうございました。
11	どの企画もオンデマンドでも見れると嬉しい。
12	レジュメを配って欲しい。
13	みんなで楽しくできたらいいですね。
14	ポスター会場とその他の企画の場所の距離は短い方が良さそうです
15	ハイブリッドの講演やシンポジウムを増やしてもらいたい
16	たくさん発表があって勉強になった
17	参加費が高くなりすぎないことを第一にお考えいただけると助かります。
18	プログラムをなるべく早く公開してほしいです。出張の予定を少しでも早く確定できると助かります。
19	対面で行われる、講演、シンポジウム、ワークショップをすべてライブでオンラインで聴講できるようにしてほしい。そうすれば会場の定員オーバーの際にも対応できるし、感染症にかかった人、かかったかもしれない人もオンラインで参加できる。高い参加費をこのように使うなら納得できる。
20	シンポジウム内容のチェックを徹底していただきたいです。また、フロアとのディスカッションの時間を確保するように周知してください。
21	地方で実施する場合は遠方なのでたぶん対面参加しないので、オンラインを充実させてほしい
22	この時期に入試をやってしまう弱小私立大学の発表者の発表日、発表時間への配慮を頂けるとありがたいです（可能なら、希望を聞いて欲しいです）。
23	準備など大変だと思いますが、よい大会になればよいと思います。
24	ハイブリット開催が決定されているのが残念です。
25	特にありません
26	開催地が遠いため、ウェブで見れたり発表できるものがあると参加しやすい。

27	宿泊案内が欲しい
28	状況に即した安全な大会になりますよう、よろしくお願い致します。
29	熊本なので現地に行くのは叶わないが、オンラインでの参加を検討します。
30	2つのことを。まず、何より内容の充実を。今回は参加費に見合うコンテンツが私にはなかったために、地元であるにも関わらず参加しませんでした。 もうひとつは、学部生や院生が参加しやすい設定を維持してほしいこと。他学会でも参加費が高額になっている印象があります。今後も学部生や大学院生などが安価、学部生は無料で参加できるようにと思います。
31	今大会はとても充実していた。可能であれば、休憩スペース（お昼ごはんを食べることがOKなスペース）をもう少しあっても良かったかもしれない。周囲に飲食店が少ない場合は、キッチンカーはとてもよかった。
32	今回のようなハイブリッドは素晴らしくありがたいです。今後もよろしくお願い申しあげます。
33	TWSの事前申し込みと部屋のサイズ調整を是非よろしく
34	前ページにも書きましたが、子連れ参加を促進するような取り組みがあると、若手をはじめとする子育て世代の研究者の参加は促進されると思います。何卒よろしくお願いいたします。
35	前述の、部屋サイズの拡大をぜひお願いします
36	・論文集について質問がありましたが、一度「戻す」と決めたなら、しばらくは継続して欲しいです。 ・業者に投げている部分が多いのは理解できますが、削減できるところは削減していただき、（前述のように）若手の参加費を下げることであれば嬉しいです。特に次回は地方開催なので、若手にとっては交通・宿泊費も大きな負担になるかと思います。 ・今回大会は、前回よりさらに対面を強調されていると同時に、デジタルポスターなど、オンラインも活用されており、その点は非常にありがたかったです。次回もご検討くださればと感じております。
37	特にありません。
38	できるだけどのセッションも対面とオンラインの両方で開催してほしい。
39	参加費の値段を下げて欲しい
40	スケジュール（昼食の時間がない）、Confitのスケジュール管理アプリが使いづらい、を除けば、おおむね、良い大会運営だったと思います。やはり日心大会は量的にも質的にも発表が充実していて、素晴らしいと思いました。また参加した

いと思いました。（熊本は遠くて難しいかもしれませんが、）。運営にご尽力下さった先生方、スタッフの皆様には、心から感謝申し上げます。

41 今回、論文作成において助言・アドバイスなど大変お世話になりました。ポスター作成においては、効率的かつ的確にまとめ上げることが出来たこと、大変感謝致しております。 有難うございました。

42 リモート参加者への配信充実を願います（各種経費高騰の為対面参加却下されると思います）

43 対面でポスター発表を実施した場合にも今回と同じようにデジタルポスターを見れるようにしてほしい。また抄録とデジタルポスターの間にリンクをはってほしい。

44 ポスター会場のWiFiが大変繋がりにくかったので、可能であればインターネット環境を充実させていただければと思います

45 今回のようにポスターの本体も閲覧できるようにしていただきたいです。

46 発表日程をなるべく早めに決めてアナウンスしてほしい

47 今回よりも1週間早いので、大学等はまだ夏休み期間のことが多いと思う。まだきっと暑いかもしれませんが、対面で参加したいと思います。楽しみにしております。

48 子育てなど、様々な事情で対面参加での研究発表が難しい研究者に対しては、デジタルポスターの提出とオンラインでの質疑対応のみで、正式発表とみなされるコーナーがあっても良いと感じました。どうぞよろしく願いいたします。

49 APAのように音楽や映画のイベントが合ってもいいように思いました。

50 外国からの招聘した講師の講演には、通訳を付けて欲しいし、オンデマンドで期間を決めて発信できるようにしてほしい。

51 遠方となりますので、何卒、オンラインでの参加を可能とさせていただければと強く願います。

52 今回のように、対面の良さとハイブリッドの良さを生かした学会が良いと思います。

53 託児室の定員を増やして欲しいです。

54 様々な難しさがあるとは思いますが、来年は是非全ての講演をオンデマンド収録していただきたいと思いました。

55 ハイブリッド形式を今後も継続してほしい。大会参加費を同額にするならば、対面参加とオンライン参加とで利用できる内容の大きな隔たりを是正してもらいたい。

56 招待講演・特別講演をオンラインにすると海外から著名な先生方も招待できると考えますので、会場に中継及びオンライン参加者にも視聴できますので良いと思

います。国際賞講演も同様に、場合によってはオンラインでも可。ポスターセッション及びシンポジウム・講演は原則的に対面にしていただきたいと思います。オンラインとのバランスに配慮は必要ですが、基本的には現地参加者を優先するべきだと考えます。大半の発表者がオンラインを選択することが許されれば、ますます in person で参加するメリットが減少し、最終的には会場にわざわざ移動する価値がなくなってしまうと懸念します。

57 ぜひ、大会スケジュールやプログラムについて、アプリ化をお願いしたいです。よろしく願いいたします。

58 参加できるようにがんばります。

59 公募シンポジウムについては、選考を踏まえて数を絞り、すべて対面にするのはいかがでしょうか。2時間のオンデマンド動画を視聴するのはやや負担が大きく感じられました。

60 ハイブリッド形式で開催を予定しているようなので大変ありがたい。事情が良ければ対面で参加したい。

61 対面とオンラインの併用が増えること、オンラインセッションはオンデマンド（大会後）でも利用の機会がえられること。

62 一般発表会（ポスター）が学会の主役だと考えます。そこに人が集まりやすくなる大会になると、嬉しく思います。

63 アンケートで資格を回答必須で聞くな

64 これだけの規模の大会運営は非常に困難だと思います。開催いただけるだけでありがたいです。ご尽力に御礼申し上げます。

65 来年も楽しみにしております

66 ポスターがwebに掲載されるなら論文集は必要なく、抄録だけでもいいと思う。抄録は内容の査読を受けていないので玉石混交である。それを残して（特に大学生等が）参考にするよりは、論文を参考にしてほしい。一方で、ポスターは萌芽的内容であっても聞く側は参考になるので参加のハードルを下げてもいいのではないか。

67 楽しみにしております！

68 特にございませぬ。

69 対面のものがオンラインでも見られたら便利ですね。見たいシンポが重なったり、ポスターと時間が重なることが多々ありますので。対面かオンラインかどちらかではなく、対面を中心としながら、オンデマンドも残して頂けると、大会すべてをうまく網羅して参加できると思います。あと、紙の配布とコンベンションバッグを検討して欲しいです。

70 なるべく参加しやすい交通の便がいいところでやってほしい。

-
- 71 同伴者（中学生まで）が会場に入場できるシステムはありがたいと思いました。子供が入ったからと言ってとくに混乱はなさそうな様子でしたので、他の学会でも取り入れることができればと思います。可能であれば、扶養する未成年（高校生まで）に拡大していただければ、なお助かると思いました。
-
- 72 今回と同じシステムでハイブリッド行う場合は、身分の非公開設定はなくしてほしい。学会という公の場で、なぜ身分を隠すのか意味がわからない。また、論文集・アブストラクト・デジタルポスター提出で、かつ、現地にポスター持参は負担が大きすぎるので、論文集は不必要かと思った。
-
- 73 準備をする方は本当に大変だと思います。よろしくお願いします
-
- 74 遠方のため現地参加できないケースが今年よりも多いのかなと思いますので、特にシンポジウムについては現地でもオンラインでも参加できるような形式であると助かります。
-
- 75 設備的に難しいかもしれませんが、時間帯が重なってしまい参加できないものが多くあったため、対面開催の場合も、動画配信で後日見ることができるようになると有難いです。
-
- 76 ハイブリットであれば、オンラインの質疑のみでポスター発表を認める選択肢があるとよい
-
- 77 大変なことが多いとは思いますが、楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。
-
- 78 特になし
-
- 79 ありがとうございます。会社の人間を連れての参加でしたが、懐かしい顔もあり、パワーをもらった時間でした。
-
- 80 とても楽しみにしています。
-
- 81 大会運営ありがとうございました。
-
- 82 場所が熊本なので今から楽しみです。またシンポジウムが、委員会の企画だけでなく、もっと研究寄りのものが増えるといいと思っています。
-
- 83 今大会の反省を生かしてほしい
-
- 84 対面開催して欲しいセッションと、オンライン開催して欲しいセッションに関して、特に招待・特別講演、国際賞講演は対面・オンライン両方で対応し後からでも視聴可能にしてほしい。ポスター発表も一部は Zoom 開催なども行ってほしい。
-
- 85 ポスター発表は対面開催を強く希望しますが、その他の講演はハイブリッド開催のものが増えることを期待します。
-
- 86 今のところ距離的に会場まで行けないかもしれないため、オンラインやオンデマンドコンテンツが充実していたら嬉しいです。
-

87	大会ホームページと、参加登録・ポスター提出用ホームページがあり、とても紛らわしかった。可能であれば一つにまとめて欲しい。
88	会場内の行き来のしやすさや雨天での対応のできる会場を選んでほしいです。
89	ポスター発表やシンポジウムは対面希望です
90	日本心理学会が、より開かれた学会になることを期待します。
91	遠すぎる。
92	・HP をわかりやすくしてほしい。特にマイスケジュールの改善を期待します。 ・講演，シンポジウム，チュートリアルはハイブリッドで実施し，後日録画公開を推奨してほしいです。
93	ハイブリッドというのであれば、オンラインでのみ参加する人も全てのコンテンツを見られるようにしてほしい。
94	プログラム冊子の印刷発行を希望します
95	参加費の見直しを強くお願いしたい。
96	関東からの参加ですが、開催地&開催会場がとても便利だと思いました。集中して、いろいろな発表を聞くことができました。
97	とにかく対面を！！
98	アクセスが便利な場所でやって欲しい
99	実行委員会の皆さんにおかれましては、くれぐれもご自愛ください。
100	TWS は予約形式に戻した方がいいと思います。準備が必要な TWS があるので、予約なし参加だと、参加してもいるだけという人も見かけました（パソコンを使う TWS でずっとインターネットサーフィンをしているだけ方がいたり・・・）。立ち見があった状況だったので、どうかと思いました。
101	従来の価値観に捉われることなく、主催者が最もよいと思われる形式で開催いただければ幸いです。
102	ポスター発表はオンラインのやつはなくてもいい気がしました（特に A0 を一枚で出されるとみづら過ぎてみる気がうせる）。かといってシンポ系も対面に比べると盛り上がりにかけるかもしれないので難しいところですね。
103	口頭で発表されるものは録画と資料，そして、オンラインで質問が可能なシステムがあれば十分かなと思います（もちろん，それを対面で開催し，現地でも交流できるようにしていただいたら，非常にありがたいと思いますが）。ポスター発表においては，たくさんの人たちと交流が可能なので対面が望ましいと思いますが，時間の関係でみることができないものがありますので，発表ポスターをダウンロードできるようにしていただけたらありがたいです。
104	会場内で Wifi が容易に使えるようにおねがいします。

-
- 105 ポスター発表申込者に対して、発表日の連絡をもっと早くしてほしい。87回大会は事前予告日より後ろにずれて、本務との調整が難しくとてもこまった。
-
- 106 ポスターとシンポの会場を今年のように離さないでほしい。色々書いてしまいましたが今年の大会はとても楽しかったです。来年もお世話になりますどうぞよろしく願いいたします。
-
- 107 1会場に収容人数50-60名は欲しい。30人は少ない。
-
- 108 休憩所に水以外の飲み物（コーヒーなど）が欲しい（有料でもいいので）。
-
- 109 座って休憩できる場所やパソコン作業ができる場所をたくさん用意してほしい
-
- 110 全体の移動がなるべく負担なくできる形式が良い
-
- 111 シンポジウムや講演についてはハイブリッドで実施いただく利点を理解します。しかし、一般研究発表については、対面発表におけるデジタルポスターを廃止してください。あるいはオンライン部門（デジタルポスターのみ）と対面部門（対面発表のみ）と発表形式を選択可能にさせていただくのも一案かと思えます。
-
- 112 学部生高校生プレゼンバトルについて申し上げます。プレゼンバトルの発表申込受け付けは、応募数が上限に達し次第停止されました。発表準備が徒労に終わる学生が生まれるだけでなく、他の学生より準備は遅いがより優れた内容である発表を世に出せなくなるなど、この募集方法が最善なものかどうか気になりました。所定の期間は応募を受け付け、期間後に選考するという方法をとることができないか、ご検討いただければ幸いです。一般的な学会発表や特集号論文の募集方法と同じであり、さして珍しい・難しい方法ではないように思われます。
-
- 113 初めて参加しました。オンラインで見るのが限られすぎててショックでした。会場ではないと見たい研究発表も見れないと実感しました。全てではなくても開催時間中はリアルタイムで2023日本心理学会のYouTubeアカウントで研究発表の配信して欲しかったです。
-
- 114 今年よりもレベルアップしたハイブリッド開催を希望します。
-
- 115 特にない。
-
- 116 1枚のポスター・デジタルポスターに限定することは、できればやめていただきたい。
-
- 117 あまり対面にこだわらなくても良いように思いました。十分満足できるように思います。
-
- 118 今年度と変わらない企業展示へのご配慮をお願い致します。
-
- 119 発表するにしても、3日間をフルで空けておき、直前になるまで発表日時がわからないという状況ですと、今の勤務先の業務状況ではこの先の発表そのものが難しいです。ポスター発表などについては、あらかじめどの分野が何日目の何時に
-

なるのかを決めていただきたいですし、そうでないのなら、ある程度の発表日時変更をしていただくと大変助かります。大規模な学会なので、1発表の融通をきいている余裕はないのは承知しておりますが…

120 活気にあふれた学会らしい学会だった。スタッフのみなさん、ありがとうございました。

121 熊本の復興や地域活性につながるような（参加者が少しでも貢献できるような）ものにしていただきたいです

122 今年度のように、ポスター会場を広くとっていただけると嬉しいです。
また、休憩所との併設は最高だったと思います。

いずれにしても、有意義な時間を過ごさせていただきました。
来年以降も楽しみにしています。
ありがとうございました。

123 今大会のように託児できるようにしていただけるとありがたい。

124 大会最終日に最後まで会場にいて、その日のうちに飛行機に余裕をもって乗ることができるとかによって、対面参加の可否が変わる。早い段階でスケジュールを公表してほしい。

125 上記のように回答しましたが、パイブリット＝1つのコンテンツがオンライン、対面両方利用可能な状態であって欲しいと思います。

126 熊本市は回答者の出身地なのですが、なにせ地方都市でありまして、参加者の皆様のホテルの確保が大丈夫か懸念しております。

127 コロナ禍初期に比べて、オンラインの技術、機材、ノウハウ等かなり充実してきているので、ただ前年通りに続けるだけでなく、発展させていってほしいと思います。

128 今年は会議場のほうで休憩できるスペースが少なすぎると感じました。2024年度には、もう少し広い／多いと助かります。

129 以前アンケートに回答した際に今回の大会について申し上げたかった意見を書き忘れたので「参加していない」と回答して質問をスキップして回答しています。confitの「コメント」機能について、コメントしても、あるいはそれにリプライがあっても何ら通知が来ないのがとても不便でした。是非、メールと連動させていただきたいです。よろしくお願いします。

130 施設等の都合は多分にあるかと思いますが、すべてのプログラムの会場がひとつの建物だと移動がしやすいと思いました。講演系プログラムのお部屋につきましては、できる限り立ち見にならないようなお部屋を設けていただけるとありがたいです。

-
- 131 先に「オンライン」を選んだものは、本当は対面とオンデマンドで、その場でも参加できるし、後で何回も見られるのかベスト
-
- 132 講演やシンポジウム関係の項目はできうる限りオンデマンド配信により参加できればと希望する。
-
- 133 発表ルール of 厳格化。ルールを守れない適当な発表は取り消しにしたほうがいい。
発表賞の審査員ごとの票数や点数も全て公開してほしい。
-
- 134 今年は対面限定が多くて残念だった。次回はオンラインも対面と機会均等にしてほしいです。
-
- 135 PDF で配られた、シンポジウムなどのタイトルや参加者の「行間」が間延びしすぎて、可読性が低くて苦労した。物凄く読みにくい印象がある。
人物名の右上に所属を示す上付数字があるが、人物名（改行、冒頭に）数字とか、読む人の利便性を無視しているように思える。「.講演者」「.司会者」の「.」も意味不明だ。使うならナカグロ「・」ではないだろうか？「名誉教授、」の空白も同じ。版組・校正に慣れた業者を使うなどして、可読性を高めてほしい。
-
- 136 ポスター発表の論文集が無いのはありえません。抄録集はただの案内なので、学術上何の役にもたちません。抄録集が1ページであることに意味があるのかは、査読なしの紀要論文に意味があるのかという議論の延長にあると思いますが、抄録集は論外です。ですから、2024年大会も、それ以降も、論文集の発行は堅守していただきたいと思います。また、今回は引用が必須とされましたが、スペースの都合上多くの論文が引けませんので、略記やdoiでの引用を可としていただければ幸いです（わたしは勝手に略記しました）。
ところで、最後のページで年齢や性別、居住地を問われていますが、これは何のためでしょうか。「次年度以降に活かす」のが目的だとすると、性別や年齢で対応を変えろということでしょうか。それとも大学教員以外の意見は聞くに値しないため削除されるのでしょうか。関西と関東で、大会の満足感が違うと言いたいのでしょうか。不必要なデータであっても念のために取ることは、多くの方にアンケートを無償で依頼している以上、あまり良い方法とは思えません。場合によってはたくさんの意見を述べていたのに、そこで回答を辞められた方もいるかも知れません。
-
- 137 ・出展料や広告料（セット価格などを）もう少し見直していただくか、参加費（協賛、出展社）をもう少し割引にするかしていただけるとありがたいです。

・書籍（展示物）の前日搬入の受け取りを希望企業は事務局の方に一括して引き受けていただく方法（人件費分を有料制としていただいてもかまいません）をご検
-

討いたきたいです。もしくは、当日搬入（ヤマト便を当日受け取り）可能としていただきたい

- ・展示（書籍）の撤収時間の見直し（もう少し遅く）
- ・撤収時間について、ほとんどの参加者がご存じなかったので、展示の撤収時間をプログラムやサイトや会場に大きく掲示するなどもっと目立つようにアナウンスをして周知していただきたいと思いました。

どうぞよろしくお願いたします。

-
- 138 熊本のホテルキャパシティが心配です。
-
- 139 スケジュールを分かりやすく伝える工夫を行っていただきたい
-
- 140 特にはありません。
-
- 141 今から楽しみにしています
-
- 142 大会プログラムの発行
-
- 143 立ち見が多い時はオンライン配信の対応をお願いしたいです。
-
- 144 熊本が自宅から遠いので現地参加できるかどうかわからない（飛行機の距離）。どのセッションが対面がいいかオンラインがいいかはちょっと判断しかねる面もある。オンラインだけしか参加できないとしてもちょっとは参加できるような形式なら嬉しい（その場合参加費がちょっとお安くなればいいなあ）
-

Q42 職業（任意）

「その他」の回答内容

No.	内容（Q42）
1	大学院科目等履修生
2	臨床心理職
3	カウンセラー
4	専従者自営
5	公務員
6	研究職
7	名誉教授
8	公認心理師
9	無給の客員研究員で非常勤講師（バイト）をしています。
10	会社員

11	現職の教員ですが教職大学院派遣中です
12	公務員
13	無職。
14	大学退職後年金生活者
15	中学生
16	退官した大学教員
17	非常勤講師
18	研究を続けたいと思いながら所属がなく、非常勤講師をしながら所属を探している（今回、所属のところに「なし」と表示されざるを得ないのは少し悲しかった）
